NEC

ユーザーズマニュアル

「あなたのパソコン」として使うために

VALUESTAR L

ご購入後は「お客様登録」を ▶P.2-48

パソコンのセットアップが終わったら、すぐに121wareの「お客様登録」をしましょう。
電話サポートや優待サービスなど、さまざまな特典が利用できるようになります。

困ったときは

使い方がわからなくなったときや、パソコンの調子が悪くなったときは、あわてずに次のステップで調べてみましょう。

Step1 マニュアルやインターネットで調べる ▶P.2-11

まずはパソコンに添付されているマニュアルを開いてみましょう。
また、121wareのホームページでは様々なサポート情報が提供されています。インターネットが使えるときは、121wareのホームページ(121ware.com)にアクセスして調べてみましょう。

Step2 電話で相談する ▶P.2-59

NECのパソコンに関する技術的な質問を電話で承ります。
マニュアルやインターネットで調べてもわからないときは、専門のスタッフに電話で相談してみましょう。

Step3 訪問サポートを依頼する ▶P.2-61

インターネットにつながらない、ウイルスに感染したかもしれない、その他、どうしても問題が解決しないときは、電話一本でスタッフがご自宅に駆けつけます。

853-811064-335-A

目次

853-811064-335-A
2013年11月　初版

準備・基本編

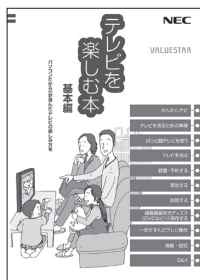
トラブル予防・解決編

【第1章】 トラブルの予防 2-2

【第2章】 トラブル解決の第一歩 2-10

【第3章】 トラブル解決Q&A 2-14

トラブル予防・解決編

テレビの視聴に関するQ&Aは、『テレビを楽しむ本 基本編』の「Q&A」をご覧ください。

※添付されるマニュアルは、モデルによって異なります。

付 録 3-1

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

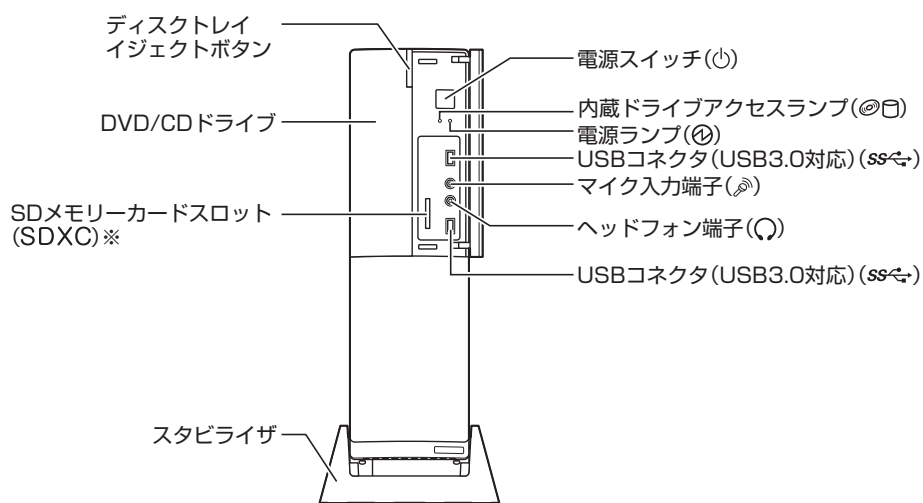
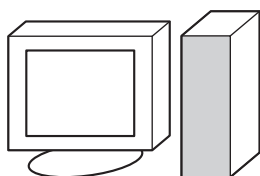
This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*[1] will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*[1] does not provide maintenance service or technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.
Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

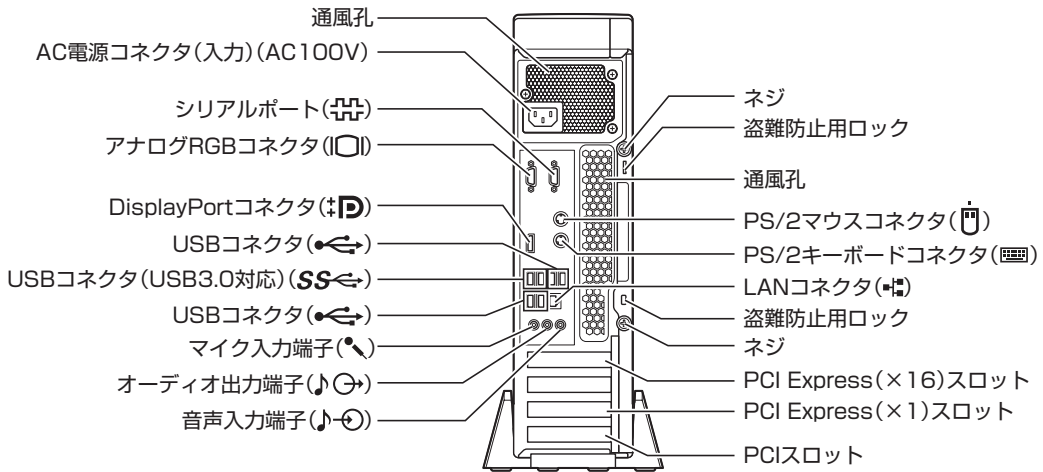
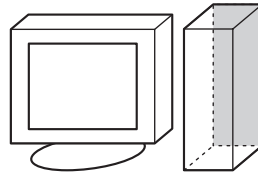
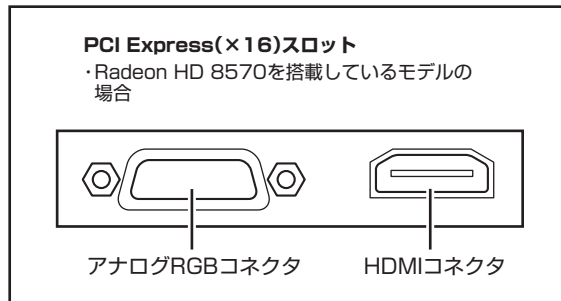
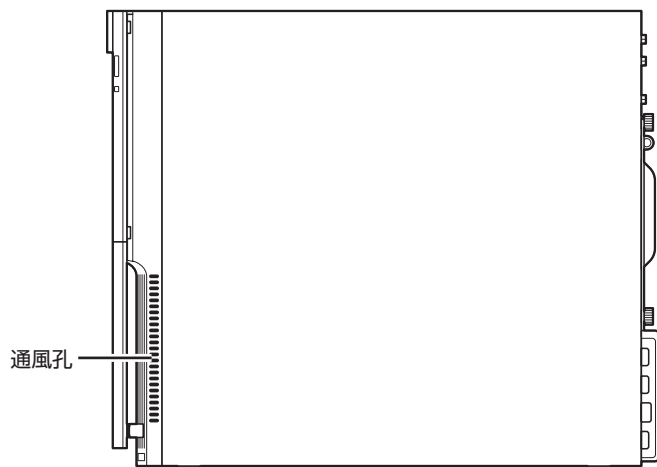
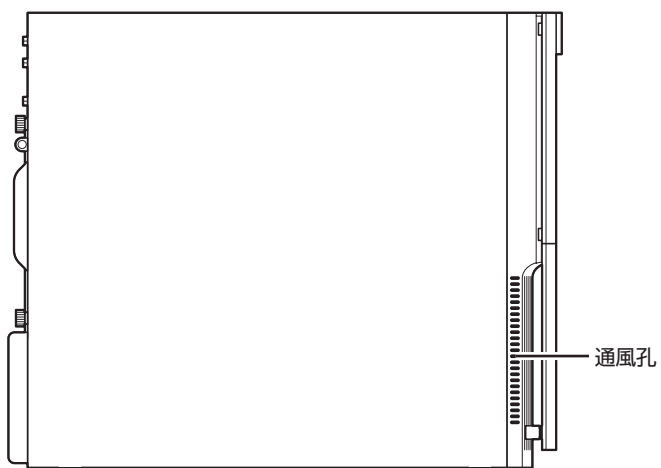
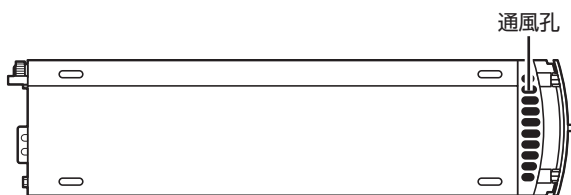
*1: NEC Personal Computers, Ltd.

各部の名称

このパソコンの各部の名称と役割について 参照 「各部の名称と役割」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93010010 で検索

●本体前面

（前面ドアを開いたところ）

※SDメモリーカードスロットモデルのみ

●本体背面

イラストはモデルによって異なります。
アイコンの向きは実際と異なる場合があります。

●本体右側面

●本体左側面

●本体底面

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

⚠注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

❗	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

❗とくに重要	してはいけないことや、必ずしていただきたいこと、とくに大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、人が傷害を負ったり、費用が必要になったりする可能性があります。また、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
❗重要	注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
●●●	パソコンをお使いになる際のヒントやポイントとなる説明です。
参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーおよびリモコンのボタンを指します。
『　』	『　』で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
DVD/CDドライブ	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)、ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。
「ソフト&サポートナビゲーター」	画面で見るマニュアル「ソフト&サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。 「ソフト&サポートナビゲーター」は、デスクトップのタスク バーにある(ソフト&サポートナビゲーター)アイコンをクリックして起動します。
BIOSセットアップユーティリティ	BIOSの設定をおこなう画面のことを指します。

◆番号検索（検索番号）について

このマニュアルに出てくる検索番号（8桁の数字）を画面で見るマニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」で入力して検索すると、詳しい説明や関連する情報を表示できます。

◆利用方法

例）検索番号が「91060010」の場合

（マニュアルの記載）

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

「このパソコンのモデル構成について」（p.xi）をご覧になり、ご購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン、本機	このマニュアルで説明している各モデル（機種）を指します。
液晶ディスプレイセットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ（DVDスーパーマルチドライブ機能付き）、またはブルーレイディスクドライブ（DVDスーパーマルチドライブ機能付き）（BDXL™対応）を搭載しているモデルのことです。
ブルーレイディスクドライブ（BDXL™対応）モデル	ブルーレイディスクドライブ（DVDスーパーマルチドライブ機能付き）（BDXL™対応）を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ（DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ（DVD-R/+R 2層書込み））を搭載しているモデルのことです。
SDメモリーカードスロットモデル	SDメモリーカードスロットを搭載しているモデルのことです。
Windows 8.1モデル	Windows 8.1があらかじめインストールされているモデルのことです。

Windows 8.1 Pro モデル	Windows 8.1 Proがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Officeモデル	Office Personal 2013またはOffice Home and Business 2013が添付されているモデルのことです。
Office Personal 2013モデル	Office Personal 2013が添付されているモデルのことです。
Office Home and Business 2013 モデル	Office Home and Business 2013が添付されているモデルのことです。
TVモデル	地上/BS/110度CSデジタル放送のチューナー(レコーダー)を内蔵しているモデルのことです。搭載している「SmartVision」でテレビを見ることができます。
リモコン添付モデル	リモコンが添付されているモデルのことです。
タッチパネルモデル	タッチパネルディスプレイが搭載されているモデルのことです。

◆このパソコンのモデル構成について

このパソコンはモデルごとに次のような機能で構成されています。ご購入いただいたモデルにどのような機能があるかご確認ください。

シリーズ名: VALUESTAR L	表記の区分				
型名(型番)	ディスプレイ	BD/DVD/CD ドライブ	メモリーカード スロット	OS	添付ソフト
VL750/NSW (PC-VL750NSW)	液晶ディスプレイセットモデル(23型ワイド液晶[F23W4A])	ブルーレイディスクドライブ(BDXL™対応)モデル	SDメモリーカードスロットモデル	Windows 8.1 モデル	Office Home and Business 2013モデル
VL150/NSW (PC-VL150NSW)	液晶ディスプレイセットモデル(19型ワイド液晶[F19W3A])	DVDスーパーマルチドライブモデル	ー		Office Personal 2013モデル

◆VALUESTAR Gシリーズについて

VALUESTAR Gシリーズの各モデルについては、添付の『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

◆本文中の記載について

・ 本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
・ 記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
・ このマニュアルには、複数のモデルの内容が含まれているため、お使いのモデルによっては、本文中で説明している機能が搭載されていない場合があります。

◆周辺機器について

・ 接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
・ 他社製増設機器、および増設機器に添付のソフトウェアにつきましては、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は、各メーカにご確認の上、お客様の責任においておこなってくださるようお願いいたします。

◆イラストについて

このマニュアルでは、各モデルで操作方法に大きな違いがない場合は、Radeon HD 8570が搭載されていないモデルのイラストを掲載しています。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows 8.1	Windows® 8.1、Windows® 8.1 Pro
Office Personal 2013	Microsoft Office Personal 2013
Office Home and Business 2013	Microsoft Office Home and Business 2013
Word 2013	Microsoft Word 2013
Excel 2013	Microsoft Excel 2013
Outlook、Outlook 2013	Microsoft Outlook 2013
PowerPoint 2013	Microsoft PowerPoint 2013
OneNote 2013	Microsoft OneNote 2013
SkyDrive	Microsoft SkyDrive
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 11
タスク バー	Windows® タスク バー
Windows Update	Windows® Update
Windows 転送ツール	Windows® 転送ツール
ユーザー アカウント制御	Windows® ユーザー アカウント制御
ウイルスバスター	ウイルスバスター クラウドTM

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
（2）本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
（4）当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
（5）本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
（6）海外NECでは、本製品の保守･修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
（7）本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows® 8.1、Windows® 8.1 Proおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
（8）ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

商標について

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国Microsoft Corporationおよび/またはその関連会社の商標です。
Windows Live は、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
インテル、Intel、Intel Coreはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
Blu-ray Disc™ 、Blu-ray™ および BDXL™ はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
HDMI、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
PS/2はIBM社が所有している商標です。
Bluetoothワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータ株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。
SDXC、SDHC、SD、microSDHC、microSD、ロゴはSD-3C, LLCの商標です。
MEMORY STICK、“Memory Stick”、“メモリースティック”、“Memory Stick Duo”、“メモリースティック デュオ”、“MagicGate”、“マジックゲート”、“マジックゲート メモリースティック”、“メモリースティック PRO”、“メモリースティック PRO デュオ”、“メモリースティック PRO-HG”、“メモリースティック マイクロ”はソニー株式会社の商標または登録商標です。
FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

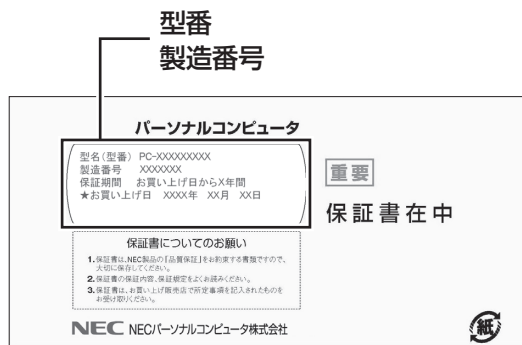
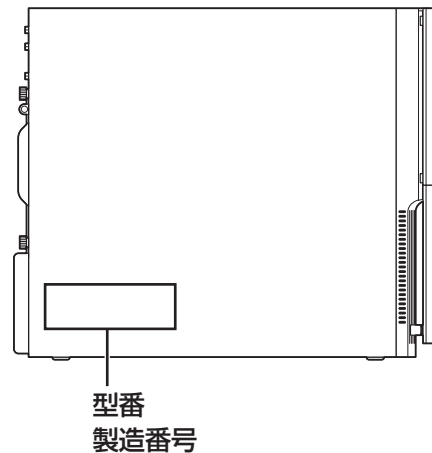
準備・基本編

パソコンを使い始める際に必要な設定と、このパソコンの主な機能の紹介、知っていると便利な機能について説明しています。

第1章 セットアップの前に

製品を確認する

保証書と本体のラベルの記載内容が一致していることを確認してください。

●保証書

●パソコン左側面

重要 必ずご確認ください

- ラベルに記載された番号が保証書と異なっている場合、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）(p.1-3)にお問い合わせください。
- 保証書は、所定事項（販売店名、お買い上げ日など）が記入されていることを確認し、保管してください。
- 保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容に基づいて修理いたします。保証期間終了後の修理についてはNECサポート窓口（121コンタクトセンター）にお問い合わせください。

添付品を確認する

・添付の『添付品を確認してください』を見ながら、添付品がそろっているかを確認してください。
・VALUESTAR Gシリーズをご購入の場合は、『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧になり、添付品を確認してください。

添付品が足りないときは

万一、足りないものがあったり、添付品の一部が破損していたときは、すぐに下記までお問い合わせください。

●NECサポート窓口(121(ワントゥワン)コンタクトセンター)

フリーコール 0120-977-121

※音声ガイダンスにしたがって、「故障診断・修理受付」を選択してください。
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
※携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、上記電話番号をご利用いただけないお客様は次の電話番号へおかけください。
03-6670-6000(通話料お客様負担)

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の詳しい情報は、「トラブル予防・解決編」第5章の「NECのサポート窓口に電話する」をご覧ください。

「電子マニュアルビューア」について

このパソコンに添付されているマニュアルをNECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」の「電子マニュアルビューア」でご覧いただくことができます。また、ご購入時以降のさまざまな情報に対応した、最新のマニュアルをご覧いただける場合もあります。

「電子マニュアルビューア」はインターネットに接続後、次のURLからご利用いただけます。
(http://121ware.com/support/e-manual/)

パソコンの置き場所を決める

ここでは、パソコンを設置する場所について説明します。

パソコンを設置する場所

パソコンは次のような場所に置いてください。

●屋内

●しっかりした台の上
パソコンの重さを支えられる机やテーブルの上に設置してください。

●温度は10〜35℃、湿度は20〜80%

●ほこりの少ない場所

●コンセントや電話回線の近く
本体や周辺機器に接続した電源コード、LANケーブルなどが届く範囲に設置してください。

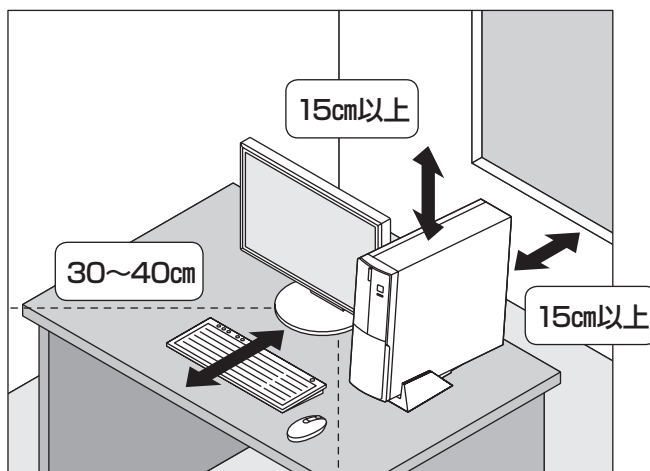
パソコンの周囲のスペースについて

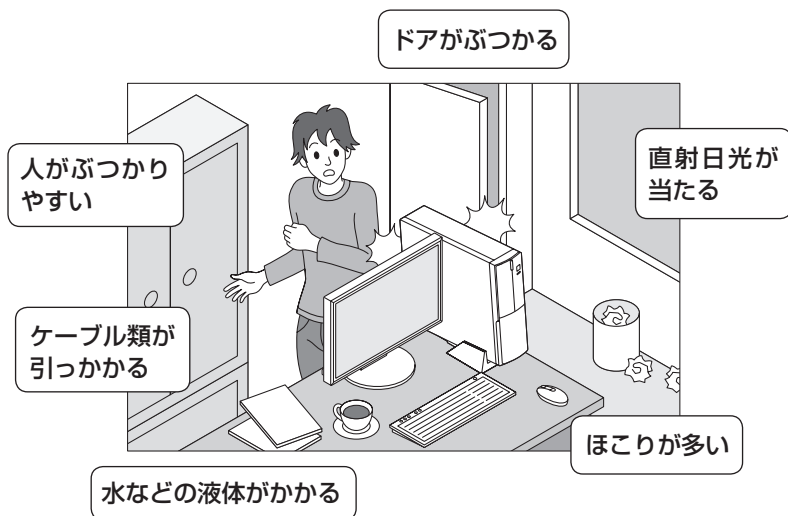
快適に操作するため、また、機器の故障を防ぐため、パソコンの周囲にはスペースを確保してください。

●本体前に30〜40cm
キーボードを置いて、マウスを操作できるスペースが必要です。

●本体上面、左側面および背面に15cm以上
本体上面、左側面および背面の通風孔から放熱しています。壁などから15cm以上離して設置してください。

●ディスプレイの後ろ側に15cm以上
ディスプレイの後ろ側の通風孔から放熱しています。壁などから15cm以上離して設置してください。

●通風孔について
パソコン本体やディスプレイの通風孔を紙などでふさがないようにしてください。通風孔をふさいだまま使用すると、内部の温度が上昇して故障などの原因になります。

パソコンを設置してはいけない場所

故障などの原因になるため、次のような場所には置かないでください。

パソコンの近くに置いてはいけないものについて

次のものはパソコンの近くに置かないでください。

●磁気や電波を発生するもの

パソコンの近くに磁気や電波を発生するもの(テレビ、ラジオ、スピーカ、コードレス電話、携帯電話など)を置くと、パソコンのディスプレイの映像が乱れたり、スピーカから雑音が出ることがあります。また、これらの機器とパソコンは相互に影響を与えるため、逆にテレビの映像が乱れたり、ラジオやコードレス電話から雑音が出ることもあります。

扇風機や温風式こたつなども磁気を発生するため、パソコンの近くには置かないでください。

●熱を発生するもの

パソコンの近くに暖房機などを置くと、熱によってパソコンが変形したり異常な動作をすることがあります。

その他、設置に関するご注意

●コンセントについて

・テレビやラジオのコンセントとは、別のコンセントに接続してください。同じコンセントに接続するとテレビやラジオから雑音が出ることがあります。

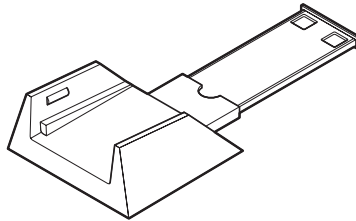
・電源コードのプラグはできるだけ直接コンセントに接続してください。コンセントが足りず、パソコン用のテーブルタップを使うときは、テーブルタップの許容電力を守ってください。

・アース線を接続できるよう、アース端子の付いたコンセントに接続してください。アース端子についてはお近くの電器店などにご相談ください。

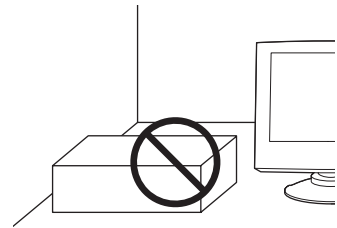
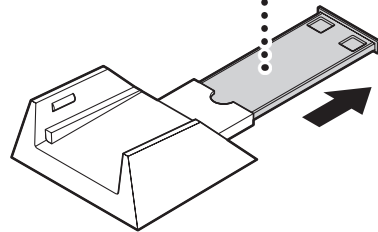
●ケーブルについて

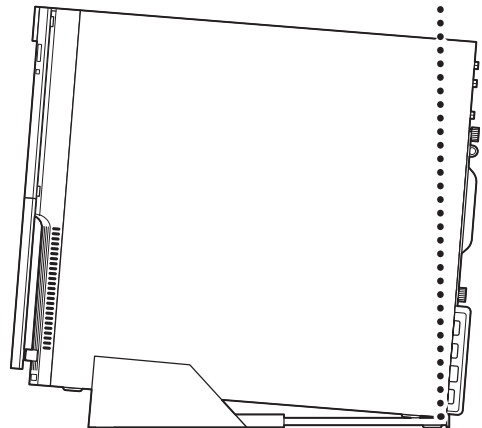
ケーブルを引っかけて機器を落とさないようにしてください。小さなお子様がいるご家庭では特にご注意ください。

スタビライザ(台座)にパソコンを置く

スタビライザは、パソコン本体を安定させる部品です。

スタビライザ

重要

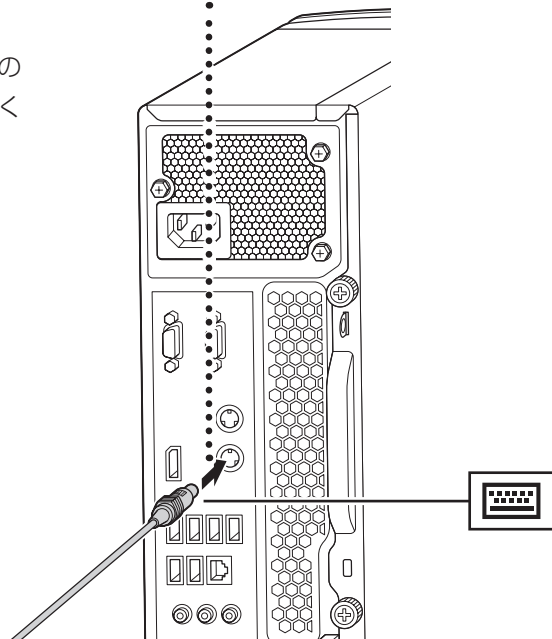
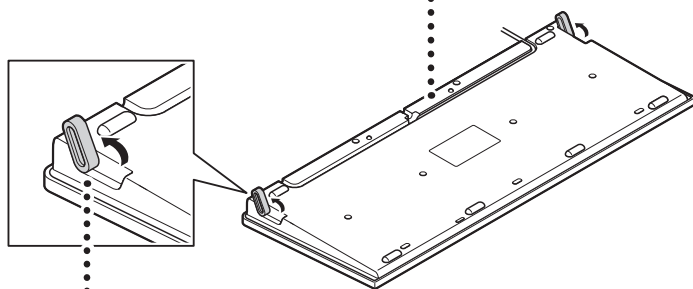
このパソコンは横置きで使用することはできません。
必ず縦置きで使用してください。
本体の転倒防止のため、スタビライザの取り付けをおすすめします。

1 スタビライザをロックされるまで伸ばす

2 スタビライザをパソコンを設置する場所に置く

3 パソコンの背面とスタビライザの端を合わせて、スタビライザにパソコンを置く

キーボードを接続する

重要

キーボードの接続は、必ずパソコンの電源が切れている状態でおこなってください。パソコンの電源が入っている状態で抜き出ししても、認識しない場合や、パソコンやキーボードが故障する可能性があります。

1 キーボードのプラグをパソコン背面のコネクタに差し込む

プラグのマークを確認し、プラグの向きをイラストに合わせて差し込んでください。

2 ケーブルをミゾに通す

3 しっかりと固定されるまで足を起こす

キーボードは足を立てずに使うこともできます。また、ケーブルは左右どちらのミゾに通してもかまいません。

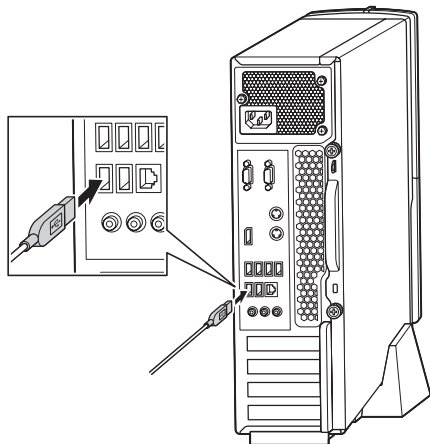
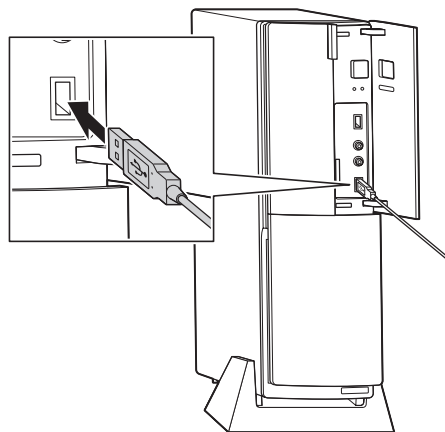
マウスを接続する

重要

市販のUSBハブは使用せず、パソコンに直接接続してください。

1 マウスのプラグをパソコンのUSBコネクタに差し込む

プラグの を確認し、プラグの向きを次のイラストに合わせて差し込んでください。

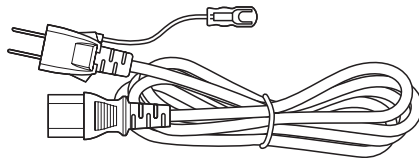
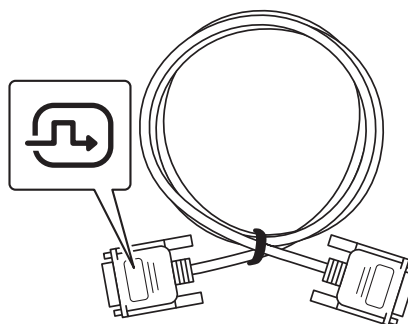
●**本体背面**

●**本体前面**

ディスプレイを接続する

ここでは、ディスプレイの接続について説明します。

このマニュアルでは、液晶ディスプレイセットモデルの23型ワイド液晶ディスプレイ:F23W4Aおよび19型ワイド液晶ディスプレイ:F19W3Aと接続する例で説明しています。

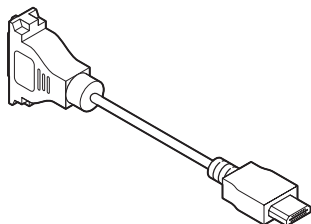
VALUESTAR Gシリーズをご購入のお客様は、『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』もあわせてご覧ください。

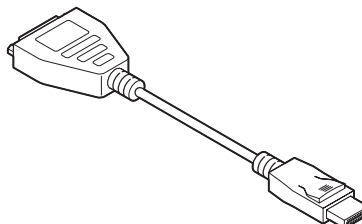
接続用のケーブルを確認する

ディスプレイに添付されているケーブル

イラストは、実際の製品とは形状が一部異なります。

パソコンに添付されているアダプタ

お使いのモデルにより、添付されているアダプタが異なります。

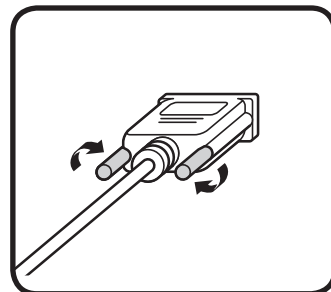
●Radeon HD 8570を搭載したモデルの場合

HDMI - DVI-D変換アダプタ

●Radeon HD 8570を搭載していないモデルの場合

DisplayPort - DVI-D変換アダプタ

イラストは、実際の製品とは形状が一部異なります。

接続に関するご注意

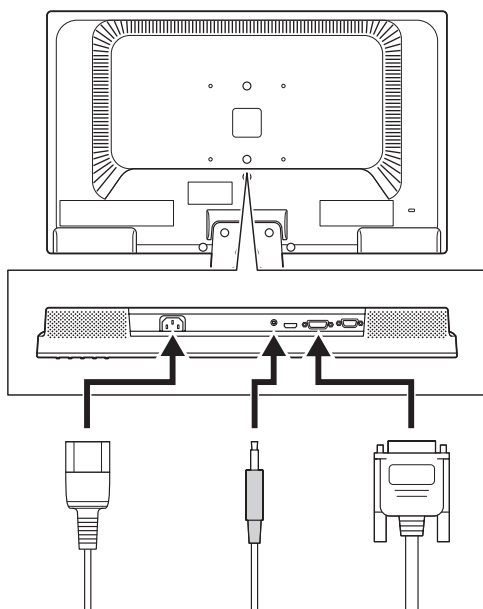
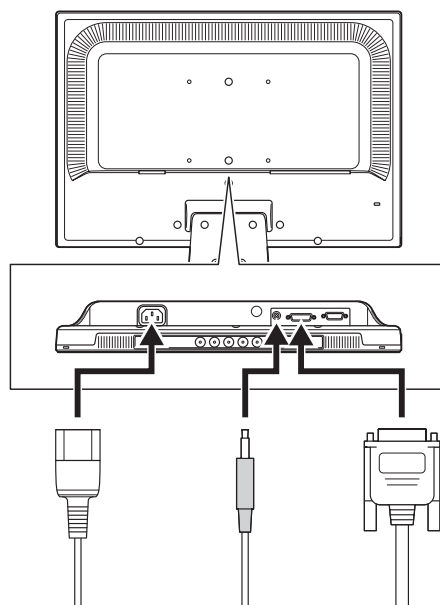
・ケーブルをパソコンやディスプレイに接続するときは、プラグの向きを確認し最後までしっかりと差し込んでください。

・プラグのネジをしめるときは、左右のネジを交互に少しずつまわして固定してください。片方だけ連続でまわすと、プラグが斜めに固定されてしまうことがあります。

ケーブルを接続する

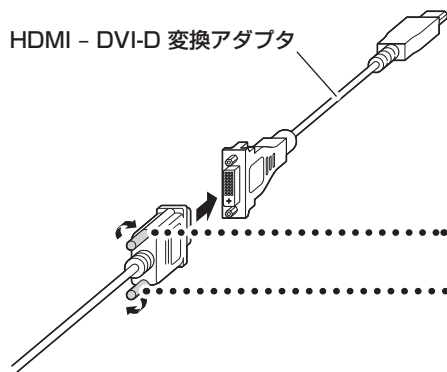
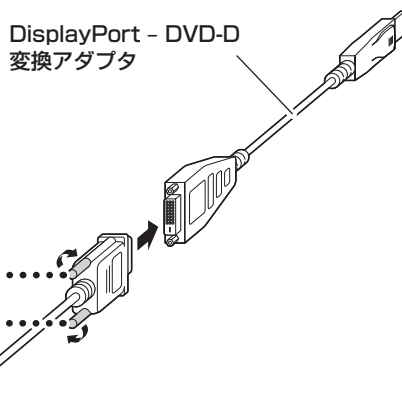
電源コードのプラグ、ビデオ信号ケーブル、オーディオケーブル(水色のプラグ)を、図にしたがってディスプレイに差し込む

重要

- 電源コードのプラグはまだコンセントには接続しないでください。
- ビデオ信号ケーブルはプラグのマークが見えるようにして接続し、ネジを最後までまわしてしっかり固定してください。

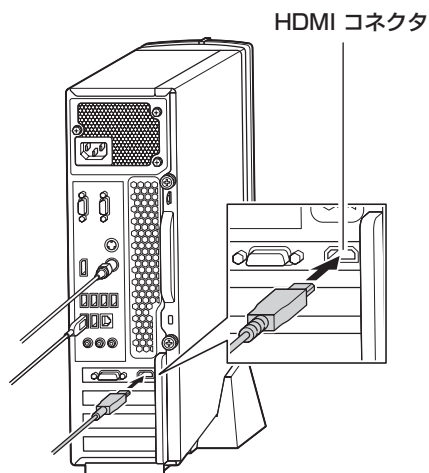
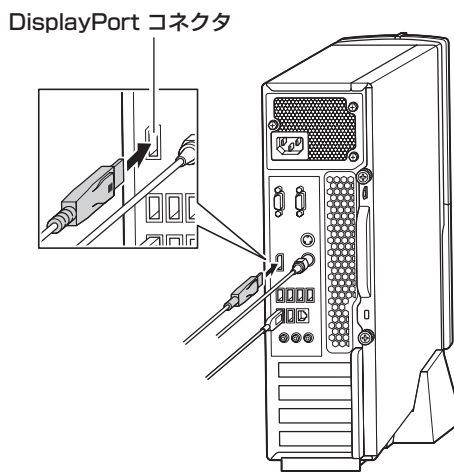
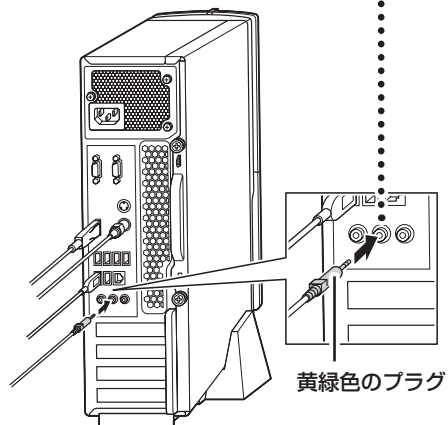
●F23W4Aの場合

●F19W3Aの場合

2 ••• 変換アダプタをビデオ信号ケーブルに取り付ける

お使いのモデルにより、使用する変換アダプタが異なります。

●Radeon HD 8570を搭載したモデルの場合

●Radeon HD 8570を搭載していないモデルの場合

3 ••• 2つのネジを回してしっかりと固定する

4 ••• ビデオ信号ケーブルを取り付けた変換アダプタを、パソコン背面のコネクタに差し込む

お使いのモデルにより、使用するコネクタが異なります。

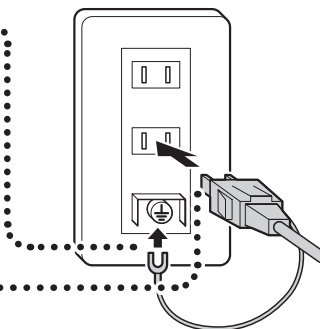
●Radeon HD 8570を搭載したモデルの場合

●Radeon HD 8570を搭載していないモデルの場合

5 オーディオケーブルをパソコン背面のオーディオ出力端子に差し込む

これでケーブルの接続は完了です。
次の「電源コードを接続する」に進んでください。

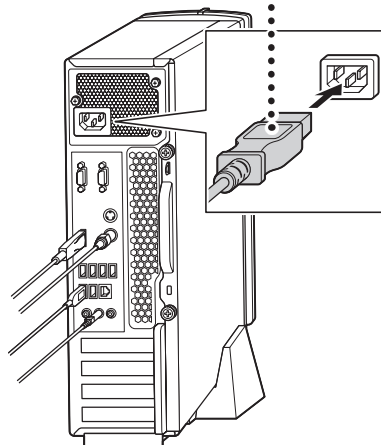
電源コードを接続する

ここでは電源コードの接続について説明します。

重要

アース端子付きのコンセントが利用できないときは、お近くの電器店など電気工事士の資格を持つ人にアース端子付きコンセントの取り付けをご相談ください。

1. ディスプレイの電源コードのアース線を、キャップを外してアース端子に接続する

2. ディスプレイの電源コードのプラグをコンセントに差し込む

3. パソコンの電源コードを、パソコン背面の電源コネクタにプラグの向きを合わせて奥まで差し込む

4. パソコンの電源コードのアース線を、キャップを外してアース端子に接続する

5. パソコンの電源コードのプラグをコンセントに差し込む

重要

電源コードを外す際、アース線を接続している場合は、必ず電源コードのプラグを外してからアース線を外してください。

インターネットへ接続する準備

セットアップをおこなうには、インターネットへ接続する必要があります。

重要

このパソコンではダイヤルアップ接続はご利用になれません。回線の変更については回線事業者にお問い合わせください。

インターネット接続環境をお持ちのかた

「機器の準備をする」(p.1-16)に進んでください。

はじめてインターネットを始めるかた

プロバイダとの契約が必要です。プロバイダと契約し回線が開通したら、インターネットへの接続に必要なものを用意してください。
ここでは、光回線を使用する場合を例として説明します。

●回線事業者やプロバイダから入手した資料

回線事業者の契約書やプロバイダの会員証など、ユーザー名やパスワードなどの情報がわかる資料を用意してください。
また、接続設定のための説明書やCD-ROMなどがある場合は、それらも用意してください。

●回線終端装置

通常は回線事業者が開通時に設置します。お使いの回線によってはない場合もあります。

●ブロードバンドルータ、ワイヤレスLANルータ

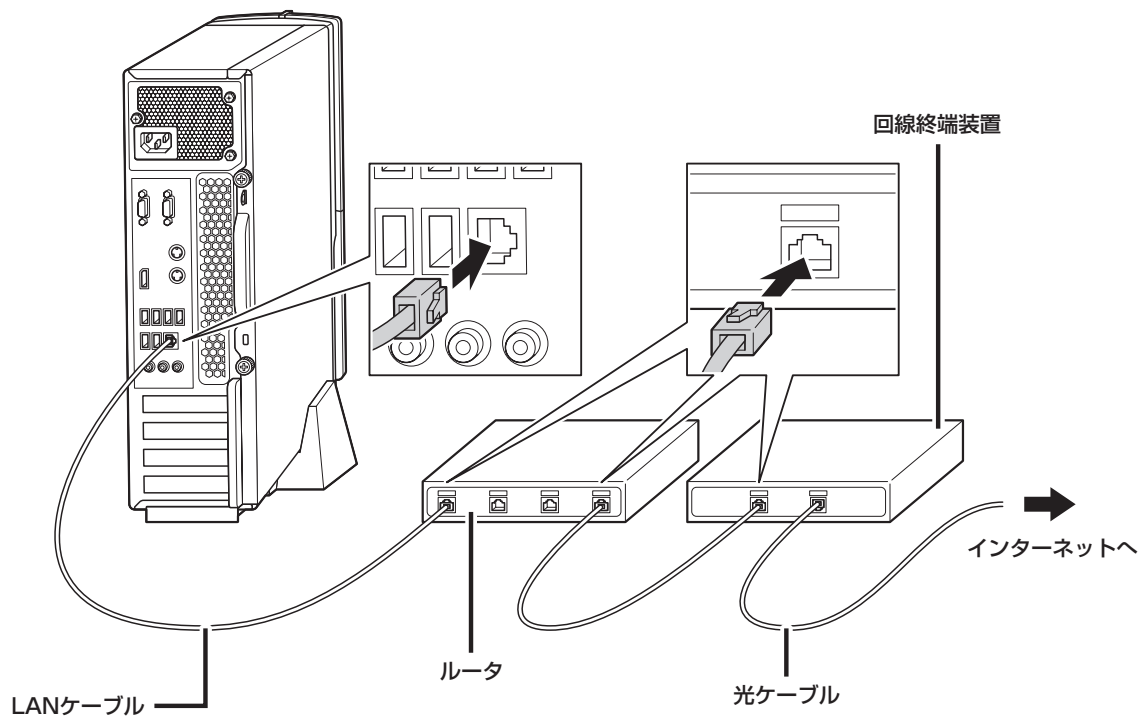
ブロードバンドルータ、ワイヤレスLANルータは、パソコンやゲーム機など2台以上の機器をインターネットに接続する場合に必要な機器です。
プロバイダから送られてくる機器には、ルータの機能が搭載されているものもあります。詳しくは、プロバイダの説明書などで確認してください。

機器を購入される際は、このパソコンと接続ができるかどうかを確認してください。
このパソコンでは、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tの有線LANが使用できます。

インターネットへの接続に必要なものが用意できたら、「機器の準備をする」(p.1-16)に進んでください。

機器の準備をする

ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧になり、ネットワーク機器とパソコンを接続し、ネットワーク機器の電源をオンにしてください。

次の図は、光回線を使用する場合の例です。

はじめてインターネットを始めるかたで、ネットワーク機器やパソコンの設定が必要になる場合は、「ルート②でセットアップする」(p.1-28)の手順でパソコンのセットアップを済ませてから、「セットアップ後の設定」(p.1-35)をご覧になり、設定をおこなってください。

周辺機器などの接続は、セットアップ作業が終わった後におこなってください。

これで接続は完了です。
「準備・基本編」の「第2章 セットアップする」に進んでください。

第2章 セットアップする

セットアップ前の準備

!重要 インターネットへ接続する準備は済んでいますか？

セットアップをおこなうにはインターネットへ接続する必要があります。接続の準備が済んでいない場合は、「インターネットへ接続する準備」(p.1-15)を読んで接続の準備をしてください。

Windows 8.1を使用するのに必要なアカウントについて

Windows 8.1ではパソコンとインターネットのサービスが密接につながっています。Microsoft アカウントを使うことで、パソコンとインターネットのサービスを簡単につなげることができます。またMicrosoft アカウントを使ってサインインしていないと、Windows 8.1の一部の機能を使用することができません。

サインインとは

ユーザーを認証してパソコンやネットワークなどのサービスを利用できる状態にする操作をいいます。

!重要 Microsoft アカウントにはメールアドレスをアカウント名として登録します

Microsoft アカウントを取得されていないかたは、これからおこなうセットアップで新規に取得してください。現在使用しているメールアドレスも使用可能ですが、新規に取得することをおすすめします。新規に取得することでメールアドレスの認証手順(メールを受け取りリンク先を開く手間)が不要になり、Windows 8.1標準搭載の新機能がすぐに使えます。Windows Live IDをお持ちの場合は、Microsoft アカウントとして使えます。

「メール」(Windows ストア アプリ)で使えるメールアドレスについて

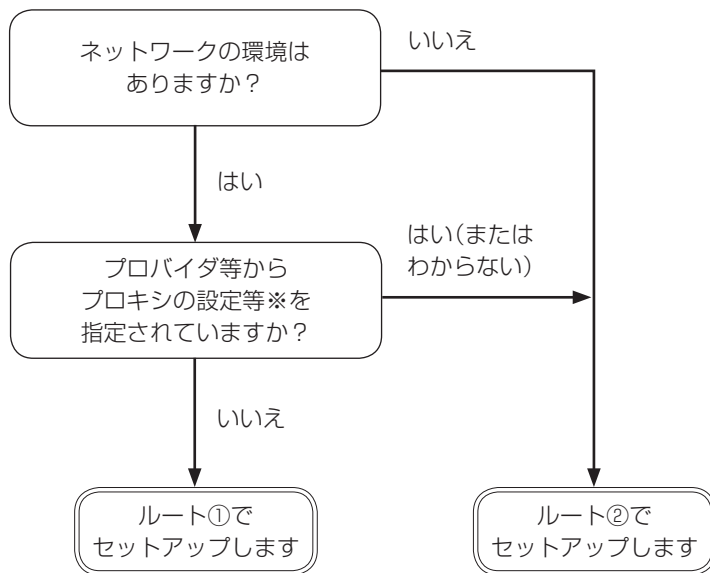
「メール」は、Hotmail、Gmailなどに対応していますが、一般的なプロバイダのメールアドレスには対応していません。Windows 8.1の対応についてはプロバイダ各社にお問い合わせください。

Microsoft アカウント取得に必要な情報

Microsoft アカウントを取得する場合、次の情報を入力します。

- アカウント(新しいメールアドレス)
- 携帯電話のメールアドレスまたは電話番号
- 生年月日

セットアップフロー診断チャート

Windowsのセットアップ方法は、ご購入されたモデルや、ネットワーク環境の有無および種類などにより異なります。次のセットアップフロー診断チャートをご確認の上、セットアップの方法(ルート①(推奨)またはルート②)を決定してください。

※:プロキシ設定等の指定に関しご不明な場合は、ご契約の書類を確認いただくか、プロバイダに直接ご確認ください。

セットアップフロー

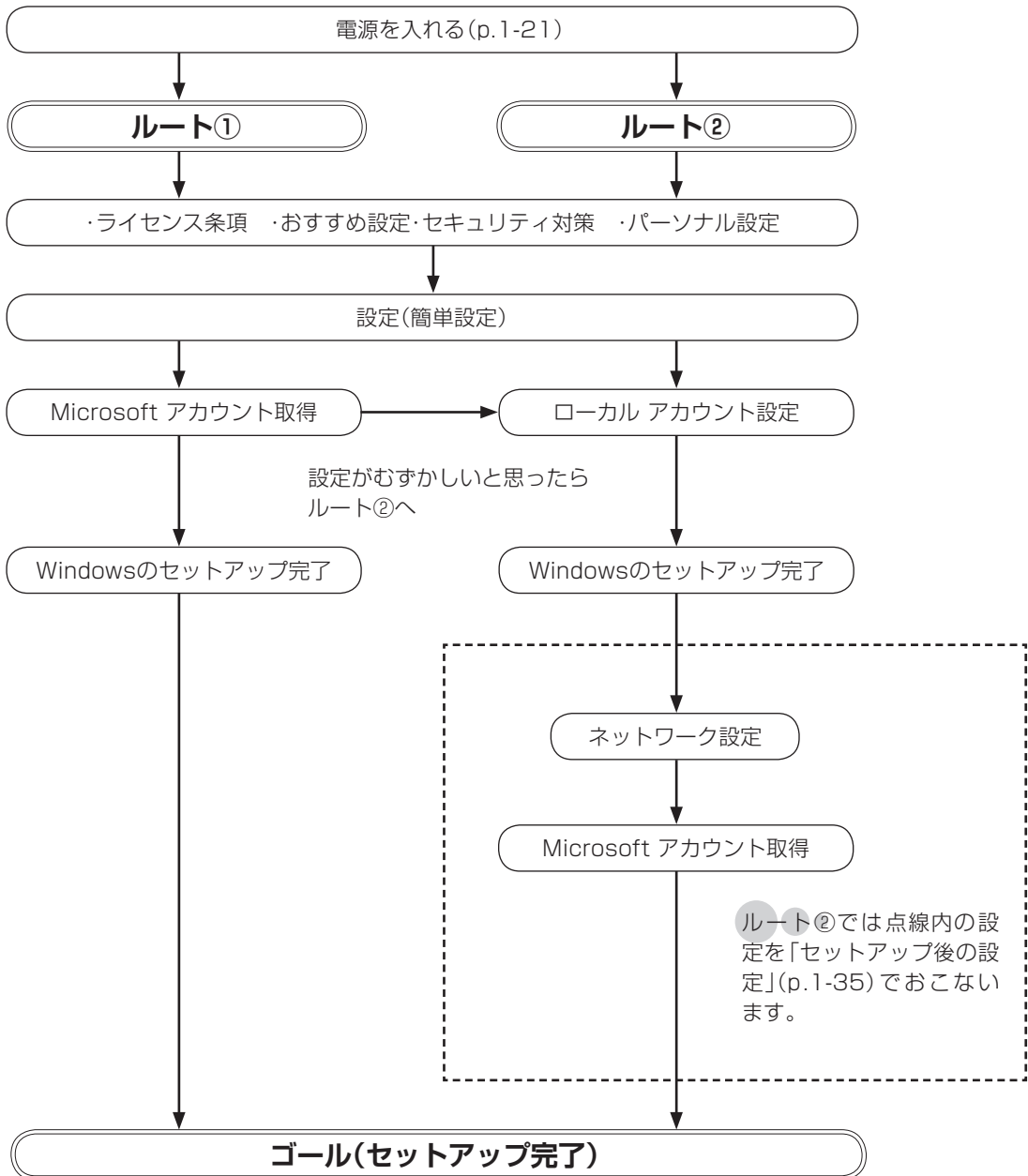
前ページに記載されるそれぞれのセットアップ方法を次の図に示します。推奨のセットアップ方法は「ルート①」です。途中でつまずいたりわからなくなったら「ルート②」へ移り、セットアップを完了させてください。ネットワークの設定やMicrosoft アカウントの取得は後からおこなうこともできます。

それぞれのセットアップ方法と所要時間の目安

・ルート①はWindowsのセットアップ内で、インターネットに接続し、Microsoft アカウントを取得します。
　所要時間は約15分〜約20分です。
・ルート②はインターネットに接続しないで、Windowsのセットアップを完了します。
　所要時間は約5分〜約10分です。

重要 ルート②でセットアップした場合

- インターネットに接続していない状態では、ライセンス認証の画面(p.1-34)が一定時間ごとに表示されます。
- Microsoft アカウントを取得するまで、Windowsの一部の機能が制限されます。

電源を入れる(p.1-21)
ルート①
ルート②
・ライセンス条項　・おすすめ設定・セキュリティ対策　・パーソナル設定
設定(簡単設定)
Microsoft アカウント取得
ローカル アカウント設定
設定がむずかしいと思ったら
ルート②へ
Windowsのセットアップ完了
Windowsのセットアップ完了
ネットワーク設定
Microsoft アカウント取得
ルート②では点線内の設定を「セットアップ後の設定」(p.1-35)でおこないます。
ゴール(セットアップ完了)

Windowsをセットアップする

重要 セットアップ中に電源を切らないでください

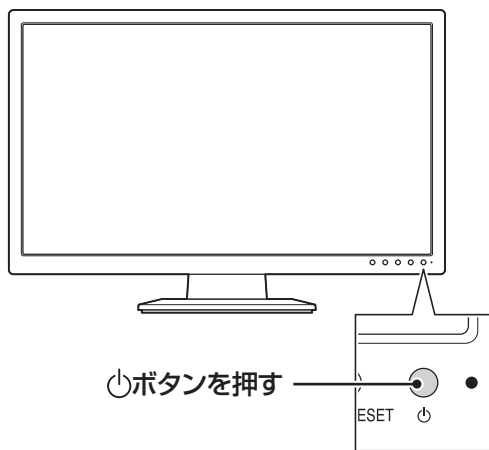
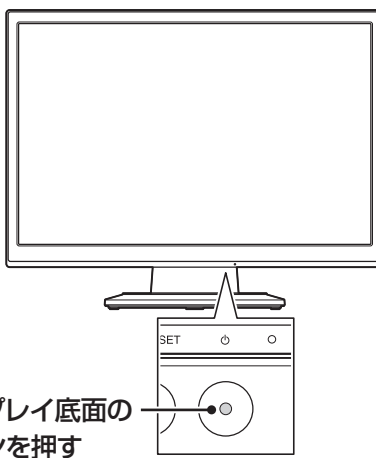
セットアップ中に電源を切ったり、電源コードのプラグを抜くと故障の原因になります。p.1-27またはp.1-30の画面が表示されるまでは、電源を切ったり、電源コードのプラグを抜いたりしないでください。
また、セットアップで使用しないボタン類を操作しないでください。

重要 キーボードとマウスの接続を確認してください

キーボードとマウスが正しく接続されていないと、セットアップを進めることができず、再セットアップや故障の原因となります。

電源を入れる

1 ディスプレイの電源を入れる

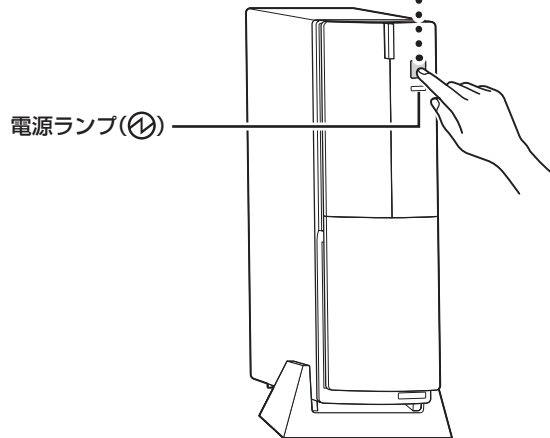
23型:F23W4Aの場合

19型:F19W3Aの場合

- 電源スイッチを押しても、ディスプレイの電源ランプが点灯しない場合、電源コードが正しく接続されていないことが考えられます。「準備・基本編」第1章の「電源コードを接続する」(p.1-14)をご覧ください。
- パソコン本体の電源を入れるまで、ディスプレイには何も表示されません。

液晶ディスプレイの黒点や常時点灯する赤、青、緑の点(ドット抜け)について

液晶ディスプレイ画面の一部に生じるドット抜け(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)は液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。詳しくは付録の「アフターケアについて」(p.3-3)をご覧ください。

パソコン本体の電源スイッチ(⏻)を押す

電源が入ると、電源ランプ(⏻)が点灯します。

電源ランプ(⏻)

3 「ライセンス条項」の画面(p.1-23または p.1-28)が表示されるまで待つ

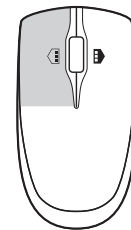
「ライセンス条項」の画面が表示されたら、ルート①(p.1-23)またはルート②(p.1-28)の手順に進みます。

電源スイッチを押してから、画面が表示されるまでに数分かかることがあります。その間、NECのロゴ(社名のマーク)が表示されたり画面が真っ暗になったりしますが、故障ではありません。画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。

「Press F2 to Enter Setup」と表示されたとき

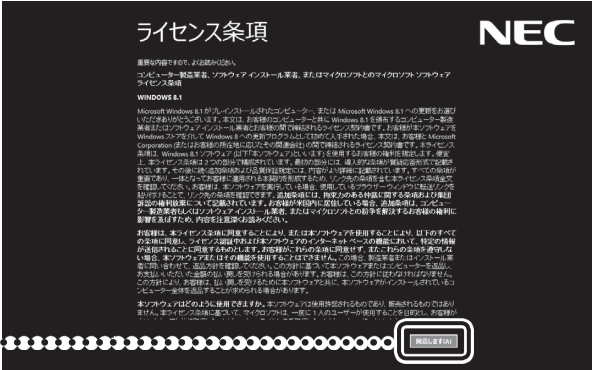
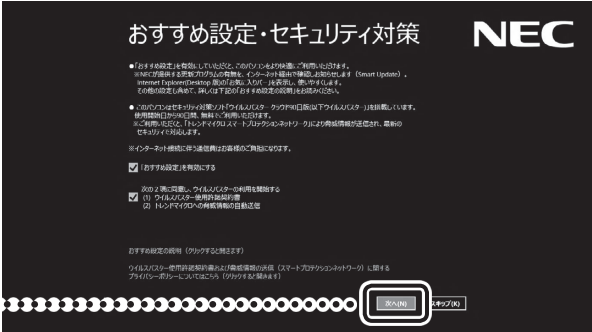
「セットアップの画面が表示されないときは」(p.1-31)をご覧ください。

「Error XXXX: Keyboard not found」と表示されたとき

キーボードとマウスの両方が正しく接続されていない可能性があります。パソコン本体の電源スイッチを押していったん電源を切り、キーボードとマウスを接続しなおしてから、再度電源を入れてください。

ルート①でセットアップする

重要 インターネットへ接続する準備は済んでいますか？

セットアップをおこなうにはインターネットへ接続する必要があります。接続の準備が済んでいない場合は、「インターネットへ接続する準備」(p.1-15)を読んで接続の準備をしてください。

1 ライセンス条項をご確認のうえ、「同意します」をクリックする

画面はモデルによって異なります。

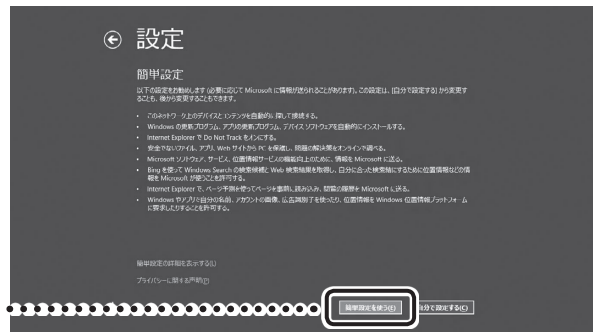
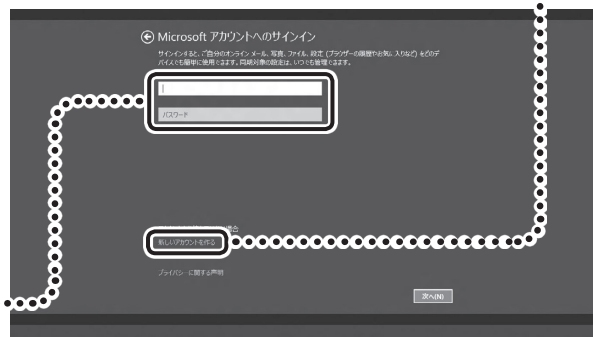
2 設定や使用許諾の内容を確認し、「次へ」をクリックする

3 PC名を入力する

4 「次へ」をクリックする

PC名について
パソコンに付ける任意の名称です。半角英数字で15文字までのお好みの名前を付けてください。

ネットワークに接続するとき
PC名が同じパソコン同士はネットワークで接続できません。PC名が同じパソコンがあるときは、別のPC名を入力してください。

5 「簡単設定を使う」をクリックする

6 「新しいアカウントを作る」をクリックする

重要 Microsoft アカウントをすでにお持ちの場合は

Microsoft アカウントをすでにお持ちの場合は画面の案内に沿って進めてください。Windows Live IDをお持ちの場合は、Microsoft アカウントとして使えます。

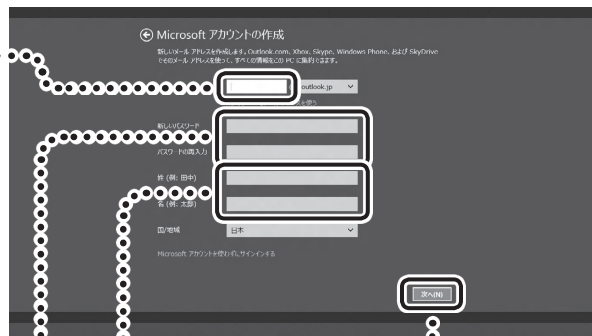
次の項目を入力します。
入力が完了したら「次へ」をクリックし、手順17に進みます。

- メールアドレス
- パスワード(Microsoft アカウントで使用しているパスワード)

重要 Microsoft アカウントをここで登録しないときは

手順7に進んで、「Microsoft アカウントを使わずにサインインする」をクリックしてください。

7 Microsoft アカウントとして使用する任意のメールアドレスを入力する

設定がよくわからない場合は「Microsoft アカウントを使わずにサインインする」をクリックし、ルート②の手順6（p.1-29)へ進んでください。

入力可能な文字は、半角英数字と.(ピリオド)、-(ハイフン)、_(下線)です。

8 登録するMicrosoft アカウントを次の欄に書きこむ

Microsoft アカウント▼

9 パスワードを入力する

ここでは、Microsoft アカウント用のパスワードを新しく入力します。半角16文字まで入力可能です。大文字、小文字、数字、記号を組み合わせてください。

10 名前を入力する

重要

入力した名前はサインイン時の表示名になります。スタート画面で常に表示されることを考えて入力することをおすすめします。

11 「次へ」をクリックする

セットアップする

12 生年月日を選択する

13 セキュリティ情報を入力する

重要 セキュリティ情報とは

パソコンを安全に保つためや、パスワードを忘れてしまったときなどのために、次の中から2つの個人情報を入力する必要があります。

- 携帯電話のメールアドレスか電話番号
- 連絡用のメールアドレス
- 秘密の質問と答え

電話番号について

- ・携帯電話の電話番号を入力する際は、先頭の0を省略してください。
- ・-(ハイフン)は省いて入力してください。

連絡用のメールアドレスについて

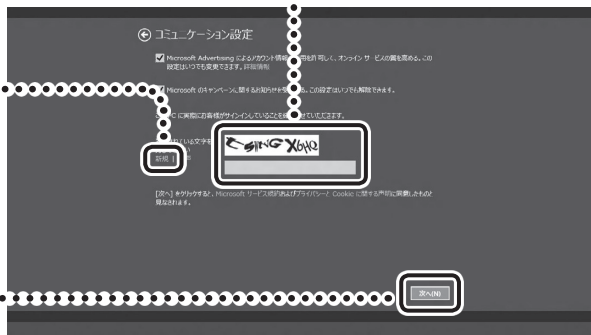
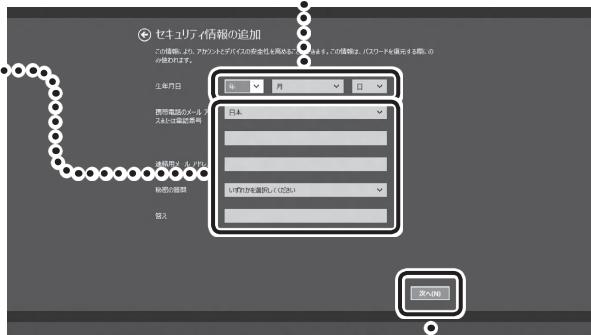
すでにお持ちのメールアドレスがあればそれを入力します。

14 「次へ」をクリックする

15 画面に表示されている文字を入力する

文字が読めない場合には

自動読み取りによる登録を防ぐため読みにくくなっています。何度か試しても先に進めない場合には「新規」をクリックしてください。新しい文字列が表示されます。

16 「次へ」をクリックする

17 「今は行わない」をクリックする

アカウント取得後に本人確認をする場合は
「PC 設定」の「アカウント」-「お使いのアカウント」からおこなってください。

18 「次へ」をクリックする

スタート画面が表示されたら、Windowsのセットアップは完了です。
画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

デスクトップを表示したときに、「お客様登録のお願い」や「Microsoft Office」のインストール画面、「ウイルスバスター」の画面が表示された場合は、「121wareお客様登録」(p.1-46)、「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」(p.1-47)、および「ウイルス対策をする」(p.1-42)をご覧ください。

ルート②でセットアップする

1 ライセンス条項をご確認のうえ、「同意します」をクリックする

画面はモデルによって異なります。

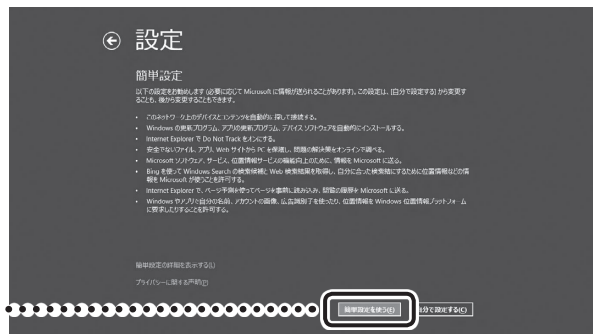
2 設定や使用許諾の内容を確認し、「次へ」をクリックする

3 PC名を入力する

4 「次へ」をクリックする

PC名について
パソコンに付ける任意の名称です。半角英数字で15文字までのお好みの名前を付けてください。

ネットワークに接続するとき
PC名が同じパソコン同士はネットワークで接続できません。PC名が同じパソコンがあるときは、別のPC名を入力してください。

5 「簡単設定を使う」をクリックする

6 半角英数字(a〜z、A〜Z、0〜9)でユーザー名を入力する

入力してはいけない文字列
次の文字列は、パソコンのシステムで使われているため、入力しないでください。
CON、PRN、AUX、CLOCK $、NUL、COM1〜COM9、LPT1〜LPT9、NONE

7 入力したユーザー名を次の欄に書きこむ

ユーザー名▼

ユーザー名は必ず控えてください
セットアップ作業をやりなおす(再セットアップする)など、パソコンのトラブルを解決する際に必要になる場合があります。

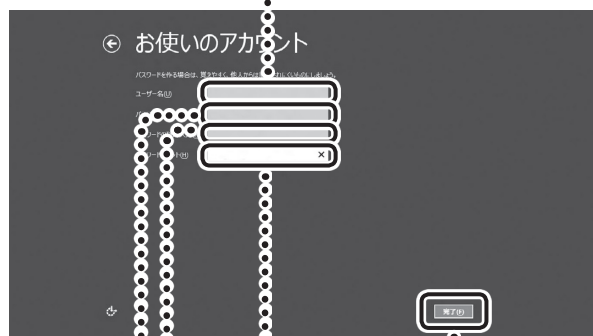
8 この欄をクリックして、キーボードでパスワードを入力する

半角127文字まで入力可能です。大文字、小文字、数字、記号を組み合わせてください。

9 この欄をクリックして、手順8で入力したパスワードと同じものをもう一度入力する

10 パスワードのヒントを入力する

パスワードを忘れた場合に思い出すためのキーワードを入力します(例:ペットの名前)。

11 「完了」をクリックする

スタート画面が表示されたら、Windowsのセットアップは完了です。

画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

デスクトップを表示したときに、「お客様登録のお願い」や「Microsoft Office」のインストール画面、「ウイルスバスター」の画面が表示された場合は、「121wareお客様登録」(p.1-46)、「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」(p.1-47)、および「ウイルス対策をする」(p.1-42)をご覧ください。

セットアップの画面が表示されないときは

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F2 to Enter Setup」と表示された場合は、次の手順にしたがってください。

1. **【F2】を押す**
   BIOS(バイオス)セットアップユーティリティが表示されます。

2. **【↑】【↓】で「System Time & Date」を選択し、【Enter】を押す**

3. **【+】、【−】で時間(24時間形式)を設定し【Enter】を押す**
   時刻の値は数字キーでも入力できます。

4. **【Tab】や【↓】【↑】で項目を移動し、同様に分、秒、月、日、年(西暦)を設定する**

5. **【Esc】を押す**

6. **【←】【→】で「Exit」を選択する**

7. **【↑】【↓】で「OS Optimized Defaults」を選択し、【Enter】を押す**

8. **【↑】【↓】で「Enabled」を選択し、【Enter】を押す**

9. **確認の画面が表示された場合は、【←】【→】で「Yes」を選択し、【Enter】を押す**
   確認の画面が表示されない場合は、手順10に進んでください。

10. **【F9】を押す**

11. **表示された画面で「Yes」を選択し、【Enter】を押す**
    BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

12. **【F10】を押す**

13 表示された画面で「Yes」を選択し、【Enter】を押す

BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後は、「Windowsをセットアップする」のルート①の手順(p.1-23)またはルート②の手順(p.1-28)をご覧になり、作業を続けてください。

この後の操作について

この後おこなう設定や操作は、パソコンの状態によって異なります。

この後の操作について

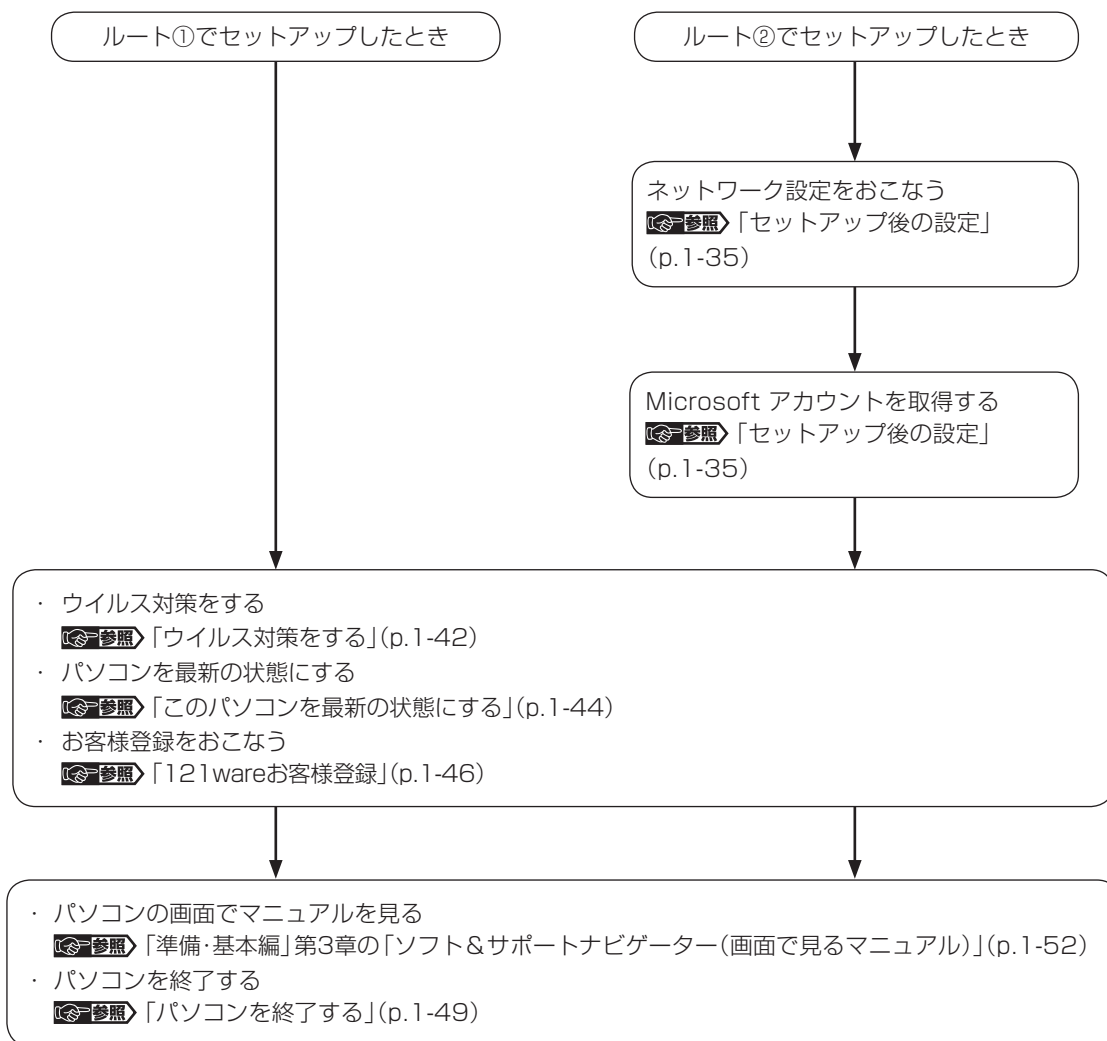
ルート①でセットアップしたとき

ルート②でセットアップしたとき

→ ネットワーク設定をおこなう
参照「セットアップ後の設定」（p.1-35）

→ Microsoft アカウントを取得する
参照「セットアップ後の設定」（p.1-35）

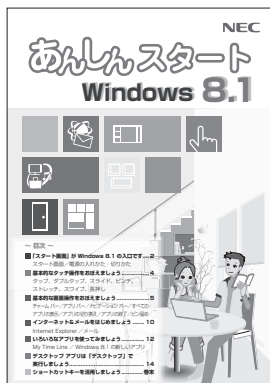
- ウイルス対策をする
  参照「ウイルス対策をする」（p.1-42）
- パソコンを最新の状態にする
  参照「このパソコンを最新の状態にする」（p.1-44）
- お客様登録をおこなう
  参照「121wareお客様登録」（p.1-46）

- パソコンの画面でマニュアルを見る
  参照「準備・基本編」第3章の「ソフト＆サポートナビゲーター（画面で見るマニュアル）」（p.1-52）
- パソコンを終了する
  参照「パソコンを終了する」（p.1-49）

「Windowsのライセンス認証」画面が表示されたら

次のような画面が出たら「PC の設定を開く」をクリックしてください。ライセンス認証はインターネットに接続することにより自動でおこなわれます。インターネットに接続するまでは、その都度「PC 設定」を終了させてください。

ライセンス認証をおこなわないと、この画面が一定時間ごとに表示されます。

Windows 8.1の主な画面操作について

画面操作については添付の『あんしんスタートWindows 8.1』をご覧ください。

また、より詳しい操作方法が動画で見られます。

「Windows 8.1の使い方」について 参照 「動画で学ぶ」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 94000001 で検索

Windows 8.1を使いこなすためのヒントを「ソフト＆サポートナビゲーター」で見ることができます。

参照 「Windows 8.1を使いこなす」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91070010 で検索

セットアップ後の設定

ここではセットアップ後の補足説明をしています。
次のような場合、ここで記載される手順をおこなってください。

●初回セットアップ時にネットワーク設定がなかった

参照 「セットアップ後にネットワーク設定をおこなう」

●初回セットアップ時にMicrosoft アカウントをとらなかった

参照 「セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する」(p.1-36)

セットアップ後にネットワーク設定をおこなう

初回セットアップ時にインターネットへの接続環境がなかった場合や、ネットワーク機器やパソコンの設定が必要でインターネットへの接続ができなかった場合は、「準備・基本編」第1章の「インターネットへ接続する準備」(p.1-15)をご覧になり、ネットワーク機器の準備やパソコンとの接続をおこなってください。
その後で、ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧になり、ネットワーク機器やパソコンの設定をおこなってください。
設定後、インターネットに接続するなどして、正常につながることを確認してください。

有線LANを使ってインターネットに接続する場合 参照 「LANについて」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93100010 で検索

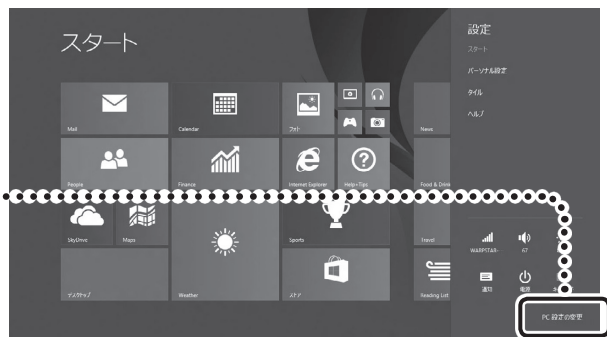
セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する

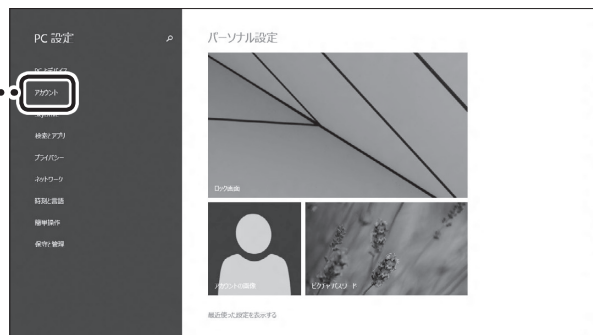
Microsoft アカウントを作成しなくても(ローカル アカウントのみでも)パソコンは使えますが、クラウド接続やストア利用、ファイル共有、同期などWindows 8.1ならではの機能や使い方が制限されてしまいます。ここでは、ローカル アカウントでサインインしている状態からマイクロソフト社の無料メールアドレスを新規に作成し、Microsoft アカウントでサインインしなおす手順を説明します。

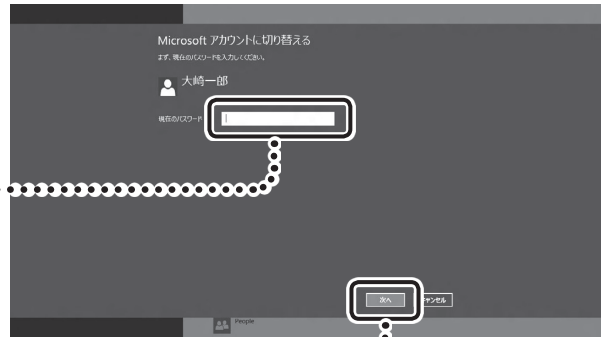
Microsoft アカウントは、マイクロソフト社の提供する無料のメールアドレスを使うと便利です。ふだん使っているメールアドレスを使うこともできます。

1 画面右上の隅をマウスポインタで指す

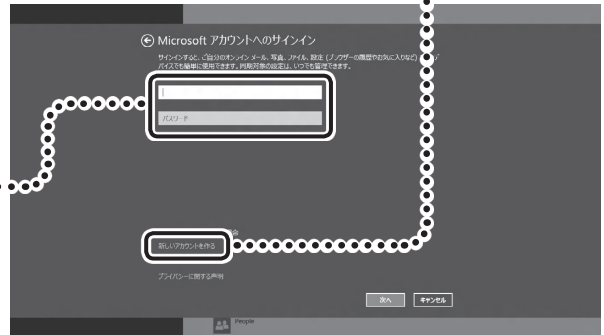
チャーム バーが表示されます。

2 「設定」をクリックする

3 「PC 設定の変更」をクリックする

4 「アカウント」をクリックする

5 「お使いのアカウント」をクリックする

6 「Microsoft アカウントに関連付ける」をクリックする

7 セットアップで設定したローカル アカウントのパスワードを入力する

8 「次へ」をクリックする

9 「新しいアカウントを作る」をクリックする

重要 Windows Live IDについて

Windows Live IDをお持ちの場合は、Microsoft アカウントとして使えます。

10 Microsoft アカウントとして使用する任意のメールアドレスを入力する

入力可能な文字は、半角英数字と.(ピリオド)、-(ハイフン)、_(下線)です。

11 登録するMicrosoft アカウントを次の欄に書きこむ

Microsoft アカウント▼

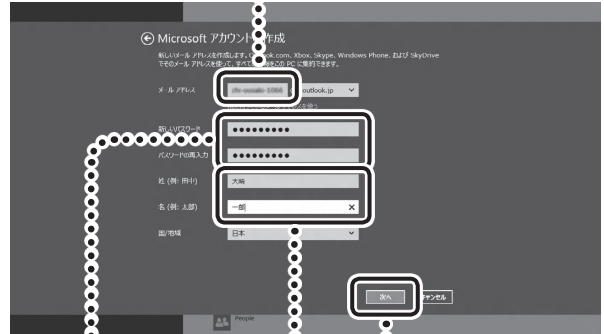
12 パスワードを入力する

ここでは、Microsoft アカウント用のパスワードを新しく入力します。半角16文字まで入力可能です。大文字、小文字、数字、記号を組み合わせてください。

13 名前を入力する

重要

入力した名前はサインイン時の表示名になります。スタート画面で常に表示されることを考えて入力することをおすすめします。

14 「次へ」をクリックする

15 生年月日を選択する

16 セキュリティ情報を入力する

重要 セキュリティ情報とは

パソコンを安全に保つためや、パスワードを忘れてしまったときなどのために、次の中から2つの個人情報を入力する必要があります。

- 携帯電話のメールアドレスか電話番号
- 連絡用のメールアドレス
- 秘密の質問と答え

電話番号について

・ 携帯電話の電話番号を入力する際は、先頭の0を省略してください。
・ -(ハイフン)は省いて入力してください。

連絡用のメールアドレスについて

すでにお持ちのメールアドレスがあればそれを入力します。

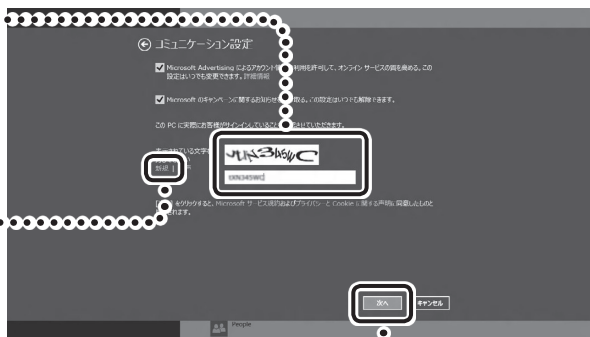
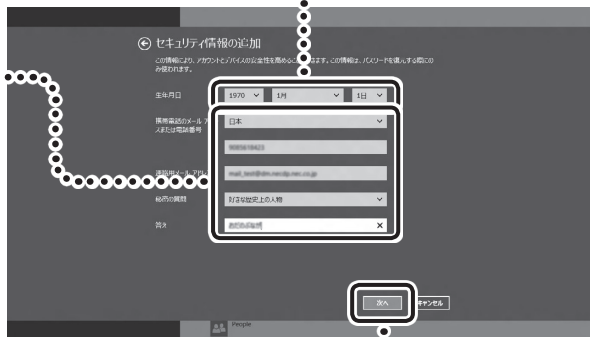
17 「次へ」をクリックする

18 画面に表示されている文字を入力する

文字が読めない場合には

自動読み取りによる登録を防ぐため読みにくくなっています。何度か試しても先に進めない場合には「新規」をクリックしてください。新しい文字列が表示されます。

19 「次へ」をクリックする

セットアップする

20 「今は行わない」をクリックする

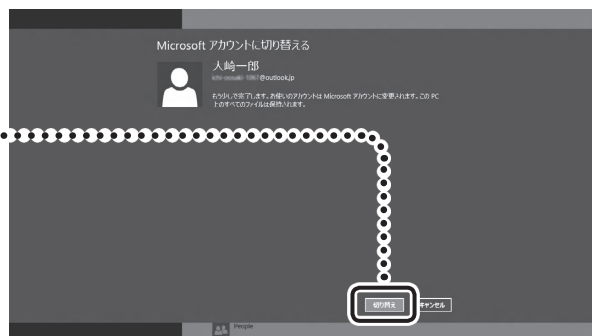
重要

アカウント保護をするためにコードの受け取り方法を指定した場合には、セキュリティ情報として入力した電話番号またはメールアドレスにセキュリティコードが届きます。届いたセキュリティコードを入力してください。

アカウント取得後に本人確認をする場合は
「PC 設定」の「アカウント」-「お使いのアカウント」からおこなってください。

21 「次へ」をクリックする

22 「切り替え」をクリックする

Microsoft アカウント登録と、そのアカウントでのサインインが完了します。

23 アカウントの情報を確認する

アカウントイメージは、お好みの写真を設定することもできます。

24 チャーム バーを表示させ、「スタート」をクリックする

スタート画面に移動します。

重要

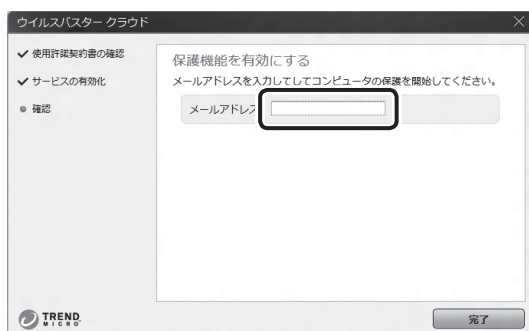
スタート画面に移動する代わりに、「アカウント」を終了(アプリを閉じる)してもかまいません。画面上部をクリックし、画面の一番下までドラッグすることで閉じることができます。

ウイルス対策をする

ウイルスなどの不正プログラムからパソコンを守るためには、定期的な対策が必要です。このパソコンにはウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」がインストールされています。「ウイルスバスター」でウイルス対策を始めるための手順について詳しくは、「ソフト＆サポートナビゲーター」をご覧ください。

ウイルス対策を始めるための詳しい手順について 参照 「ウイルスからパソコンを守る」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91040010 で検索

重要 無料試用期間について

「Windowsをセットアップする」(p.1-21)でウイルスバスターの使用許諾に同意した場合には、デスクトップに次の画面が表示されたときに、メールアドレスを入力することでユーザー登録をすることができます。
メールアドレスをお持ちでない場合はそのまま「完了」をクリックしてください。メールアドレスの入力がない場合でも「ウイルスバスター」の登録は完了します。

ユーザー登録をした日から90日間、ウイルスバスターを無料で試用することができます(その間、アップデートは自動的におこなわれます)。90日間の無料期間を過ぎると、すべての機能が利用できなくなり、セキュリティ対策をおこなうことができません。無料期間終了後も継続してご利用いただくには、ダウンロード販売またはパッケージなどの製品版を購入し、シリアル番号を入力していただく必要があります。

重要 ウイルス対策ソフトの使用許諾をされなかった場合

「Windowsをセットアップする」(p.1-21)でウイルスバスターの使用許諾に同意されなかった、または項目をスキップされた場合は、ウイルスバスターは動作していないため、セキュリティ対策がない状態となります。

- ウイルスバスター以外のセキュリティ対策ソフトを使用される場合は、ソフトインストーラでウイルスバスターを削除した後、セキュリティ対策ソフトをインストールしてください。
- ウイルスバスターを使用される場合は、Windowsの起動時にデスクトップに表示されるウイルスバスターのウィンドウから「使用開始」をクリックするか、デスクトップの「ウイルスバスターの登録」アイコン( )をダブルクリックして、ユーザー登録をしてください。

重要 インターネット接続を従量制で契約されているかたへ

ユーザー登録やクラウドを使用したウイルスチェックはインターネット接続が必要となるため、インターネット接続料金や電話料金などがかかります。特に携帯端末など、インターネット接続を従量制で契約されている場合は通信料金にご注意ください。

その他のセキュリティ対策について

「ウイルスバスター」のほかに、パソコンを保護するために、次のようなセキュリティ対策があります。

●ファイアウォール機能を使う

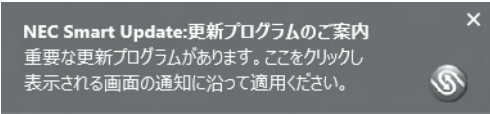
ファイアウォール機能とは、外部(インターネット)からの不正侵入を防ぎ、情報の流出を防ぐ機能のことです。このパソコンでは「Windowsファイアウォール」に加え「ウイルスバスター」のファイアウォールチューナー機能を追加で使うことができます。セットアップ後には「Windowsファイアウォール」のみが有効になっています。

不正アクセスから守るためには 参照 「ファイアウォールで不正アクセスを防ぐ」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91050010 で検索

「ソフト＆サポートナビゲーター」ではこのほかに、ワイヤレスLANの通信の暗号化やお子様を有害ホームページから守るための方法など、さまざまなセキュリティ対策について説明しています。ご使用の状況に合わせてご覧ください。

パソコンを安全に使うために 参照 「安全に使うためのポイント(セキュリティ対策)」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91030010 で検索

このパソコンを最新の状態にする

Smart Updateについて

「Smart Update」は、パソコンを快適にお使いいただくために、NECが提供する更新プログラムをインターネット上で自動的に確認し、必要に応じてアップデートをおこなうためのサービスです。ご利用になるには、インターネット接続が必要です。

重要

セットアップ時に「「おすすめ設定」を有効にする」のチェックを外した場合は、デスクトップに表示される「おすすめ設定」から「Smart Updateの有効化」を適用してください。

更新プログラムを適用する

重要な更新プログラムがある場合は、デスクトップやスタート画面右上に次のメッセージを表示して通知します。

NEC Smart Update:更新プログラムのご案内
重要な更新プログラムがあります。ここをクリックし
表示される画面の通知に沿って適用ください。

メッセージは2時間に1回程度の割合で表示されます。

更新プログラムの適用は次の手順でおこなってください。

重要　更新プログラムを適用する前に

更新プログラムを確実に適用するために、ほかのソフトを終了してから作業をおこなってください。

1 デスクトップやスタート画面右上に表示されるトースト通知(メッセージ)をクリックする

「NEC Smart Update」が表示されます。

2 「重要な更新プログラム」があることを確認し、画面の指示にしたがって更新プログラムを適用する

画面は更新の内容により異なります。

「ユーザー アカウント制御」が表示された場合は「はい」をクリックしてください。

この後は、画面の表示をご覧になり、必要な更新プログラムの適用をおこなってください。

重要 手動による更新について

一部の「重要な更新プログラム」は「手動」で適用していただく場合があります。

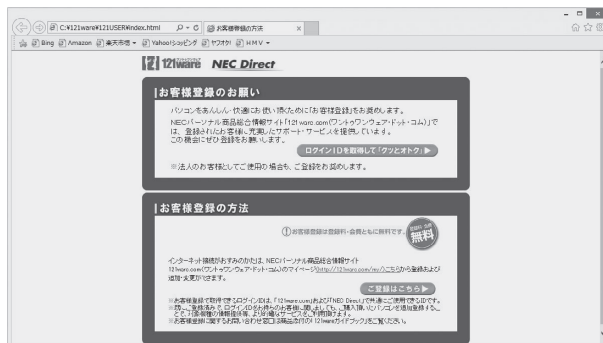
「NEC Smart Update」について 参照 「Smart Updateを使って更新する」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91060010 で検索

Windows Updateについて

このパソコンのWindowsの状態などをチェックし、更新プログラムを無料配布するMicrosoftのサポート機能です。ご購入時の状態では、Windowsの更新プログラムの自動更新機能が有効に設定されています。インターネット経由でWindowsを最新の状態にし、ウイルスや不正アクセスに備えることができます。

パソコンを最新の状態に保つには 参照 「Windows Updateを使って更新する」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91060030 で検索

121wareお客様登録

デスクトップに「お客様登録の方法」が表示されたら、画面の案内にしたがってお客様登録をしてください。

お客様登録の登録方法や、登録のメリットについて 参照 「トラブル予防・解決編」の「お客様登録のお願い」

重要

セットアップ時に「「おすすめ設定」を有効にする」のチェックを外した場合は、デスクトップに表示される「おすすめ設定」から「121wareお客様登録」を適用してください。「お客様登録の方法」が表示されます。

Officeモデルをご購入いただいたお客様へ

デスクトップに「Office をお選びいただき、ありがとうございます。」が表示されたら、画面の案内にしたがって「Microsoft Office」をインストールしてください。
Word 2013やExcel 2013など「Microsoft Office」のソフトをはじめて使用するときは、「Microsoft Office」のインストールが必要となります。インストールにはプロダクトキーの入力が必要になりますので、このキーの記載されているカードをお手元にご用意ください。

重要

セットアップ時に「「おすすめ設定」を有効にする」のチェックを外した場合は、デスクトップに表示される「おすすめ設定」から「Office のインストール」を適用してください。「Office をお選びいただき、ありがとうございます。」が表示されます。

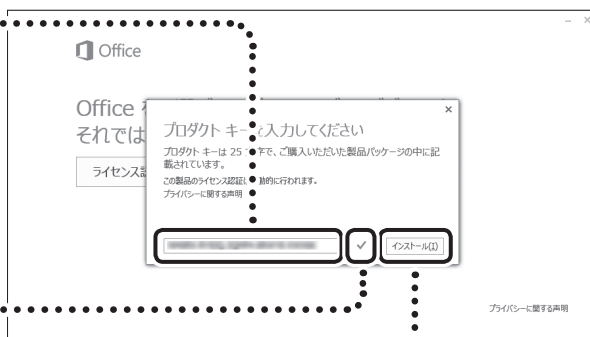
ここでは、Officeモデルに搭載されている「Office Home and Business 2013」または「Office Personal 2013」を「Microsoft Office」として説明しています。

重要 プロダクトキーの記載場所について

プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office」のパッケージの中に入っているカードに記載されています。

プロダクトキーの入力について

「Microsoft Office」をインストールするとき、「Office をお選びいただき、ありがとうございます。」と表示された画面で「ライセンス認証」をクリックし、次の手順でプロダクトキーを入力する必要があります。

1. プロダクトキー(25文字の英数字)を入力する
2. チェックが入っていることを確認する
3. 「インストール」をクリックする

重要 ライセンス条項が表示されたら

「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」が表示された場合は、条項の内容に同意の上、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

画面はモデルによって異なります。

ライセンスの認証について

お使いのパソコンがインターネット接続できる状態になっていれば、インストール中に、自動でライセンス認証が実行されます。インターネット接続できない場合、「Microsoft Office」のソフトをはじめて起動した日から、30日以内にインターネット経由またはMicrosoft社のライセンス認証専用窓口へ電話でライセンス認証をおこなう必要があります。ライセンス認証について、詳しくは、添付の「Microsoft Office」のパッケージに同梱されている、『お使いになる前に』をご覧ください。

重要 ライセンス認証しないと

30日以内にライセンス認証を実施しないと、機能制限モードとなりライセンス認証をおこなうまで使用できる機能が制限されます。

重要 パッケージは大切に保管してください

再セットアップや「Microsoft Office」を再インストールした場合は、プロダクトキー入力やライセンス認証も再度必要となります。「Microsoft Office」のパッケージは大切に保管してください。

64ビット版「Microsoft Office」の追加について

64ビット版「Microsoft Office」を使用するには、専用のWebページからダウンロードしてインストールする必要があります。

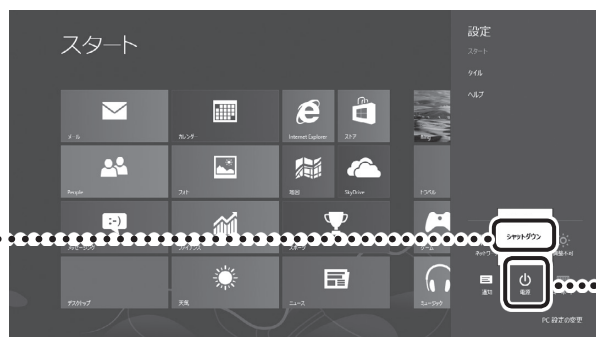
詳しくは、「Microsoft Office」に含まれる各ソフト（「Word 2013」（「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 94130923 で検索）など）をご覧ください。

パソコンを終了する

画面の操作で電源が切れないときなど緊急の場合を除き、通常は、マウスを使ってパソコンを終了してください。本体のスイッチやボタンでパソコンの電源を切らないでください。

パソコンの電源を切る

1 チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする

2 ⏻をクリックする

3 「シャットダウン」をクリックする

画面が暗くなり、電源ランプが消灯します。これで電源が切れました。

ロック画面が表示されているときは、ロック画面をクリックしてサインインの画面を表示してから、画面右下にある⏻をクリックしてください。

重要

- **メモリの増設や交換などでパソコンを終了するときは、ここに記載した手順と異なる方法で電源を切る必要があります。**
- **Windows Update、ドライバやソフトのインストール後に再起動が必要な場合は、メッセージにしたがって「再起動」を必ず実行してください。**

メモリの増設時の電源の切り方について 参照 「内部メモリの増設」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020130 で検索

画面からの操作で電源が切れないとき

画面の表示が動かなくなったり、操作の途中でマウス、キーボードが反応しなくなったりして、パソコンの電源が切れなくなってしまうことがあります。その場合、次の方法で電源を切ることができます。

重要 アクセスランプを確認してください

強制的に電源を切る場合は、内蔵ドライブアクセスランプ( )が点灯していないことを確認してください。また、各種メディアは取り出しておいてください。

内蔵ドライブアクセスランプについて 参照 「各部の名称」(p.vi)

重要 強制終了はできるだけ避けてください

パソコン本体の電源スイッチを押し続けて強制的に電源を切ると、パソコンに負担がかかります。何度も繰り返すと、パソコンが起動しなくなってしまうこともあるため、この方法で電源を切ることは、できるだけ避けてください。

1. パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続ける

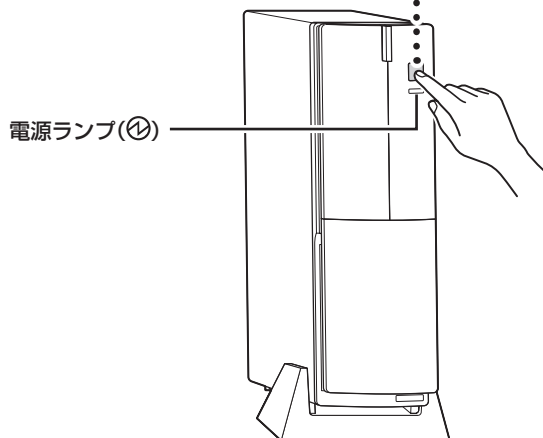
2. 電源が切れてから5秒以上待ち、もう一度電源スイッチを押す

3. パソコンの電源が入り、Windowsが起動したら、改めて前ページの「パソコンの電源を切る」(p.1-49)の操作で電源を切る

パソコンの電源を入れる

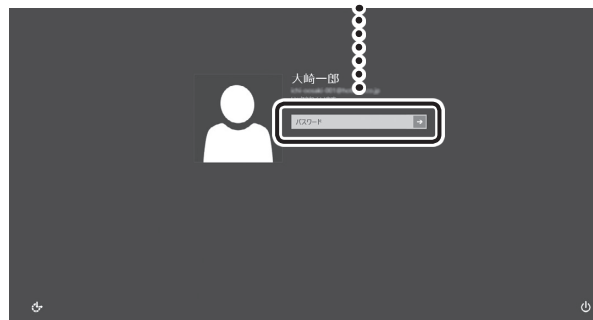
いったん電源を切ってから電源を入れなおすときは、電源が切れてから5秒以上待って電源スイッチを押してください。

1 電源スイッチ(⏻)を押す

電源ランプ(⏻)

2 ロック画面をクリックする

電源を入れ、最初に表示される写真の画面を「ロック画面」といいます。

3 パスワードを入力し、【Enter】を押す

スタート画面が表示されます。

パソコンに複数のユーザー アカウントを作成したときは、この手順の前にアカウントを選択する画面が表示されることがあります。

ソフト＆サポートナビゲーター（画面で見るマニュアル）

「ソフト＆サポートナビゲーター」は、パソコンの詳しい使い方を知りたいときや困ったときに役立つ、画面で見るマニュアルとしての機能を持っています。また目的に合ったソフトを探して使い方を見たり、そのままインストールや起動をしたりすることができます。「ソフト＆サポートナビゲーター」は次のようなときに便利です。

- ・Windowsの便利な使い方を知りたい。
- ・目的に合ったソフトを探したり、見つけたソフトをすぐに起動したい。
- ・うまくいかないときや、故障かな？と思ったときの対処法を知りたい。
- ・パソコンの省電力機能や表示機能など、パソコンの機能についてより詳しく知りたい。
- ・用語集でわからない単語の意味を調べたい。

! 重要 削除しないでください

「ソフト＆サポートナビゲーター」は削除しないでください。もし削除した場合、もとに戻すには、パソコンの再セットアップが必要になります。

ソフト＆サポートナビゲーターを起動する

デスクトップのタスク バーにある（ソフト＆サポートナビゲーター）アイコンをクリックして起動します。

画面はモデルによって異なります。

「ソフト＆サポートナビゲーター」の最初の画面が表示されます。

キーボード上部にあるワンタッチスタートボタン（ソフト）を押すことでも起動できます。

ソフト＆サポートナビゲーターを使う

知りたい項目があるときは項目を選んでクリックします。「ソフト＆サポートナビゲーター」で知りたい項目が見つからないときは、キーワードを入力して「検索」をクリックします。

知りたい項目が見つからないときに検索できます

使いたい項目を選んでクリックします

画面はモデルによって異なります。

番号検索について

マニュアルに出てくる検索番号を「ソフト＆サポートナビゲーター」で入力して検索すると、詳しい説明や関連する情報を表示できます。

例）検索番号が「91060010」の場合

❶マニュアルに出てくる検索番号（8桁の数字）を入力する

❷「検索」をクリックする

用語集について

「ソフト＆サポートナビゲーター」には、パソコンやネットワークなどに関する用語集が用意されています。用語の意味がわからないときや、理解を深めたい場合に便利です。

動画で使い方を学ぶ

ソフトの使い方や設定が難しそうな作業がある場合には、「ソフト＆サポートナビゲーター」の「動画で学ぶ」が便利です。バックアップやインターネットの設定など、いくつかの項目について動画の説明を見ながらソフトの使い方を学べます。

「動画で学ぶ」について 参照 「動画で学ぶ」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号94000001 で検索

「動画で学ぶ」の使い方

1 「ソフトを探す」-「動画で学ぶ」をクリックする

画面はモデルによって異なります。

2 見たい動画の「見る」をクリックする

パソコンのいろは（パソコン練習ソフト）

「パソコンのいろは」を使って、パソコンやWindows 8.1の基本操作を学ぶことができます。

「パソコンのいろは」とは

初心者のかたがパソコンを学ぶためのソフトです。マウスやキーボードの使い方からホームページの見方といった「パソコンのいろは」を学ぶことができます。パソコンやWindowsの基本操作をまず覚えたいかたは、「パソコンのいろは」で学習を始めてください。

「パソコンのいろは8」を起動する

1 「ソフト＆サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「パソコンのいろは8」の「ソフトを起動」をクリックする

自動的に「パソコンのいろは8」が始まります。
ソフトがインストールされていない場合は、画面の指示にしたがってインストールしてください。

キーボードのイラストについて
「パソコンのいろは8」に登場するキーボードは、このパソコンのキーボードとデザインが異なります。

「パソコンのいろは8」を終了する

画面に表示されている「終了」をクリックしてください。画面中央に確認の画面が表示されるので、「終了します」をクリックしてください。

キーボード、マウス

キーボードやマウスの設定を自分の使いやすいように変更できます。また、便利なボタンやショートカットキーについて知ることができます。詳しい使い方については、「ソフト＆サポートナビゲーター」をご覧ください。

機能	説明	検索番号
キーボードの詳しい使い方を知る	キーボードのキーの名前やショートカットキー、ワンタッチスタートボタンの使い方について詳しく説明しています。	→「キーボード/ワンタッチスタートボタン」 ▶93040010
キーボードの使い方について	ショートカットキーや特殊なキーの使い方を知ることで、煩雑な操作が簡単にできることがあります。	→「キーの使い方」 ▶93040030
ワンタッチスタートボタンについて	キーボードのワンタッチスタートボタンを押すだけで、登録したデスクトップ アプリを起動することができます。 1つのボタンで、最大5つのデスクトップアプリを同時に起動することができます。	→「キーボード上部のボタンなど」 ▶93040040
キーボードの設定を変更する	キーボードを打ったときの表示までの待ち時間や表示の間隔を変更できます。	→「キーボードの設定を変更する」 ▶93040050
マウスの設定を変更する	ダブルクリックのタイミングやマウスポインタの変更ができます。	→「マウスの設定を変更する」 ▶93030050

省電力機能

このパソコンでは、操作していない時間が続くとき、消費電力を節約するために自動的にディスプレイの電源を切るなど、省電力機能が設定されています。

省電力機能の詳細、設定の変更について 参照 「省電力機能」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93160010 で検索

省電力状態の概要

次の省電力状態で消費電力が節約できます。

●ディスプレイの電源を切る
何も操作しない状態が続いたとき、ディスプレイの電源を自動的に切る時間が設定できます。ご購入時は、20分でディスプレイの電源が切れるように設定されています。

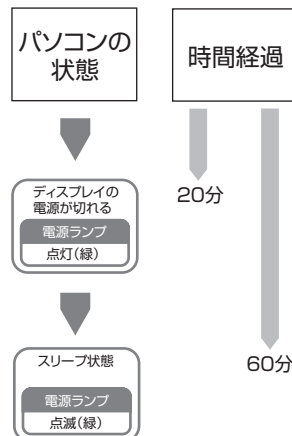
●スリープ状態にする
ディスプレイの電源が切れてからも、操作しない状態が続いたとき、ハードディスクなどの電源を切って消費電力を節約するように設定できます。ご購入時は、60分でスリープ状態になるよう設定されています。

●休止状態にする
パソコンの状態や作業中のデータをディスクに保存した上で、Windowsは終了せずにパソコンの電源を切るように設定できます。ご購入時の状態では、設定を変更しないかぎり休止状態になりません。

休止状態になるように設定する 参照 「省電力機能を使う」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93160020 で検索

ご購入時、このパソコンにはハイブリッドスリープが設定されています。ハイブリッドスリープとは、スリープ状態になるとき、ハードディスクに作業中のデータを保存するような設定です。スリープ状態時に電源コードが抜けるなどの不測の事態が発生しても、問題なく作業を再開することができます。

操作していない時間と省電力状態の概要

●パソコンを使っていない時間と省電力状態

画面が暗くなったときには

省電力機能で画面が暗くなっているときは、キーボードのキー(【Shift】など)を押してください。
それでも画面が明るくならないときは、電源スイッチを軽く1回押してください。

電源ランプ

パソコンの電源の状態は電源ランプでわかります。

●電源ランプ(⏻)と電源の状態

電源ランプの状態	パソコンの状態
緑色に点灯	電源が入っている
緑色に点滅	スリープ状態
消灯	電源が切れている、または休止状態

基本機能

節電機能

このパソコンには、省電力機能のほかにも消費電力を節約するためのいろいろな節電機能があります。詳しくは「ソフト＆サポートナビゲーター」をご覧ください。

●ECOボタン

ECOボタンについて 参照 「キーボード上部のボタンなど」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93040040 で検索

●「ECOモード設定ツール」

「ECOモード設定ツール」について 参照 「ECOモード設定ツール」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 94050315 で検索

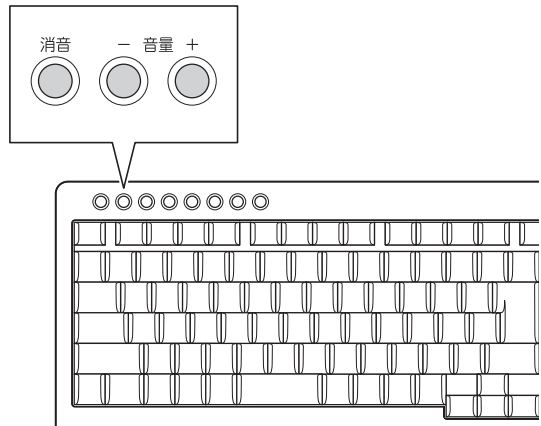
音量、画面の明るさの調節

音量の調節

パソコンの音が大きすぎたり、小さすぎたりすると感じるときは、キーボードやディスプレイでスピーカの音量を調節することができます。

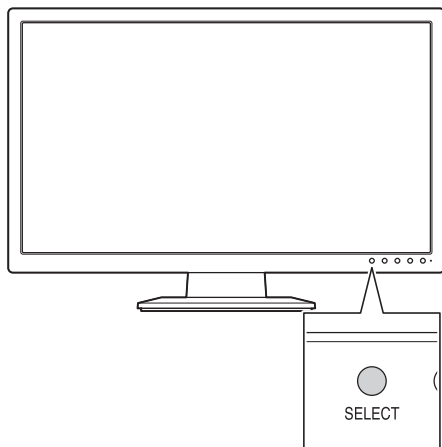
キーボード

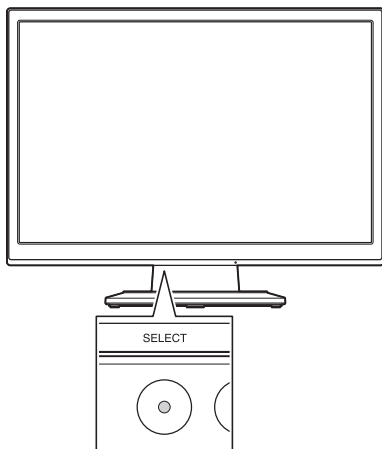
【音量】の－を押すと、音が小さくなります。
【音量】の＋を押すと、音が大きくなります。
【消音】を押すと音声のオン/オフが切り換えられます。

音量の調節をすると、画面にボリュームコントロールのスライダーが表示されます。
・ 音量は0から100の数字で表されます。
・ 消音の操作をすると×が表示されます。

ディスプレイ

液晶ディスプレイセットモデルの場合、ディスプレイから音量を調節できます。詳しくは、各ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

●F23W4A

ディスプレイのSELECTボタンから調節します。

●F19W3A

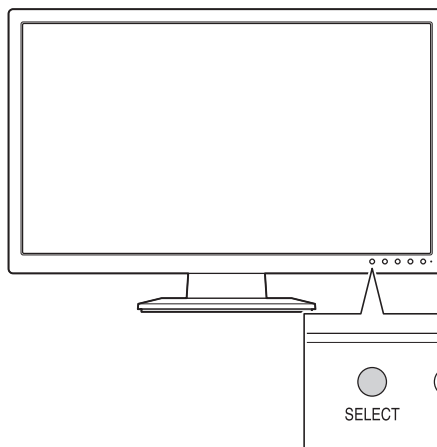
ディスプレイ底面のSELECTボタンから調節します。

画面の明るさの調節

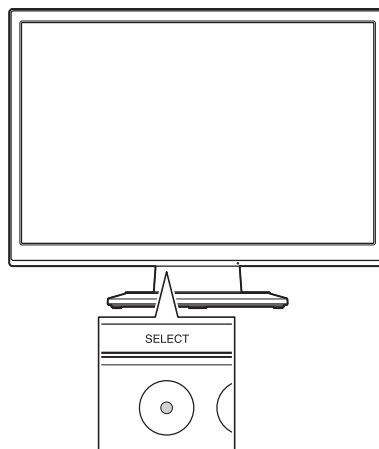
液晶ディスプレイセットモデルの場合、画面が明るすぎたり、暗すぎたりすると感じたときは、ディスプレイから輝度(画面の明るさ)を調節できます。詳しくは各ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

重要

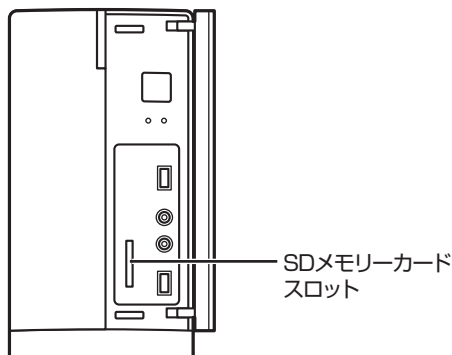
液晶ディスプレイセットモデルのディスプレイ以外の場合、接続しているディスプレイによって輝度を調節できる場合と、できない場合があります。詳しくは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

●F23W4A

ディスプレイのSELECTボタンから調節します。

●F19W3A

ディスプレイ底面のSELECTボタンから調節します。

・液晶ディスプレイセットモデルの場合、ECOボタンを押して電源プランが「ECO」に設定されると、セットのディスプレイの輝度が自動的に50%に設定されます。
・ディスプレイのボタンで調節した輝度は、パソコンを再起動したり、省電力状態から復帰すると、「ECOモード設定ツール」の電源プランで設定されている輝度に戻ります。

メモリーカード

SDメモリーカードスロットモデルでは、次の図で示す位置にSDメモリーカードスロットがあります。

使用できるメモリーカードの種類

SDメモリーカードスロットモデルでは、次のメモリーカードを使用することができます。

・SDメモリーカード
・SDHCメモリーカード
・SDXCメモリーカード

市販のアダプタが必要なメモリーカード

次のメモリーカードを使用する場合には必ず市販のアダプタにセットしてから使用してください。

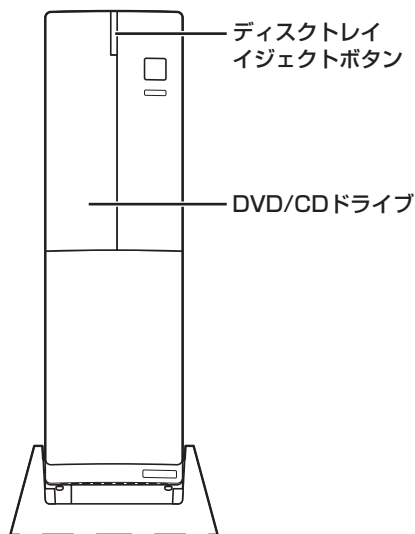
・miniSDカード、microSDカード

メモリーカードやアダプタの形状、メモリースロットへの出し入れのしかた、注意事項について 参照「SDメモリーカードスロット」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93020020 で検索

重要 市販のアダプタが必要なメモリーカードは必ずアダプタを使用

市販のアダプタを使用せずそのままメモリースロットに差し込むとメモリーカードが取り出せなくなります。各メモリーカードの説明書もあわせてご覧になり、注意事項を確認してから使用してください。
必ずアダプタにセットしてから使用してください。

ディスク(DVD/CDなど)

このパソコンのDVD/CDドライブは次の図で示す位置にあります。

重要 ディスク使用時のご注意

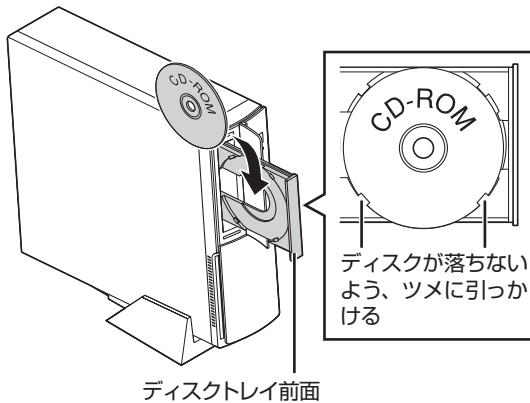
- **CDやDVDなどの取り扱い上の注意については、添付の『安全にお使いいただくために』を参照し、あらかじめ確認してください。また、すべてのCDやDVDの動作を保証することはできません。**
- **ブルーレイディスクドライブモデルで使用できるブルーレイディスクも、CDやDVDと同じように扱います。**
- **ディスクトレイは、パソコンの電源が入っているときのみ出すことができます。**
- **DVD/CDドライブ内のレンズには触れないでください。**

使用できるディスクやデータ形式、注意事項について 参照「ブルーレイディスク/DVD/CDドライブ」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93070010 で検索

ディスクをセットする

1 ディスクトレイイジェクトボタンを押す

ディスクトレイが出てきます。

2 ディスクをセットする

3 ディスクトレイ前面を押して、ディスクトレイを収納する

ディスクを取り出す

重要

- ディスクトレイは、パソコンの電源が入っているときのみ出すことができます。
- DVD/CDドライブ内のレンズには触れないでください。

1 ディスクトレイイジェクトボタンを押す

ディスクトレイが出てきます。

2 ディスクを取り出す

3 ディスクトレイ前面を押して、ディスクトレイを収納する

ディスクが取り出せなくなったときは

パソコンの電源が入っているにもかかわらずディスクトレイが出てこなくなった場合は、「トラブル予防・解決編」第3章の「その他のトラブル」-「DVD/CDドライブからディスクを取り出せなくなった」をご覧ください。

おすすめ機能について知る

ここでは、このパソコンを使いこなすためのさまざまな機能について紹介します。詳しい使い方については、「ソフト＆サポートナビゲーター」をご覧ください。

機能	説明	検索番号
HDMIコネクタ※ (外部入力)	液晶ディスプレイセットモデルのF23W4Aでは、HDMIコネクタ(入力)にHDMI規格に準拠したAV機器、ゲーム機などを接続して、映像をディスプレイに表示できます。	→「ディスプレイの設定をおこなうときの注意事項」-「ディスプレイのHDMIコネクタ(入力)へ外部機器を接続するときの注意」 ▶ 93180190 ▶「ディスプレイのHDMIコネクタ(入力)へ外部機器を接続するときの注意」
Homeリンク マネージャ	USBメモリーやメモリーカードと同じような手軽さで、スマートフォンやタブレットにあるデータを扱うことができる機能です。設定をすることで「ムービーフォトメニュー」を使って、スマートフォンやタブレットに保存している写真やビデオ、音楽ファイルにアクセスできます。	→「Homeリンクマネージャ」 ▶ 94082102
コンテンツナビ	パソコン内やSkyDrive上にある写真や動画を見ることができます。メールやほかのWindows ストア アプリと写真を共有したり、SkyDriveを使って家族と写真や動画を共有することも可能です(「ストア」から最新版をインストールできます)。	→「コンテンツナビ」 ▶ 94032014
電子メール	「メール」や「Outlook 2013」(Officeモデルのみ)を使って、電子メールの送受信ができます。 設定については「ソフト＆サポートナビゲーター」をご覧ください。	→「メールの設定」 ▶ 91070040
Play.net	検索エンジンを使ったキーワード検索機能やお気に入り登録機能を備えたインターネットブラウザです。検索エンジンでの検索や登録されたWebサイトのサイト内検索ができるほか、1回のキーワード入力で複数のWebサイトを横断的に検索することもできます。	→「Play.net」 ▶94091419
My Time Line	ニュースの中からあらかじめ登録した分野の情報を自動的に選別することで、自分専用にカスタマイズした情報をまとめて読みやすく表示する便利な情報リーダーです。	→「My Time Line」 ▶94132012

※：搭載モデルのみ

周辺機器を取り付ける

ここではこのパソコンに取り付けられる周辺機器や取り付けるためのコネクタの位置などについて説明します。具体的な取り付けの手順や注意については、各周辺機器のマニュアルや「ソフト＆サポートナビゲーター」をご覧ください。

コネクタなどの位置について 参照 「各部の名称」(p.vi)

取り付ける周辺機器と使用するコネクタ

取り付ける機器	使用するコネクタ
プリンタ、イメージスキャナ、USBマウス、USBメモリーなど	参照 「USBコネクタ」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020010 で検索
SDメモリーカード※1	参照 「SDメモリーカードスロット」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020020 で検索
DisplayPortコネクタのある外部ディスプレイ※2	参照 「DisplayPortコネクタ」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020128 で検索
HDMI規格に対応したテレビや外部ディスプレイ※3	参照 「HDMIコネクタ」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020100 で検索
マイクロフォン	参照 「マイク入力/音声入力端子」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020090 で検索
ヘッドフォン、オーディオ入力のあるAV機器	参照 「ヘッドフォン/オーディオ出力端子」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020070 で検索
PCI Expressボード、PCIボード	参照 「PCI Express(×16)スロット/PCI Express(×1)スロット/PCIスロット」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020140 で検索
メモリ	参照 「内部メモリの増設」 ▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93020130 で検索

※1:SDメモリーカードスロットモデルのみ
※2:お使いのモデルによっては使用できない場合があります
※3:搭載モデルのみ

トラブル予防・解決編

パソコンのトラブルに備えるための準備やトラブルの対処方法、再セットアップについて説明しています。

第1章 トラブルの予防

トラブルを予防するには

適切な場所に設置する

パソコンは、人やドアがぶつかりやすいところ、不安定な台の上などに設置しないでください。また、パソコンを電磁波や熱を発生するものの近くに設置しないでください。

VALUESTARの設置場所については、「準備・基本編」の「第1章 セットアップの前に」で、さらに詳しく説明しています。

定期的に通風孔(排熱孔)を清掃する

通風孔(排熱孔)は、定期的にお手入れをしてください。通風孔の清掃については、「付録」の「お手入れについて」をご覧ください。

電源は正しく切る

パソコンの使用中にコンセントから電源コードのプラグを引き抜いたりすると、トラブルの原因になることがあります。正しい電源の切り方について詳しくは、「準備・基本編」第2章の「パソコンを終了する」をご覧ください。

ウイルス対策をする

ウイルスなどの不正プログラムからパソコンを守るために、ウイルス対策ソフトを活用しましょう。

このパソコンにはあらかじめ「ウイルスバスター」というウイルス対策ソフトが用意されています。

ウイルスバスターについて 参照 「ウイルスバスター クラウド」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 94140122 で検索

重要

パソコンの動きに違和感があるなど、ウイルスの感染が疑われるときは、「トラブル予防・解決編」の「第3章 トラブル解決Q&A」の「ウイルスの感染が疑われるとき」(p.2-15)をご覧になり、対処してください。

パソコンを最新の状態にする

●Windows Updateを使う

Windows Updateは、マイクロソフト社の提供するサポート機能です。インターネット経由でWindowsやマイクロソフト社のソフトを最新の状態に更新したり、問題点を修正できます。また、ウイルスや不正アクセスを防ぐための対策もおこなわれます。

Windows Updateについて 参照 「Windows Updateを使って更新する」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 91060030 で検索

●Smart Updateを使う

Smart Updateは、インターネット経由で、NECが提供する更新プログラムの有無を自動で確認し、新機能の追加や問題点を修正するための更新プログラムのアップデートをおこなうサービスです。重要な更新プログラムがあったときにお知らせします。

Smart Updateについて 参照 「Smart Updateを使って更新する」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 91060010 で検索

●ストアを使って更新する

Windows ストア アプリの更新プログラムは、「ストア」から適用することができます。「ストア」について詳しくは、Windowsのヘルプ(p.2-12)をご覧ください。

万が一のトラブルに備える

パソコンが正常に動作しているときに、あらかじめ準備しておいていただきたいことについて説明しています。

●バックアップを取る(p.2-3)

Windowsが起動しなくなった場合や大切なデータを誤って消してしまった場合に備えて、データの控え(バックアップ)を取ってください。

●再セットアップメディアを作る(p.2-7)

「おてがるバックアップ」でパソコン全体をバックアップした場合、復元には再セットアップメディアが必要です。

また、ハードディスクの再セットアップデータから再セットアップできないときも、再セットアップメディアで再セットアップすることができます。

大切なデータの控えを取っておく

バックアップの必要性

パソコンが故障したりウイルスに感染した場合やデータを消去してしまった場合に備えて、大切なデータは定期的に控えを取っておきましょう。データの控えを取ることを、「バックアップ」と呼びます。トラブルが起こってデータが消えてしまったときでも、バックアップを使ってデータを復元することができます。

壊れたり消えたりしたデータの復旧サービスもあります（http://121ware.com/navigate/support/restoration/index.html）。

一般的なバックアップの保存先（バックアップ先）は、次のとおりです。

・パソコンのハードディスク（CドライブやDドライブ）
・DVD-Rなどの光ディスク
・外付けハードディスク
・USBメモリーやメモリーカード

重要

パソコンのハードディスク（CドライブやDドライブ）をバックアップ先に選ぶと、ハードディスク自体が故障したとき、もとのデータと同時にバックアップを取ったデータまで失われてしまうおそれがあります。重要なデータは、パソコンに内蔵されたハードディスク以外の場所にバックアップを取っておくことをおすすめします。

バックアップを取る時期について

パソコンの使用頻度（データの増え方）によって、バックアップを取るタイミングを調整してください。こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

おてがるバックアップを使ってバックアップを取る

このパソコンには、バックアップを取るためのソフト「おてがるバックアップ」が搭載されています。複数のバックアップ方法が用意されているので、用途に合わせて使い分けることで、効果的にバックアップをおこなうことができます。

自動バックアップ（有料）もあります

もっと手軽にバックアップを取りたいかた、バックアップをつい忘れてしまうかたのために、NECでは「オンライン自動バックアップ（有料）」もご用意しています（裏表紙）。

おてがるバックアップの機能

ワンクリックバックアップ

あらかじめ設定されたデータのバックアップを取ります。

●マイ データ

よく使うデータや、自作のデータが通常保存されているフォルダ、インターネットの設定などのバックアップを取ります。

●パソコン全体

トラブルに備えて、正常に動作しているときに内蔵ハードディスク（内蔵SSD）全体のバックアップを取ります。インターネットやメールの設定、自分でインストールしたソフトなど、セットアップ後におこなった設定をそのままバックアップ/復元できます。

どの方法でバックアップすればよいかわからない場合は、「おてがるバックアップ」の「ワンクリックバックアップ」-「マイ データ」をおすすめします。

こだわりバックアップ

自分でバックアップの対象を設定してバックアップを取ります。定期的に自動でバックアップを取ることもできます。詳しくは「おてがるバックアップ」のヘルプをご覧ください。

バックアップを取る場所について

「おてがるバックアップ」では、バックアップ方法によって、バックアップ先に設定できる場所が異なります。
・ バックアップ対象:内蔵ハードディスク、内蔵SSD(搭載モデルのみ)

バックアップ方法		ワンクリックバックアップ		こだわりバックアップ	
		マイ データ	パソコン全体	マイ データ	ディスク、または パーティション
バックアップ先※4	ローカルディスク (お使いのパソコンのハードディスク)	○	×	○	○※1
	USB接続の外付けハードディスク	○	○	○	○
	内蔵SSD(搭載モデルのみ)	○	×	○	○※1
	NAS(ネットワーク接続ストレージ)	×	×	○	×
	USBメモリー	○	×	○	×
	次の光ディスク※2 BD-R/BD-RE/BD-R(2層)/ BD-RE(2層)/BD-R XL(3層)/ BD-RE XL(3層)/DVD-R	○	○	○	○
	次のメモリーカード※3 SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/SDXCメモリーカード/メモリースティック/メモリースティック PRO	○	×	○	×

※1:システムドライブを含む場合は、バックアップ先に設定できません。
※2:お使いのDVD/CDドライブによって、使用できる光ディスクが異なります。
※3:お使いのモデルによって、使用できるメモリーカードが異なります。
※4:USB外付け機器は必ず機器付属の説明書に書かれた用法を守ってお使いください。

大容量のバックアップをおこなうときは、Dドライブ以外の場所を選んでください。なお、外付けハードディスクをバックアップ先にする場合は、USB接続のハードディスクを使用してください。

「おてがるバックアップ」を使うときの注意

おてがるバックアップをお使いになるときは、次のことに注意してください。

- ・おてがるバックアップでバックアップを取ったデータは、このパソコンでのみ復元できます。
- ・バックアップを取ったデータの内容を確認したり、直接編集することはできません。
- ・バックアップを取るデータの量によって、バックアップにかかる時間が異なります。動画などサイズの大きなデータが含まれる場合はバックアップに時間がかかります。
- ・暗号化機能を使用してデータのバックアップを取る場合は、パスワードを控えておいてください。パスワードを忘れると復元できなくなります。
- ・定期的にバックアップを取る場合、バックアップの予定時刻には、ほかのソフトを起動しないようにしてください。
- ・TVモデルの場合、録画予約の時間、番組表の受信時刻とバックアップの時間が重ならないようにしてください。
- ・テレビ番組を録画したデータや購入した音楽データなど、著作権が保護されたデータは、「ワンクリック バックアップ」-「マイ データ」を使ってバックアップを取ることができません。
  著作権が保護されたデータのバックアップについては、録画や購入に使用したソフトのヘルプをご覧ください。テレビ番組の録画データについては『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧いただき、DVDなどに保存するか、外付けハードディスクに移動してください。
- ・SmartVisionの録画番組データは、「パソコン全体」や Cドライブ※をまるごとバックアップ/復元した場合にのみ利用することができます(TVモデル)。ただし、SmartVisionで削除した録画番組データは、復元しても利用することはできません。
  ※ご購入時の状態では、テレビ番組の録画番組データは、Cドライブに保存されます。
- ・複数のパソコンでそれぞれ「おてがるバックアップ」を使って外付けハードディスクにバックアップする場合、それぞれのパソコンごとに別々の外付けハードディスクをご用意ください。
- ・「おてがるバックアップ」では、隠しパーティションを指定してバックアップすることはできません。隠しパーティションをバックアップするには、「ワンクリック バックアップ」で「パソコン全体」をバックアップ対象に指定するか、「こだわりバックアップ」の「ディスク、またはパーティション」で「パソコン全体」をバックアップ対象に指定(ご購入時の状態)してください。

「おてがるバックアップ」の使い方

おてがるバックアップを起動する

1 「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音/英数字から選ぶ」-「おてがるバックアップ」の「ソフトを起動」をクリックする

「おてがるバックアップ」が起動します。

重要

次の画面が表示された場合は、それぞれの画面の説明をよく読み、画面の指示にしたがって操作してください。

- **「エンド ユーザー使用許諾書」**
- **「製品の登録」**
- **「おてがるバックアップのご紹介」**

画面の説明をよく読み、画面の指示にしたがって操作してください。

トラブルの予防

動画で使い方の説明を見る

「ソフト＆サポートナビゲーター」の「動画で学ぶ」-「データのバックアップ」で、おてがるバックアップを使ったバックアップ手順を動画で見ることができます。ステップごとの手順が動画を使って説明されているので、わからないところも繰り返し確認しながらバックアップすることができます。

「動画で学ぶ」について 参照 「動画で学ぶ」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号94000001 で検索

「データのバックアップ」は、次の手順で見ることができます。

1 **「ソフト＆サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「おてがるバックアップ」の「使い方動画を見る」をクリックする**

この後は、画面の指示にしたがってください。

その他のバックアップ方法について

ここでは、「おてがるバックアップ」以外のバックアップ方法について紹介します。手動でバックアップを取ったり、Windowsの機能を使ってバックアップを取ることができます。

手動でバックアップを取る

大切なデータを、DVD-RやCD-R、外付けのハードディスクなどにコピーして保存しておくのも手軽なバックアップの方法です。いざというときは、それらのデータを使ってパソコンの状態をある程度まで復旧させることができます。この作業を定期的におこなえば、より効果的です。

●テレビ番組の録画データをDVDなどに保存する（TVモデル）

テレビ番組の録画データは「おてがるバックアップ」の「ワンクリック バックアップ」-「マイ データ」ではバックアップできません。必要な録画データは、DVDなどに保存するか、外付けハードディスクに録画データを移動してください。操作方法について詳しくは、『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。

●音楽データなどの著作権保護されたデータのバックアップを取る

音楽データなどの著作権保護されたデータのバックアップまたは退避については、音楽データを購入したソフトのヘルプをご覧ください。

再セットアップメディアを作成する

再セットアップメディアとは

頻繁にエラーやフリーズが発生したり、動作が極端に遅くなるなど、Windowsの状態が良くない場合にパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。通常は、ハードディスク内に準備されている専用のデータを用いておこないますが、次のような専用のデータが使えない場合に備えて「再セットアップメディア」を作成しておくことをおすすめします。

- **ハードディスクの再セットアップ用データを削除した場合**
- **ハードディスクのデータを消去する場合**
- **「おてがるバックアップ」で「パソコン全体」、「ディスク、またはパーティション」をバックアップしたディスクなどを利用して、ハードディスクを復元する場合**

再セットアップメディアは、パソコンのハードディスクから「再セットアップ用データ」をDVD-Rなどのディスクやusbメモリーなどに移して作成します。万が一のときに備えて、パソコンが正常に動作しているときに、再セットアップメディアを作成しておくことを強くおすすめします。

- **再セットアップについて詳しくは、「トラブル予防・解決編」第4章の「この章の操作をおこなう前に」(p.2-39)をご覧ください。**
- **再セットアップメディアを使ってできる再セットアップについては、「トラブル予防・解決編」第4章の「再セットアップメディアを使って再セットアップする」(p.2-44)をご覧ください。**

重要

Windows 8.1には、主要な設定や個人データ、Windowsストア アプリを保持したままOS(Windows 8.1)を再インストールする「PCのリフレッシュ」(p.2-39)があります。

再セットアップメディア作成の準備

このパソコンに入っている「再セットアップメディア作成ツール」を使って、再セットアップメディアを作成します。
再セットアップメディアの作成には、ディスクの場合は2〜3時間程度、USBメモリーなどの場合は20〜30分程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

重要

再セットアップメディアは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

未使用のディスク(DVD-RやBD-R)またはUSBメモリーを準備する

再セットアップメディアの作成には、DVD-RやBD-R、またはUSBメモリーが必要です。

●ディスクを使う際の注意

※ブルーレイディスク(BD-R)を使用できるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。「ディスクで再セットアップメディアを作成する」の手順2(p.2-8)で画面に表示される枚数を確認してください。作成にはDVD1枚につき最大約100分かかります。

- **必ず次の容量のディスクを用意してください。**
  DVD-Rディスクの場合:4.7Gバイトのもの
  DVD-R(2層)ディスクの場合:8.5Gバイトのもの
  BD-Rディスクの場合:25Gバイトのもの
  BD-R(2層)ディスクの場合:50Gバイトのもの
- **次のディスクは使用できません。**
  CD-R、DVD+R、CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、BD-RE、BD-R XL、BD-RE XL

●USBメモリーを使う際の注意

再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

再セットアップメディアの販売について

各機種用の再セットアップメディア(共通再セットアップ用メディア)を販売しています。お買い求めの際は、PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。
http://nx-media.ssnet.co.jp/

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

- **スクリーンセーバーが起動しないようにする**
  次の手順で設定を変更します。
  ①スタート画面で「デスクトップ」をクリックする
  ②チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする
  ③「パーソナル設定」をクリックする
  ④「スクリーン セーバー」をクリックする
  ⑤「スクリーン セーバー」で「(なし)」を選び「OK」をクリックする
  ⑥「個人設定」の × をクリックする
- **起動中のソフトをすべて終了する(ウイルス対策ソフトなどを含む)**
  終了方法は、それぞれのソフトのヘルプなどをご覧ください。
- **TVモデルでは、次の予約時間とディスク作成の時間が重ならないようにする**
  - 録画予約の時間
  - 番組表の受信時刻
  予約の確認や取り消し方法については、『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。

重要

再セットアップメディアの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

再セットアップメディアの作成

とくに重要

手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

重要

「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データが削除されている場合は、メッセージが表示され、再セットアップメディアを作成できません。
再セットアップ用データは次のような場合に削除されます。

- **「回復パーティションを削除します」欄にチェックを入れて再セットアップメディアをUSBメモリーなどで作成した場合**
- **手動で再セットアップ領域を削除、または再セットアップ用データを削除した場合**

ディスクで再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

1 **「ソフト&サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「再セットアップメディア作成ツール」の「ソフトを起動」をクリックする**

2 **メディアの種類を選び、必要なディスクの枚数を確認して、「次へ」をクリックする**

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。

ディスクの種類を選ぶと、必要な枚数がここに表示される

DVD-RやDVD-R(2層)の場合、必要なディスクの枚数が×～×枚というように表示される場合があります。最初のディスクを作成した時点で必要枚数が確定します。

3 設定内容を確認して、「次へ」をクリックする

一部のディスクの書き込みに失敗した場合などは、この画面で「作成開始ディスク」を選ぶと、途中から作成するように指定することもできます。

重要

- 「書き込み速度」は、通常は「最速」を選んでください。DVD/CDドライブと用意したディスクの組み合わせで使用可能な最高速度で書き込みます。
- 書き込みに失敗した場合は、「書き込み速度」を「中速」または「低速」にして、再度作成してください。

4 用意したディスクをセットする

ディスクが認識されるまで10秒程度待ってから次の手順に進んでください。

5 「作成開始」をクリックする

1枚目のディスクへの書き込みが始まります。書き込みにはしばらく時間がかかります。そのままお待ちください。

書き込みが完了すると、自動的にディスクが排出され、1枚目のディスクが作成されたことを知らせるメッセージが表示されます。

6 「OK」をクリックする

7 ディスクを取り出し、ディスクの種類と何枚目のディスクかわかるように記入する（例：再セットアップディスク 1枚目）

複数枚作成される場合、続けて、次のディスクをセットしてください。最後のディスクへの書き込みが終わるまで、同じ操作を繰り返します。

「再セットアップディスクを作成しました。」と表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

重要

作成した再セットアップディスクは、紛失・破損しないように大切に保管してください。

USBメモリーで再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

1 「ソフト＆サポートナビゲーター」-「ソフトを探す」-「50音／英数字から選ぶ」-「再セットアップメディア作成ツール」の「ソフトを起動」をクリックする

2 「USBメモリー」を選んで「次へ」をクリックする

3 「回復パーティションをPCから回復ドライブにコピーします。」が☑であることを確認して「次へ」をクリックする

重要

☑を☐にすると、再セットアップに使用できないのでご注意ください。

「USB フラッシュ ドライブの接続」が表示され、再セットアップメディアの作成に必要なUSBメモリーの容量が表示されます。

4 USBメモリーをセットする

重要

- 再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- 再セットアップメディアを作成する際は、実際に利用可能な容量が、画面に表示された容量以上のUSBメモリーが必要です。
  USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下の場合があります。この場合は、再セットアップメディアを作成することはできません。

この後は画面の指示にしたがって操作してください。

重要

作成した再セットアップメディアは、紛失・破損しないように大切に保管してください。

第2章 トラブル解決の第一歩

トラブル解決の流れ

トラブルの解決にはさまざまな手段があります。もしトラブルが発生したら、次の流れで対処してください。

1 状況を確認する(p.2-10)

▼

2 マニュアルで調べる(p.2-11)

▼

3 121wareで調べる(p.2-11)

▼

4「ソフト&サポートナビゲーター」を活用する(p.2-11)

▼

5 サポート窓口に問い合わせる(p.2-12)

▼

6 訪問サポートを依頼する(p.2-12)

▼

7 その他の解決方法(p.2-12)

トラブルを解決する

1 状況を確認する

トラブルが起きたときは、まず冷静になることが重要です。あわてて、適切でない操作をすると状況が悪化する場合もあるので、パソコンは動くのか、インターネットが使えるのかなど、落ち着いて状況を確認しましょう。

電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていたなど、意外に単純な原因であることもよくあります。

> パソコンから煙が出ていたり、異臭や異常な音がしたり、手で触れられないほど熱くなっているとき、パソコンやディスプレイ類に目に見える異常が生じたときは、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて、バッテリパックを取り外し(LaVieのみ)、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.2-57)にご相談ください。

●しばらく様子を見る

パソコンの処理に時間がかかっていると、動作が止まったように見えることがあります。あわてて電源を切ったり、マウスやキーボードを操作せずに、しばらく待ってみてください。

●メッセージを書き留める

パソコンの画面に何かメッセージが表示されているときは、紙に書き留めてください。トラブルの原因を調べるときに役立つことがあります。

●直前の操作を思い出す

トラブルが起きたときどんな操作をしていたか、いつもと違う操作をしなかったかを思い出してください。また、最近、新しい周辺機器を付けた、新しいソフトをインストールした、といったことも解決のヒントになります。

●トラブルの内容が確認できたら
トラブルの内容が確認できたら、状況に合わせてトラブル解決の方法を探します。

2 マニュアルで調べる

トラブルの状況が把握できたら、その対処方法をマニュアルで調べてみましょう。

参照 「トラブル予防・解決編」の「第3章 トラブル解決Q&A」(p.2-14)

●テレビに関するトラブルについて(TVモデル)

参照 『テレビを楽しむ本 基本編』

3 121wareで調べる

121ware.comの「サービス&サポート」では、トラブル対応に役立つ次のようなサービスを提供しています。

http://121ware.com/support/

●サポート情報検索
キーワードを入力して、サポートに関する情報を検索することができます。キーワードに対応した「Q&A検索」や「トラブル・故障診断ナビ」の検索結果もあわせて確認できます。(p.2-51)

●商品情報検索
パソコンの型番や型名から、そのモデルの仕様や情報を検索することができます。ご利用になっているパソコンの型番を「マイPC最適情報サービス」に登録しておけば、より簡単にお手持ちのパソコンの情報を確認することができます。(p.2-51)

●トラブル・故障診断ナビ
画面に表示された項目を選び、質問に答えていくことで、トラブル解決のヒントが表示されます。故障と診断されたときは、そのまま修理のお申し込みをしていただくこともできます。(p.2-52)

4「ソフト&サポートナビゲーター」を活用する

「ソフト&サポートナビゲーター」では、トラブル解決のためのQ&A一覧のほかにも、NECのサポートやサービスの情報も書かれています。

1 「ソフト&サポートナビゲーター」画面上部の「困ったら見る」をクリックする

2 見たい項目をクリックして、トラブル解決法を探す

検索機能を使う

知りたい項目が見つからないときは、「ソフト&サポートナビゲーター」の画面上部の入力欄にキーワードや文章を入力し、「検索」をクリックします。

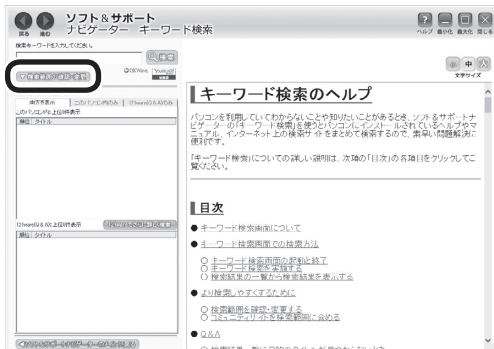
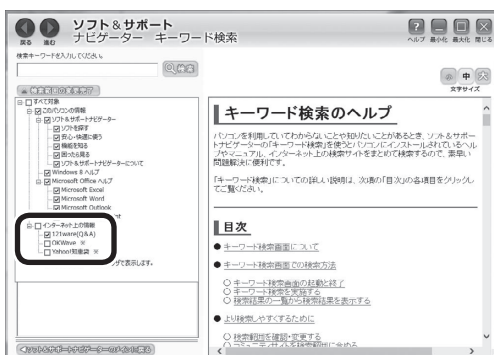
検索方法について詳しくは、「ソフト&サポートナビゲーター」-「本ソフトについて」-「本ソフトの使い方」-「知りたいことを検索する方法」をご覧ください。

より検索しやすくするために

パソコン内のオンラインマニュアルやヘルプ、インターネット上の情報から、検索範囲を選ぶことができます。
ここでは、インターネットの検索範囲を追加する手順を説明します。

1 「ソフト＆サポートナビゲーター」画面上部の「検索」をクリックする

「キーワード検索」画面が表示されます。
検索対象を追加する画面が表示されたときは、「追加して検索する」をクリックしてください。

2 「検索範囲の確認・変更」をクリックする

3 「インターネット上の情報」で追加したい項目をクリックする

4 「検索範囲の変更完了」をクリックする

設定後、質問文やキーワードを入力して検索します。

5 サポート窓口に問い合わせる

マニュアルや121ware、ソフト＆サポートナビゲーターで調べてもトラブルの解決方法がわからなかったときは、サポート窓口に問い合わせましょう。

●パソコンについてのお問い合わせ

参照 「NECのサポート窓口に電話する」(p.2-57)

●ソフトについてのお問い合わせ

参照 「ソフトについて問い合わせる」(p.2-53)

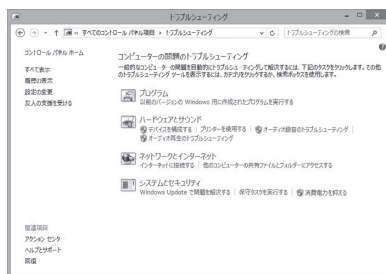
6 訪問サポートを依頼する

電話窓口ではトラブルの内容をうまく説明できない、とにかく訪問して確認して欲しい、そんなときのために訪問サポートをご用意しています。(p.2-61)

7 その他の解決方法

Windows 8.1のトラブルのとき

●「コンピューターの問題のトラブルシューティング」を活用する

Windows 8.1を使っていて何か困ったときは、一般的なコンピュータのトラブル解決法をまとめた「コンピューターの問題のトラブルシューティング」で対処法を調べてみましょう。

「コンピューターの問題のトラブルシューティング」は、デスクトップでチャーム バーを表示し、「設定」-「コントロール パネル」-「システムとセキュリティ」の「問題の発見と解決」をクリックして起動できます。

Windowsのヘルプ

また、Windowsのヘルプ(ヘルプとサポート)にもトラブル解決の情報が記載されている場合があります。必要に応じて利用してください。
Windowsのヘルプは次の手順で表示します。
①チャーム バーを表示し、「検索」をクリックする
②入力欄に「ヘルプとサポート」と入力する
③「ヘルプとサポート」をクリックする

●「Microsoft Fix itソリューションセンター」について

WindowsやWindows Update、Internet Explorerなどの問題について、開発元であるマイクロソフト社から解決策や修正プログラムが公開されています。

詳しくは、次のマイクロソフト社のホームページをご覧ください。
http://support.microsoft.com/fixit

各ソフトのトラブルのとき

参照 各ソフトのヘルプ

各ソフトのヘルプの表示方法は、Windows ストアアプリとデスクトップ アプリで異なります。

• Windows ストア アプリの場合

①各ソフトを起動した状態でチャーム バーを表示し、「設定」をクリックする
②「ヘルプ」が表示されている場合は「ヘルプ」をクリックする

ソフトにヘルプが存在しない場合は表示されません。

• デスクトップ アプリの場合

画面上の「？」や「ヘルプ」をクリックして起動します。

ソフトによっては、チャーム バーを表示し、「アプリ」をクリックして表示される一覧にヘルプが表示されている場合もあります。

第3章 トラブル解決Q&A

パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき

急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しなくなったときは、画面の表示などに時間がかかっているか、ソフトやWindowsに異常が起きている(フリーズ、ハングアップ)可能性があります。しばらく待っても変わらないときは、次の対処をしてください。

●操作をキャンセルしてもとに戻す

ソフトに「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があるときは、使ってみてください。

●異常が起きているソフトを終了させる

通常の方法でソフトを終了できないときは、次の手順で、異常が起きているソフトを終了できます。

重要

この方法で終了した場合、データは保存できません。

1 キーボードの【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を押す

2 「タスク マネージャー」をクリックする

デスクトップに「タスク マネージャー」が表示されます。

・簡易表示

・詳細表示

3 「応答なし」と表示されているタスク(ソフト)をクリックして、「タスクの終了」をクリックする

「詳細」画面の場合は、「プロセス」タブにタスク(ソフト)が表示されます。

●Windowsをいったん終了する

次の手順でWindowsをいったん終了(シャットダウン)し、電源を入れなおしてください。問題が解決する場合があります。

1 チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする

2 「電源」-「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れて、電源ランプが消灯します。

この方法で電源が切れないときは、次の「Windowsを強制的に終了する」をご覧ください。

Windowsを強制的に終了する

「Windowsをいったん終了する」の手順で電源が切れない場合は、次の手順で強制的に電源を切ることができます。

重要

- **ソフトなどで作成し、保存していなかったデータは消えてしまいます。**
- **この方法で電源を切ることは、パソコンに負担をかけるため、どうしても電源が切れない場合以外は使用しないでください。**
- **CDやDVDなどのディスクがDVD/CDドライブに入っている場合、取り出せる状態のときは取り出してから電源を切ってください。取り出さずに電源を切った場合は、次に電源を入れたとき正しく起動しないことがあります。その場合はCDやDVDなどのディスクを取り出した後で、電源を切ってください。**
- **SDメモリーカードなどのメモリーカードやUSBメモリーがセットされているときは、取り外してから電源を切ってください。**

- アクセスランプが消えていることを確認してください。

アクセスランプについて 参照 「各部の名称と役割」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93010010 で検索

1 パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押し続ける（通常、4秒以上）

この操作を「強制終了」といいます。

2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押す

3 Windowsが起動したら、チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする

4 「電源」-「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れます。
この方法で電源が切れないときは、もう一度4秒以上パソコン本体の電源スイッチを押し続けてください。

VALUESTAR Lで、上記の操作でも電源が切れないときは、いったんパソコン本体とディスプレイの電源コードのプラグをコンセントから抜いて、90秒以上待ってからコンセントに入れなおしてみてください。

それでも症状が改善しない場合は、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）へお問い合わせください。

ウイルスの感染が疑われるとき

●「ウイルスバスター」をご使用の場合

「ウイルスバスター」は、インターネット上のクラウド（サーバ）上の情報を使用して通信をおこないながらウイルスのチェックをおこなうため、インターネットに接続している（インターネット接続のために使っているLANケーブルを取り外さない、また、ワイヤレスLANはオフにしない）状態でウイルスの駆除をおこなってください。

ウイルス対策ソフトについて 参照 「ウイルスからパソコンを守る」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91040010で検索

●「ウイルスバスター」以外のウイルス対策ソフトをご使用の場合

インターネット接続のために使っているLANケーブルを、パソコンから取り外します。ワイヤレスLANの場合は、ワイヤレスLAN機能をオフにします。
なお、使用しているウイルス対策ソフトによって対処方法が異なる場合があります。詳しくは、各ウイルス対策ソフトのマニュアルなどをご覧ください。

重要

パソコンの電源は切らないでください。ウイルスによっては症状が悪化することがあります。

コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人にかかわらず、次の届け先に届け出てください。届出は義務付けられてはいませんが、被害対策のための貴重な情報になります。積極的に報告してください。

●届出先

独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）
IPAセキュリティセンター
FAX：　03-5978-7518
E-mail：virus@ipa.go.jp
URL：　http://www.ipa.go.jp/security/
IPAではウイルスに関する相談を下記の電話でも対応しています。
（IPA）コンピュータウイルス110番
TEL：　03-5978-7509

Q&A

よくある質問

文字入力

質問	回答(対処方法)
ローマ字入力がひらがな入力になる	入力モードが切り換わっている可能性があります。 【Alt】+【カタカナ ひらがな】を押して、入力モードをローマ字入力に切り換えてください。
パスワードが間違っているというメッセージが表示される	大文字/小文字が間違って入力された可能性があります。 (ランプまたはマーク表示部のマーク)が点灯していると大文字が、消灯していると小文字が入力されます。 【Shift】+【Caps Lock】を押して、点灯/消灯を切り換えてください。
テンキーで数字が入力できない	テンキーでの数字入力が無効になっている可能性があります。 (ランプまたはマーク表示部のマーク)が消灯していると、テンキーからの数字入力ができません。 消灯している場合は【Num Lock】を押して点灯させてください。

インターネット

質問	回答（対処方法）
ワイヤレスLAN機能をオンにしたい （対応モデルのみ）	**VALUESTARの場合** 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする デスクトップが表示されます。 2. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3. 「コントロール パネル」をクリックする 4. 「ネットワークとインターネット」をクリックする 5. 「ネットワークと共有センター」をクリックする 6. 「アダプターの設定の変更」をクリックする 7. 「Wi-Fi」を右クリックする 8. 「有効にする」をクリックする **LaVieの場合** 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする デスクトップが表示されます。 2. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3. 「コントロール パネル」をクリックする 4. 「ネットワークとインターネット」をクリックする 5. 「ネットワークと共有センター」をクリックする 6. 「アダプターの設定の変更」をクリックする 7. 「Wi-Fi」を右クリックする 8. 「有効にする」をクリックする 9. 「Wi-Fi」を右クリックする 10. 「接続/切断」をクリックする 11. 「ネットワーク」の「Wi-Fi」をオンにする
Internet Explorerでお気に入りを表示したい	**Internet Explorer** 1. 画面を右クリックする アプリ バーが表示されます。 2. をクリックする お気に入りが表示されます。 **デスクトップ版Internet Explorer** 1. ツールバーのをクリックする 2. 「お気に入り」タブをクリックする 3. （お気に入りセンターをピン留め）をクリックする お気に入りセンターがウィンドウに表示されます。 表示したままにしなくてよいときはこの手順は不要です。

トラブル解決Q＆A

質問	回答(対処方法)
Internet Explorerでメニュー バーを表示したい	**Internet Explorer** Internet Explorerにはメニュー バーがありません。編集や表示メニューについては画面上の操作からおこなえます。また、印刷や設定についてはチャーム バーからおこないます。 **デスクトップ版Internet Explorer** 1. ツールバーの何もないところを右クリックする 2. 「メニュー バー」をクリックする メニュー バーが表示されます。
Internet Explorerで起動直後に表示されるページを変更したい	**Internet Explorer** 1. Internet Explorerを表示した状態で、チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 2. 「オプション」をクリックする 3. 「ホームページ」の「カスタマイズ」をクリックする 4. URLをクリックし、ホームページとするURLをクリックする 表示中のページをホームページとして追加するときはURL欄のすぐ下にある「現在のサイトを追加」をクリックします。 **デスクトップ版Internet Explorer** 1. ツールバーのをクリックする 2. 「インターネット オプション」をクリックする 3. ホームページとするURLを入力する 表示中のページをホームページにするときはURL欄のすぐ下にある「現在のページを使用」をクリックします。 4. 「OK」をクリックする

ソフト

質問	回答(対処方法)
デスクトップにショートカットアイコンを作成したい	**重要** **Windows ストア アプリのショートカットをデスクトップに作成することはできません。** 1. スタート画面の左下にあるをクリックする アプリ画面が表示されます。 2. ショートカットを作成したいデスクトップ アプリを右クリックする アプリ バーが表示されます。 3. アプリ バーの「ファイルの場所を開く」をクリックする デスクトップ アプリのショートカットが選択された状態で、デスクトップが表示されます。 4. 選択されているデスクトップ アプリのショートカットを右クリックする 5. 表示されたリストから「送る」-「デスクトップ(ショートカットを作成)」をクリックする

ワイヤレスキーボード/ワイヤレスマウス/リモコン（添付モデルのみ）

質問	回答（対処方法）
ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス、リモコンが動かない	キーボードやマウスのON/OFFスイッチを確認し、OFFになっている場合はONにしてください。 キーボードやマウス、リモコンの電池が切れている可能性があります。電池を新しいものに交換してください。それぞれの電池交換については「準備・基本編」をご覧ください。 電池切れ以外で、マウスやリモコンが動かない場合の原因、対処方法については、「マウス、キーボード、NXパッド（LaVieのみ）、タッチパネル（タッチパネルモデルのみ）がおかしいとき」（p.2-27）、「その他のトラブル」（p.2-37）をご覧ください。

パソコン起動時のトラブル

重要 省電力状態からの復帰に失敗しないために

省電力状態からの復帰（再開）に失敗した場合、Windowsが起動しても省電力状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。この場合、保存していないデータは失われるため、必要なデータは省電力状態にする前に必ず保存してください。

次のような場合、省電力状態にする前の内容は保証されません。
・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にCD-ROMなどを入れ換えたとき
・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にパソコンの環境を変更したとき
・ 省電力状態のときにパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。
・ プリンタへ出力中のとき
・ サウンド機能により音声を再生しているとき
・ ハードディスクを読み書き中のとき
・ CD-ROMなどを読み取り中のとき
・ 省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

症状	原因	対処方法
電源を入れても画面に何も表示されない	電源コードやACアダプタ（添付モデルのみ）が正しく接続されていない	「準備・基本編」の第1章をご覧になり、電源コードやACアダプタが正しく接続されているか確認してください。 VALUESTARでキーボードやリモコン（添付モデルのみ）の電源スイッチで電源が入らない場合は、パソコン本体の電源スイッチを押してみてください。
	LaVie バッテリ残量が少ない	ACアダプタを接続して使うか、バッテリを充電してから使ってください。
	LaVie バッテリパックが正しく取り付けられていない	「準備・基本編」の第3章をご覧になり、バッテリパックが正しく取り付けられているか確認してください。
	周辺機器やUSBメモリーが接続されている	パソコンの電源を切って周辺機器やUSBメモリーなどを取り外し、電源を入れなおしてください。
	CD-ROMなどのディスクがセットされている	ディスクを取り出してから、パソコンの電源を入れなおしてください。

症状	原因	対処方法
電源を入れても画面に何も表示されない	パソコン本体が帯電している	次の操作をおこない、放電してみてください。 **VALUESTARの場合** 1. パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜く 2. そのまま90秒以上放置する 3. 電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす **LaVieの場合** 1. パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリパックを外す 2. そのまま90秒以上放置する 3. バッテリパックを取り付け、電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす バッテリパックの取り外し方について 参照 「準備・基本編」第3章の「バッテリ」
	BIOSの設定が正しくない	BIOSの設定を購入時の状態に戻してください(p.2-25)。
	上記の対処方法で解決しない場合	「再セットアップする」(p.2-39)をご覧になり、再セットアップしてください。 それでも問題が解決しない場合は、パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください(p.2-57)。

トラブル解決Q＆A

<table>
<tr><th>症状</th><th>原因</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>電源を入れても画面に何も表示されない</td><td>SSDが故障した、またはSSDが物理的に外れている(インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載したモデル)</td><td>次の手順でSSDが認識できているかを確認してください。
1. パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで【F2】を何度も押す
BIOSセットアップユーティリティが起動しない場合は、いったん電源を切り、本体の電源を入れた直後にBIOSセットアップユーティリティが起動するまで、【F2】を繰り返し押してください。
2.「詳細」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで【Enter】を押す
3.「RAID Volumes:」領域に表示されているドライブすべてを選んで、各々の「Remove Acceleration」をおこなう
「Remove Acceleration」が表示されていない場合は、「Delete」をおこなってください。
4. 確認の画面が表示されたら「Yes」を選んで【Enter】を押す
重要
SSDが表示されていない場合は、SSDに問題がある可能性があります。
5.【Esc】を押す
6.【F10】を押す
7.「はい」を選んで【Enter】を押す
BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。上記の手順をおこなってもWindowsが起動しない場合は、購入元または121コンタクトセンターにご相談ください。
重要
上記の操作をおこなうと、インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーの設定はキャッシュの解除とリセットがおこなわれた状態になります。
通常の状態でWindowsが起動した後は、「キャッシュの設定」(「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93198040 で検索)をご覧になり、キャッシュを設定してください。</td></tr>
<tr><td>再セットアップを促すメッセージが表示された</td><td>－</td><td>「再セットアップする」(p.2-39)をご覧になり、再セットアップしてください。</td></tr>
</table>

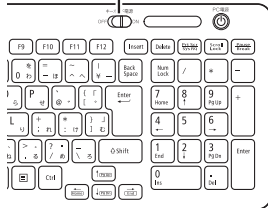
症状	原因	対処方法
省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない	省電力機能に対応していないソフトや周辺機器を使っている	省電力機能に対応していないソフトや周辺機器を使用するときは、省電力状態にしないでください。 パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押して電源を強制的に切った後、電源を入れなおしてください。その後、省電力機能の設定を変更してスリープや休止状態にならないように設定を変更してください。 なお、この方法で電源を切ると、保持（記録）したデータが消えてしまう場合があります。 参照 「省電力機能について」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93160010 で検索
	電源スイッチを4秒以上押してしまった	電源スイッチを4秒以上押し続けた場合、強制的に電源が切れます。電源スイッチを押して、パソコンの電源を入れてください。 なお、強制的に電源が切れた場合、保持（記録）したデータが消えてしまう場合があります。
	休止状態のときに周辺機器などの接続を変更した	周辺機器をもとの状態に戻して電源スイッチを押してください。
	CD-ROMなどのディスクがセットされている	パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押して電源を強制的に切った後、電源を入れなおしてください。省電力状態にする場合は、CD-ROMを取り出してから省電力状態にしてください。 なお、この方法で電源を切ると、保持（記録）したデータが消えてしまう場合があります。
	Cドライブの容量が少ないため、ハイブリッドスリープがオフになっている	ドライブの空き容量が少なくなると、ご購入時の設定ではオンになっているハイブリッドスリープが自動的にオフになることがあります。 ハイブリッドスリープがオフになっていると、次のような状態になったとき、スリープになる前の状態が失われます。 ・電源コードが抜けたとき（VALUESTAR） ・バッテリの残量がごくわずかのとき（LaVie） 次の手順でハイブリッドスリープがオンになっているか確認してください。 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする 2. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3. 「コントロール パネル」をクリックする 4. 「システムとセキュリティ」-「電源オプション」-「プラン設定の変更」-「詳細な電源設定の変更」をクリックする 表示された画面で「スリープ」-「ハイブリッド スリープを許可する」がオンになっているか確認してください。 ハイブリッドスリープの設定について 参照 「省電力機能について」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93160010 で検索

トラブル解決Q＆A

症状	原因	対処方法
省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない	**VALUESTAR** スリープ状態への移行中に停電した	このような場合は、保持（記録）したデータが消えてしまう場合があります。
	VALUESTAR スリープ状態のときに電源コードやACアダプタ（添付モデルのみ）が抜けた	このような場合は、保持（記録）したデータが消えてしまう場合があります。 電源コードやACアダプタ（添付モデルのみ）の接続を確認してください。
	VALUESTAR N 画面消灯モードになっている	画面消灯ランプが点灯している場合は、明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押し、画面消灯モードのオン/オフを切り換えてください。 画面消灯モードについて 参照 「画面消灯モードについて」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93180170 で検索
	LaVie Windowsの終了中に液晶ディスプレイを閉じた	このような操作をすると、正常に復帰できなくなることがあります。 電源スイッチを押して電源を入れた後、メッセージが表示された場合は画面の指示にしたがって操作してください。
	Windowsの終了中に省電力状態にした	
	Windowsの終了中に電源を切った	
	LaVie バッテリの残量が少ない	ACアダプタを接続した後、液晶ディスプレイを開いた状態で電源スイッチを押してください。
シャットダウン時にエラーメッセージが表示される	ソフトの終了に時間がかかっている	シャットダウンできない場合は、「Windowsを強制的に終了する」（p.2-14）をご覧になり、電源を切ってください。

症状	原因	対処方法
BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった	システムの設定が正しくない可能性がある	次の手順でシステムの設定をご購入時の状態(初期値)に戻してください。 **重要** **●BIOSセットアップユーティリティで設定したパスワードは、この操作をおこなっても初期値には戻りません。** **●この操作をおこなっている間は、パソコンの電源スイッチで電源を切らないでください。** **電源を切る場合は、必ずBIOSセットアップユーティリティを終了し、Windows起動後にWindows上から電源を切ってください。** 1. 市販の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、ご購入時の状態に戻す 2. パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで【F2】を何度も押す BIOSセットアップユーティリティが起動しない場合は、いったん電源を切り、本体の電源を入れた直後にBIOSセットアップユーティリティが起動するまで、【F2】を繰り返し押してください。 **重要** **VALUESTAR Lは、手順3に進む前に、【→】、【←】で「Exit」メニューを表示し、「OS Optimized Defaults」が「Disabled」の場合は次の手順で「Enabled」にしてください。** **①【↓】、【↑】で「OS Optimized Defaults」を選んで【Enter】を押す** **②表示された画面で「Enabled」を選んで【Enter】を押す** **③表示された画面で「Yes」を選んで【Enter】を押す** 3. 【F9】を押す 4. 表示された画面で「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで【Enter】を押す システムの設定が初期値に戻ります。 5. 【F10】を押す 6. 表示された画面で「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで【Enter】を押す システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

パソコンの様子がおかしい

症状	原因	対処方法
煙や異臭、異常な音がする	ー	すぐに電源を切って、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリパックを取り外して（LaVieのみ）、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）にお問い合わせください。 電源が切れないときは、本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。
手でさわれないほど熱くなっている	ー	
パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた	ー	
ピーッというエラー音がした	ハードディスクの障害の可能性がある	メッセージや症状を書き留め、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）へお問い合わせください。
パソコンを使っているとカリカリと変な音がする	ー	パソコンが自動的にデータの保存などの作業をおこなっているためで、問題ありません。 あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）にお問い合わせください。
LaVie、VALUESTAR N ACアダプタから異音がする	ー	ACアダプタの仕様によるもので、故障ではありません。 ACアダプタにはAC電源（交流）をDC電源（直流）に変換するトランスや電圧を安定させたりノイズを除去するコンデンサなどの部品が内蔵されており、ACアダプタを使用（LaVieはバッテリ充電中を含む）すると、これらの部品が振動するため、音が発生する場合があります。 これは、パソコンだけでなく液晶ディスプレイや周辺機器など、ACアダプタを使用しているすべての機器でおこります。
ファンの音が大きい	ー	パソコンの内部には、パソコンの温度が上がりすぎないようにするファン（換気装置）があります。 ファンは内部温度を検知して回り、パソコン内部の温度を下げます。パソコンの起動時や多くの処理を同時におこなっているときには、内部温度が上がるためファンの音が大きくなることがありますが、故障ではありません。
	通風孔（排熱孔）にほこりがたまっている	パソコン内部の冷却能力が低下し、ファンの音が大きくなることがあります。その場合は「付録」の「お手入れについて」をご覧になり、通風孔（排熱孔）を清掃してください。
	上記の対処方法で解決しない場合	あまりにも異常な音がするときは、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）へお問い合わせください。
パソコンが熱をもっている	パソコンの起動時、または多くの処理を同時におこなっている	内部温度が上がることがありますが、故障ではありません。
	通風孔（排熱孔）にほこりがたまっている	パソコン内部の冷却能力が低下し、内部温度が高くなることがあります。その場合は「付録」の「お手入れについて」をご覧になり、通風孔（排熱孔）を清掃してください。
	上記の対処方法で解決しない場合	あまりにもパソコンが熱いときは、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）へお問い合わせください。

マウス、キーボード、NXパッド(LaVieのみ)、タッチパネル(タッチパネルモデルのみ)がおかしいとき

重要

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

アクセスランプについて 参照 「各部の名称」

症状	原因	対処方法
マウス、NXパッド(LaVieのみ)を動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い	ー	マウスポインタが◎の形に変わっていないか確認してください。 マウスポインタが◎の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスやキーボード、NXパッド(LaVieのみ)の操作が受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。
	上記の対処方法で解決しない場合	ソフトや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。 「パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき」(p.2-14)をご覧になり、異常が起きているソフトを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。
タッチパネルによる操作ができない、反応が悪い(タッチパネルモデルのみ)	ー	ソフトの処理に時間がかかっている場合は、タッチパネルからの操作を受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。
	上記の対処方法で解決しない場合	ソフトや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。 「パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき」(p.2-14)をご覧になり、異常が起きているソフトを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。
USBマウスが正しく動作しない	正しいコネクタに接続されていない	「準備・基本編」をご覧になり、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続しなおしてください。
レーザーマウスが正しく動作しない	ー	レーザーマウスは、反射しやすいもの(鏡、透明なガラスなど)の上では正しく動作しない(操作どおりにマウスポインタが動かない)場合があります。 操作どおりにマウスポインタが動かないときは、レーザーマウスに対応したマウスパッドなどの上で操作してください。

症状	原因	対処方法
ポインタが表示されない	マウスポインタの設定が変更されている	ソフトによっては、マウスポインタの設定によりポインタが表示されなくなることがあります。 **VALUESTARの場合** 参照 「マウス」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93030010 で検索 **LaVieの場合** 参照 「マウスとスライドパッド」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93030010 で検索
ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードが正しく動作しない	キーボード電源またはマウスのスイッチがOFFになっている	キーボード電源またはマウスのON/OFFスイッチをONにしてください。 キーボード電源　ON/OFFスイッチ ワイヤレスマウス ワイヤレスキーボード
	パソコン本体から離れたところで操作している	周辺からの電波の影響で通信距離が短くなることもあります。マウス、キーボードをパソコン本体の正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。
	周辺からの電波の影響を受けている	次のような状態になっている場合は、電波の影響を受けやすいので避けてください。 ・パソコン本体が、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある ・パソコン本体の前に周辺機器を設置してある ・このパソコンを複数、隣接して使っている ・このパソコンに隣接した場所で電気製品を使用している ・周囲で2.4GHz帯(2.4～2.4835GHz)を使用する機器(無線LAN、Bluetooth®(ブルートゥース)テクノロジー対応機器、電子レンジなど)を使用している ・携帯電話やコードレス電話などで話し中
	LaVie 機内モードがオンになっている	ワイヤレスマウスを使うときは、機内モードがオフになっている(ワイヤレスランプが点灯している)ことを確認してください。
	LaVie ワイヤレスマウスを使わない設定になっている	次の手順で設定を確認してください。 1.チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 2.「PC設定の変更」をクリックする 3.「ネットワーク」をクリックする 4.「機内モード」をクリックする 「ワイヤレスマウス」がオフになっている場合は、をクリックしてオンにしてください。

症状	原因	対処方法
ワイヤレスマウスやワイヤレスキーボードが正しく動作しない	無線でマウス、キーボードからパソコン本体に信号を送るための登録内容が消えている	このパソコンのご購入時には登録されていますが、何らかの原因で登録内容が消えることがあります。「付録」をご覧になり、登録をしなおしてください。
	キーボード、マウスの電池が切れている	「準備・基本編」をご覧になり、電池を新しいものに交換してください。
	上記の対処方法で解決しない場合	キーボード電源またはマウスのON/OFFスイッチを切り、10秒後に再度スイッチを入れなおしてください。 それでも正しく動作しないときは、キーボードやマウスの故障かパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。NECサポート窓口（121コンタクトセンター）（p.2-57）にお問い合わせください。修理、交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、パソコン本体のすべてを点検いたします。
LaVie NXパッドが正しく動作しない	指先やNXパッドが汚れている	水分や油分などの汚れをふき取ってから操作してください。
	NXパッドの2か所以上に同時に触れている	マルチタッチ・ジェスチャーでの操作以外では、NXパッドの1か所だけに触れるようにしてください。
	キー入力をしながらNXパッドを操作しようとしている	ご購入時の設定では、誤動作防止のため、キー入力時のNXパッドのタップ操作ができないようになっています。キー入力が終わってからNXパッドを操作するか、次の手順で設定を変更してください。 1.スタート画面で「デスクトップ」をクリックする 2.チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3.「コントロール パネル」をクリックする 4.「ハードウェアとサウンド」をクリックする 5.「デバイスとプリンター」の「マウス」をクリックする 「マウスのプロパティ」が表示されます。 6.「NX PAD」タブをクリックし、表示されているイラストをクリックする 7.「TouchGuard™」-「タイピング」のチェックを外す 8.「保存」をクリックする これで、キー入力時にNXパッドを操作できるようになります。
	NXパッドが無効になっている	キーボードの【Fn】を押しながら【スペース】を押してNXパッドを有効に切り換えてください。

症状	原因	対処方法
マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった	－	**VALUESTARの場合** やわらかい布などでふき取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.2-57)にお問い合わせください。 **LaVieの場合** キーボードだけでなく、パソコン内部に飲み物が入ると、パソコンの故障の原因になります。すぐに電源を切って、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリパックを取り外して、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.2-57)にお問い合わせください。 **重要** ● **ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取っても内部に糖分などが残り、パソコン(LaVieの場合)やキーボードが故障することがあります。** ● **パソコンのそばで飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因になりますのでご注意ください。**
キーボードが正しく動作しない (VALUESTAR L)	パソコンの電源が入っている状態でキーボードのプラグを抜き差しした	パソコンの電源が入っている状態で、キーボードのプラグを抜き差ししないでください。キーボードが認識されなくなったり、キーボードやパソコンが故障することがあります。

電源／バッテリのトラブルがおきたとき

症状	原因	対処方法
電源スイッチを押しても電源が入らない	**VALUESTAR** 本体の電源コードが正しく接続されていない	「準備・基本編」の第1章をご覧になり、電源コードの接続を確認してください。 VALUESTAR Nの場合は、ACアダプタの接続状態も確認してください。
	LaVie バッテリパックやACアダプタが正しく接続されていない	「準備・基本編」の第1章、第3章をご覧になり、バッテリパックやACアダプタの接続状態を確認してください。
	LaVie ACアダプタを接続していない状態でバッテリ容量が不足している	ACアダプタを接続して使うか、バッテリを充電してから使ってください。ACアダプタを接続してから電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、パソコンの故障が考えられます。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.2-57)へお問い合わせください。

<table>
<tr><th>症状</th><th>原因</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="2">電源スイッチを押しても電源が入らない</td><td>正しい操作方法で電源を入れていない</td><td>下記をご覧になり、正しく電源を入れているか確認してください。
電源スイッチの操作方法
「準備・基本編」第2章の「パソコンの電源を入れる」
電源ランプが点灯している場合
参照「電源を入れても画面に何も表示されない」(p.2-20)</td></tr>
<tr><td>パソコン本体が帯電している</td><td>次の操作をおこない、放電してみてください。
VALUESTARの場合
1. パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜く
2. そのまま90秒以上放置する
3. 電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす
LaVieの場合
1. パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリパックを外す
2. そのまま90秒以上放置する
3. バッテリパックを取り付け、電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす
バッテリパックの取り外し方について 参照「準備・基本編」第3章の「バッテリ」</td></tr>
<tr><td>VALUESTAR
リモコン(添付モデルのみ)やキーボードの電源スイッチで電源が入らない</td><td>－</td><td>本体の電源スイッチを押してみてください。</td></tr>
<tr><td>VALUESTAR
電源スイッチを押して電源ランプが点灯したのに、画面に何も表示されない</td><td>ディスプレイが正しく接続/設定されていない</td><td>VALUESTAR Lの場合
「準備・基本編」第1章の「電源コードを接続する」をご覧になり、ディスプレイの電源の接続を確認してください。
VALUESTAR Nの場合
「準備・基本編」第3章の「音量、画面の明るさの調節」をご覧になり、画面消灯モードになっていないか確認してください。

この操作をおこなってもパソコンの電源が入らない場合は、「電源を入れても画面に何も表示されない」(p.2-20)の対処方法をおこなってください。</td></tr>
<tr><td>VALUESTAR
電源コードをまちがって抜いた
停電で急に電源が切れた</td><td>－</td><td>落ち着いて電源コードのプラグを差し込んで、パソコンの電源を入れなおしてください。
普段どおりパソコンが起動して、Windowsの画面が表示されれば大丈夫です。
おかしな画面が表示されたときは、「パソコン起動時のトラブル」(p.2-20)でその現象を探してください。</td></tr>
</table>

症状	原因	対処方法
電源が切れない 強制的に電源を切りたい	－	「Windowsを強制的に終了する」(p.2-14)をご覧ください。
パソコンの電源が勝手に入ってしまう	－	次の場合にパソコンが自動起動したり、再起動したりすることがあります。 ・「おてがるバックアップ」で、バックアップのスケジュール設定をしているとき ・予約の実行や番組表を自動取得するとき(TVモデル) 参照『テレビを楽しむ本 基本編』-「テレビを見る前に」 ・インターネットからWindowsのモジュール(ドライバやソフトなどの更新プログラム)をダウンロードしてアップデートするとき
パソコンの電源が勝手に切れる	－	このパソコンは、ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないと自動的に省電力状態(スリープ状態)になるように設定されています。省電力機能の設定を確認してください。省電力機能について詳しくは、「準備・基本編」第3章の「省電力機能」をご覧ください。 TVモデルの場合、ご購入時の状態では、予約実行後にクイックモードで終了します。 いずれの場合も、電源が切れたわけではありません。
電源スイッチを入れたら、いつもと違う画面が表示された	CD-ROMなどのディスク、SDメモリーカードなどのメモリーカード、USBメモリーなどがセットされている	CD-ROMなどのディスク、SDメモリーカードなどのメモリーカード、USBメモリーなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、電源を入れなおしてください。

症状	原因	対処方法
LaVie バッテリの駆動時間が短くなった フル充電できない	―	次の手順で「バッテリ・リフレッシュ＆診断ツール」を使ってバッテリの劣化確認をおこなってください。 1.パソコンにACアダプタを接続し、電源コードのプラグをコンセントに差し込む 2.スタート画面の左下にある をクリックする アプリ画面が表示されます。 3.「バッテリ・リフレッシュ＆診断ツール」をクリックする 「バッテリ・リフレッシュ＆診断ツール」についての説明の画面が表示されます。バッテリのリフレッシュおよび診断を開始する前に注意事項を確認してください。 4.「次へ」をクリックする 5.「開始」をクリックする 6.「はい」をクリックする バッテリのリフレッシュおよび診断が開始されます。中止するには「中止」をクリックし、確認画面で「はい」をクリックしてください。 7.診断結果を確認する 「バッテリ状態」が「劣化」と表示された場合には、お早めにバッテリ交換をおすすめします。「警告」と表示されたときは、バッテリパックを交換してください。 **重要** ●**バッテリリフレッシュ中は、液晶ディスプレイを開いたままにしてください。** ●**バッテリリフレッシュおよび診断中にACアダプタやバッテリパックを取り外すと、バッテリのリフレッシュが中止されます。** ●**バッテリが「警告」状態になった場合は充電やバッテリリフレッシュをすることができません。** お使いの機種で使用できるバッテリパックについては、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」の「サービス＆サポート」(http://121ware.com/support/)の「商品情報検索」で確認できます。 バッテリパックのご購入については、本体を購入された販売店、またはNECのWeb購入サイト「NEC Direct」(http://www.necdirect.jp/)にお問い合わせください。 使用済みバッテリパックのリサイクルについて 参照 「バッテリパックのリサイクルについて」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93150050 で検索

使用中に画面に何も表示されなくなったとき

パソコン起動時の画面表示のトラブルのときは、「パソコン起動時のトラブル」(p.2-20)をご覧ください。

症状	原因	対処方法
ディスプレイ(画面)に何も表示されない	ディスプレイが省電力状態になっている	キーボードのキー(【Shift】など)を押すか、マウスを軽く動かしてみてください。 ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないとディスプレイの電源が切れるように設定されています。
	パソコン本体が省電力状態になっている	パソコン本体の電源スイッチを押してください。ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないと自動的に省電力状態(スリープ状態)になるように設定されています。 省電力機能について 参照 「準備・基本編」第3章の「省電力機能」
	ー	省電力状態から正常に復帰できないときは、「省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない」(p.2-23)をご覧ください。
	パソコン本体やディスプレイのケーブルなどが正しく接続されていない	「準備・基本編」をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続しなおしてください。 それでも問題が解決しない場合は、パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください(p.2-57)。
	ディスプレイの輝度(明るさ)が低くなっている	「準備・基本編」第3章の「音量、画面の明るさの調節」、または「音量、画面の明るさ、文字サイズの調節」をご覧になり画面の輝度(明るさ)を調節してください。ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイのマニュアルをご覧になり、画面の輝度(明るさ)を調節してください。
	VALUESTAR L ディスプレイの電源が切れている	ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、いったんパソコン本体の電源を切ります。「準備・基本編」第2章の「パソコンの電源を入れる」をご覧になり、ディスプレイの電源を入れてから、パソコン本体の電源を入れなおしてください。
	VALUESTAR N 画面消灯モードが設定されている	明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押してください。画面消灯モードのオン/オフが切り換わります。 参照 「画面消灯モードについて」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93180170 で検索
	VALUESTAR L パソコン起動後にディスプレイを接続した	ディスプレイがセットになっているモデルの場合、パソコン起動後にディスプレイを接続してもディスプレイには何も表示されないことがあります。このような場合は、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押して電源を強制的に切った後、電源を入れなおしてください。なお、この方法で電源を切ると、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。

症状	原因	対処方法
LaVie 本体のディスプレイ(画面)に何も表示されない	外部ディスプレイにのみ表示する設定になっている	【Windows】+【P】を押して表示される画面で【P】、【↑】、【↓】を使って画面の出力先を変更し、【Enter】を押してください(【Fn】+【F3】でも出力先を変更する画面を表示できます)。 また、接続している外部ディスプレイとの接続や電源が入っていることも、あわせて確認してください。 参照「画面を表示するディスプレイを切り換える」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93180120 で検索

メッセージが表示されたとき

症状	原因	対処方法
「ユーザー アカウント制御」画面が表示された	−	サインインしているユーザー アカウントの種類により対応が異なります。 **管理者の場合** 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたときは、操作やプログラムの内容をよく確認し、「はい」をクリックしてよいかどうか判断してください。不正なアクセスやウイルスなどによって、悪意のある操作やプログラムの実行がおこなわれようとしたとき、「いいえ」をクリックすることで被害を防げることがあります。 **標準の場合** 「標準」のユーザー アカウントでパソコンを使用しているときは、「ユーザー アカウント制御」画面で「管理者」のユーザーのパスワードを入力する必要があります。

パスワードのトラブルがおきたとき

症状	原因	対処方法
パスワードが間違っているというメッセージが表示される	A(キャップスロック)、1(ニューメリックロック)の状態が変更されている	必要に応じてキャップスロックの状態を切り換え、大文字もしくは小文字が入力できるようにしてください。 また、ニューメリックロックがオンになっていると、テンキーから数字や記号が入力されます。必要に応じて状態を切り換えてください。 キャップスロック、ニューメリックロックについて 参照「キーの使い方」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93040030 で検索

症状	原因	対処方法
Windowsのパスワードを忘れた	ー	**Microsoft アカウントのパスワードの場合** オンラインでリセットすることができます。詳しくはWindowsのヘルプ(p.2-12)をご覧ください。 **重要** **リセット後に設定した新しいパスワードでサインインするには、このパソコンがインターネットに接続している必要があります。** **ローカル アカウントのパスワードの場合** 一度パスワードをまちがえると(または何も入力しないで をクリックすると)、「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示されるので「OK」をクリックします。パスワードのヒントが表示された場合は、これを手がかりにパスワードを思い出してください。 または、このパソコンの管理者権限を持った、ほかのユーザー アカウントを登録してあれば、そのユーザー アカウントでサインインし、次の手順でパスワードを設定しなおすことができます。 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする 2. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3.「コントロール パネル」をクリックする 4.「ユーザー アカウントとファミリー セーフティ」をクリックする 5.「ユーザー アカウント」-「別のアカウントの管理」をクリックする 「変更するユーザーを選んでください」と表示された画面で、パスワードを忘れてしまったユーザーをクリックし、「パスワードの変更」でパスワードを設定しなおしてください。 **重要** **ほかのユーザー名でサインインしてパスワードを設定しなおすと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Webサイト、ネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。**
	上記の対処方法で解決しない場合	「再セットアップする」(p.2-39)をご覧になり、再セットアップしてください。
BIOSパスワード(ユーザパスワード、スーパバイザパスワード、アドミニストレータパスワード、パワーオンパスワード)を忘れた	ー	BIOS(バイオス)セットアップユーティリティで設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動できません。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.2-57)にご相談ください。 BIOSセットアップユーティリティについて 参照 「ハードウェア環境の設定」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93220040 で検索
ハードディスクのパスワードを忘れた	ー	NECサポート窓口(121コンタクトセンター)では、パスワードを解除できません。もし、ハードディスクのパスワードを忘れてしまった場合、お客様ご自身で作成されたデータは二度と使用できなくなり、また、ハードディスクを有償で交換することになります。ハードディスクのパスワードを忘れないよう、十分注意してください。

その他のトラブル

症状	原因	対処方法
DVD/CDドライブからディスクを取り出せなくなった	DVDやCDの再生中または書き込み中	DVDやCDを再生中の場合は停止させてください。ディスクに書き込み中の場合は終了させてからディスクを取り出してください。
	電源が入っていない	電源を入れてからディスクを取り出してください。
	ー	画面の操作で取り出しをしてみてください。 1. スタート画面の左下にある⬇をクリックする アプリ画面が表示されます。 2.「PC」をクリックする 3. DVD/CDドライブのアイコンを右クリックして「取り出し」をクリックする
	ー	アクセスランプが消えていることを確認した後いったんパソコンの電源を切り、もう一度電源を入れてください。パソコンが起動してから、イジェクトボタンを押してください。 アクセスランプについて 参照 「各部の名称」
	上記の対処方法で解決しない場合	**DVD/CDドライブに非常時ディスク取り出し穴がある機種の場合** DVD/CDドライブの非常時ディスク取り出し穴を使ってディスクを取り出します。 VALUESTAR Lの場合は、非常時ディスク取り出し穴を使う前に、正しい手順でフロントマスクとサイドカバーを外してください。 フロントマスク、サイドカバーの外し方について 参照 「内部メモリの増設」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93020130 検索 次の手順でディスクを取り出してください。 1. パソコン本体の電源を切る 2. ディスクトレイの非常時ディスク取り出し穴(直径2mm程度の穴)に、クリップの先などを差し込む 強く押し込むとディスクトレイが5〜15mmほど飛び出します。 3. ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出す **その他の機種の場合** DVD/CDドライブの故障などが原因でディスクを取り出せなくなったときは、121コンタクトセンター(p.2-57)にお問い合わせください。
パソコンを落とした	ー	電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリパックを取り外して(LaVieのみ)ください。パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください(p.2-57)。
再セットアップの画面が表示できない	ー	再セットアップメディアを使って再セットアップしてください(p.2-44)。 再セットアップメディアは作成する必要があります(p.2-7)。

症状	原因	対処方法
音が出ない	音量が「ミュート」になっている	次の手順で、ボリュームを確認してください。 1. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 2. 音量のアイコンを確認する **アイコンが 消音 になっている場合** アイコンをクリックして表示される、ボリューム コントロールのをクリックしてミュート（消音）を解除してください。 音量の調節のしかたについて 参照 「準備・基本編」第3章の「音量、画面の明るさの調節」または「音量、画面の明るさ、文字サイズの調節」 **アイコンに数字が表示されている場合** アイコンに表示されている数字がボリュームです。表示されている数字が0や小さい場合は、アイコンをクリックし、表示されるボリューム コントロールで音量を上げてください。 音量の調節のしかたについて 参照 「準備・基本編」第3章の「音量、画面の明るさの調節」または「音量、画面の明るさ、文字サイズの調節」
HDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビなどでDVDや動画がなめらかに再生できない（HDMIコネクタやHDMI出力端子を搭載しているモデルのみ）	リフレッシュレートまたは画面解像度の設定が適切ではない	リフレッシュレートを上げるか、または画面解像度を下げてください。 参照 「解像度を設定する」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93180030 で検索
リモコンが効かない、効きが悪い（リモコン添付モデルのみ）	電池が切れている	電池を交換してください。電池の交換方法については、「準備・基本編」第3章の「リモコン」をご覧ください。
	リモコンの使用範囲内ではない	リモコンはパソコン本体から3m以内で使ってください。
	リモコンの登録が正しくない	リモコンからの信号をパソコン本体に送るためには、リモコンの登録が必要です。何らかの原因で登録内容が消えて、リモコンでの操作ができなくなることもあります。 「準備・基本編」第3章の「リモコン」をご覧になり、登録をしなおしてください。
	操作ボタンが正しくない	ソフトによって、使えるリモコンのボタンが異なります。また、モデルによっては、使用しないボタンがあります。ほかのボタンが使えるか確認してください。 TVモデルのテレビのリモコン操作については『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。 テレビ以外のリモコン対応ソフトの操作可能なボタンについて 参照 「リモコン」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93010130 で検索

第4章 再セットアップする

この章の操作をおこなう前に

パソコンに問題が起こったときは、次の順番でチェックを試してみてください。問題が解決することがあります。

・ウイルスチェック(p.2-15)
・システムの復元を試みる(p.2-39)
・「おてがるバックアップ」で取ったバックアップで復元する(p.2-46)

チェックをおこなっても改善しないときは、「PCのリフレッシュ」や「PCのリセット」、「再セットアップ」をすることで問題が解決することがあります。
「Windowsをリフレッシュする」の操作をおこなうと、主要な設定や個人データ、Windows ストア アプリを除く内容は購入時の状態に戻ります。
また、「PCを初期状態に戻す」、「再セットアップ」の操作をおこなうと、パソコンが購入時の状態に戻り、作成したデータや設定は初期化されます。

システムの復元を試みる

Windowsを構成する基本的なファイルや設定情報を、作成した過去の「復元ポイント」に戻します。
「ドキュメント」フォルダなどに保存しておいたデータの多くをそのまま残しておくことができます。
詳しくはWindowsのヘルプ(p.2-12)をご覧ください。

Windowsをリフレッシュする(PCのリフレッシュ)

PCのリフレッシュはWindows 8.1の機能です。主要な設定や個人データ、Windows ストア アプリを保持したままOS(Windows 8.1)を再インストールします。
詳しくはWindowsのヘルプ(p.2-12)をご覧ください。

ソフトの設定を更新する

PCのリフレッシュ機能を利用し、システムの状態を戻した場合、「バッテリ・リフレッシュ＆診断ツール」、「ECOモード設定ツール」が正常に動作しない場合があります。PCのリフレッシュ後に、次の手順で設定を更新してください。

●「バッテリ・リフレッシュ＆診断ツール」の場合(LaVieのみ)

1 スタート画面の左下にある⊕をクリックする

アプリ画面が表示されます。

2 「エクスプローラー」をクリックする

3 エクスプローラーで「C:¥Program Files¥NECBatt¥」フォルダを表示する

4 「instnbw」または「instnbw.exe」をダブルクリックする

「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

システム再起動後に「バッテリ・リフレッシュ＆診断ツール」が利用できるようになります。

●「ECOモード設定ツール」の場合

1 スタート画面の左下にある⊕をクリックする

アプリ画面が表示されます。

2 「エクスプローラー」をクリックする

3 エクスプローラーで「C:¥Program Files¥NPSpeed¥」フォルダを表示する

4 「InstPmcW」または「InstPmcW.exe」をダブルクリックする

「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

システム再起動後に「ECOモード設定ツール」が利用できるようになります。

PCを初期状態に戻す(PCのリセット)

PCのリセットはWindows 8.1の機能です。パソコンをご購入時の状態に戻します。セットアップ後におこなった設定や個人データは消去されます。
詳しくはWindowsのヘルプ(p.2-12)をご覧ください。

重要 譲渡や廃棄の際は再セットアップメディアを使う

一度パソコンのハードディスクに保存されたデータは、PCのリセットをおこなっても消去できない場合があります。パソコンを譲渡または廃棄する際は、再セットアップメディアを使ってハードディスクのデータ消去をおこなうことをおすすめします。

参照 ハードディスクのデータ消去(p.2-45)

再セットアップする

ここでは、パソコンのハードディスクにあるCドライブとDドライブの領域サイズを変更して再セットアップする方法を説明しています。
ハードディスクの知識があるかた向けの操作ですので、初心者のかたやパソコンの操作に慣れていないかたは、ご購入時のサイズのまま再セットアップするか、「Windowsをリフレッシュする(PCのリフレッシュ)」(p.2-39)や「PCを初期状態に戻す(PCのリセット)」(p.2-40)をおこなうことを強くおすすめします。

Cドライブの領域を最大にして再セットアップすると、Dドライブのない構成(Cドライブのみ)になります。

再セットアップの準備をおこなう

重要 バックアップを取ったデータの確認について
この方法で再セットアップをおこなうと、CドライブだけでなくDドライブのデータも失われます。あらかじめバックアップを取っておいてください。

再セットアップの前に、次の操作をおこなってください。

①必要なものを準備する
- 「Microsoft Office Personal 2013」または「Microsoft Office Home and Business 2013」のプロダクトキー(Officeモデルのみ)※
  ※プロダクトキーは「Microsoft Office Personal 2013」または「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージの中に入っているカードに記載されています。
- ユーザーズマニュアル(このマニュアル)

そのほか、このパソコンを購入後に自分でインストールしたアプリに必要なCD-ROMなどを準備してください。

②バックアップを取ったデータの確認
再セットアップをおこなうと、パソコンはご購入時の状態に戻ります。大切なデータや設定は、あらかじめバックアップを取っておいてください。

③初回セットアップで使用した次の情報を控える
- Microsoft アカウントの場合
  - Microsoft アカウントのメールアドレスとパスワード
  - ワイヤレスLANのネットワーク名(SSID)とネットワーク セキュリティ キー(VALUESTAR Lを除く)
- ローカル アカウントの場合
  - ユーザー名とパスワード

重要
- **再セットアップ後にバックアップしたデータを復元する際、ユーザー アカウントが一致しないとデータが復元できなくなります。**
- **家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユーザー アカウントも一緒に控えておくことをおすすめします。**
- **ユーザー アカウントを控えるときは、「大文字と小文字の区別」に注意してください。**

初回セットアップ時にローカル アカウントでセットアップした後、Microsoft アカウントを取得した場合は、新たに取得したMicrosoft アカウントでセットアップすることもできます。

④インターネットの設定を控える
インターネットの設定も初期化されるため、次の項目を控えてください。プロバイダの会員証に情報が書かれている場合は、会員証を準備してください。
- ユーザーID
- パスワード
- 電子メールアドレス
- メールパスワード
- プライマリDNS
- セカンダリDNS
- メールサーバー
- ニュースサーバー

また、必要に応じてワイヤレスLANの設定を控えてください。

⑤BIOS(バイオス)の設定を初期値に戻す(初期値を変更している場合のみ)
BIOS(バイオス)の設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動して、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。

手順について詳しくは、「トラブル予防・解決編」第3章の「パソコン起動時のトラブル」の「BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった」(p.2-25)をご覧ください。また、ハードディスクを起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。

BIOSセットアップユーティリティについて 参照 「ハードウェア環境の設定」▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93220040 で検索

⑥市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外し、「準備・基本編」の第1章で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。
DVD/CDドライブやメモリースロットなど各ドライブにもメディアがセットされていないか確認してください。セットされている場合は、すべて取り出してください。

再セットアップする

重要

- **外付けのハードディスクなどを接続したまま再セットアップをおこなうと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。**
- **LaVieの場合、次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリだけでは再セットアップできません。**
- **再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。パソコンが正常に動作しなくなることがあります。**

チャーム バーから再セットアップ画面を起動する

チャーム バーから再セットアップできないときは、BIOSセットアップユーティリティから再セットアップすることもできます(VALUESTAR Lを除く)(p.2-42)。

1 チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする

2 「PC設定の変更」をクリックする

3 「保守と管理」をクリックする

4 「回復」をクリックする

5 「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をクリックする

6 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする

7 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする

8 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする

9 ドライブのサイズを選んで「実行」をクリックする

10 「実行します。よろしいですか?」と表示されたら、「はい」をクリックする

再セットアップが始まります。
再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.2-43)をご覧ください。

BIOSセットアップユーティリティから起動する(VALUESTAR Lを除く)

通常の状態でWindowsが動作しないときは、BIOSセットアップユーティリティからも再セットアップの画面を表示することができます。

1 パソコン本体の電源を切る

通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押したままにして電源を切ってください。

2 パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで【F2】を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

3 【→】、【←】で「終了」(または「Exit」)メニューを表示し、【↓】、【↑】で「HDD リカバリー」(または「HDD Recovery」)を選んで【Enter】を押す

確認の画面が表示された場合は、「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで【Enter】を押してください。

4 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする

5 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする

6 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする

7 ドライブのサイズを選んで「実行」をクリックする

8 「実行します。よろしいですか？」と表示されたら、「はい」をクリックする

再セットアップが始まります。
再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.2-43)をご覧ください。

再セットアップが完了したら

再セットアップが完了したら、「準備・基本編」第1章の「インターネットへ接続する準備」、「第2章 セットアップする」をご覧になり、セットアップをおこなってください。
その後、次の操作をおこなってください。

①「Microsoft Office※」のプロダクトキー入力やライセンス認証をおこなう(Officeモデルをお使いの場合)

セットアップ後にはじめてMicrosoft Officeを使用するときは、「準備・基本編」第2章の「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」をご覧ください。

※ここでは、「Office Personal 2013」または「Office Home and Business 2013」を「Microsoft Office」と呼んでいます。

②テレビの接続や設定などをやりなおす(TVモデルのみ)

『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧になり、テレビのチャンネル設定などの初期設定をやりなおしてください。

③周辺機器を取り付ける

市販のメモリ、プリンタ、スキャナなどの周辺機器を取り付け、設定しなおします。ご利用の周辺機器に添付のマニュアルをご覧になり作業してください。

④市販のソフトをインストールする

パソコンに市販のソフトをインストールしていた場合は、各ソフトに添付のマニュアルをご覧になり、インストールしなおしてください。

⑤バックアップを取ったデータを復元する

「おてがるバックアップ」でバックアップしたデータについては、「トラブル予防・解決編」第1章の「「おてがるバックアップ」の使い方」(p.2-5)をご覧ください。
音楽データなどの著作権保護されたデータについては、データをバックアップしたソフトなどで復元してください。

重要

- **複数のユーザーのデータをバックアップしていた場合は、ユーザーごとにデータを復元する必要があります。スタート画面で画面右上のユーザー アカウントをクリックし、切り換えたいアカウント名をクリックして別のユーザーで再度サインインし、ユーザーごとにデータを復元してください。**
- **複数のユーザーのデータを復元する場合は、復元するユーザー アカウントがあらかじめ作成されている必要があります。作成していない場合は、控えておいたユーザー アカウントをもとにユーザー アカウントを作成してください。**
- **「おてがるバックアップ」について詳しくは、「おてがるバックアップ」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 94021121 で検索)をご覧ください。**

⑥Windowsやウイルス対策ソフトなどを最新の状態にする

必要に応じて、Windows Updateや、その他のソフトのアップデートをおこなってください。また、ウイルス対策ソフトを最新の状態にしてください。
詳しくは、Windowsのヘルプ(p.2-12)や、各ソフトのヘルプおよびマニュアルをご覧ください。

重要

PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターで購入した再セットアップディスクを使って再セットアップした場合、「Microsoft Office※」はインストールされません。別途、インストールする必要があります。詳しくは、ご購入された再セットアップディスクに添付のマニュアルをご覧ください。

※ここでは、「Office Personal 2013」または「Office Home and Business 2013」を「Microsoft Office」と呼んでいます。

再セットアップメディアを使って再セットアップする

再セットアップメディアでできること

通常、再セットアップはハードディスク内に準備されている専用のデータでおこないます。
ただし、「再セットアップメディアとは」(p.2-7)で記載したような理由で専用のデータが使用できないこともあります。
このような場合でも、あらかじめ作成しておいた再セットアップメディアがあれば、これを使って再セットアップをおこなうことができます。
また、再セットアップメディアを使って、ハードディスクのデータを消去することもできます。

再セットアップメディアについて 参照 「トラブル予防・解決編」第1章の「再セットアップメディアを作成する」(p.2-7)

●おてがるバックアップ

「おてがるバックアップ」の「パソコン全体」、「ディスク、またはパーティション」で取ったバックアップデータを使ってハードディスクを復元することができます。

●Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

Cドライブの領域サイズを変更できます。変更できるサイズについては、再セットアップ中に表示される画面(Cドライブのサイズを選択する画面)でご確認ください。Cドライブの最大の領域サイズは、ハードディスク全体のサイズになります。
Dドライブを含め、それまでにハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

重要

- **この方法で再セットアップすると、それまでのハードディスクの内容はCドライブ、Dドライブともにすべて失われます。**
- **再セットアップを始める前に、DVD-RやCD-R、外付けハードディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。**

重要

再セットアップディスクが2枚以上の場合は、Windows 8.1の機能を使った「PCのリセット」(p.2-40)と「PCのリフレッシュ」(p.2-39)をおこなうことはできません。「再セットアップメディアを使った再セットアップ手順」(p.2-45)をご覧になり、「NECリカバリーツール」から再セットアップをおこなってください。

●ハードディスクのデータ消去

このパソコンのハードディスクのデータ消去をおこないます。ハードディスクに一度記録されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。このメニューを選択すると、Windows 8.1の機能を使った「PCのリセット」では消去できないハードディスク上のデータを消去し、復元ツールで復元されにくくします。このパソコンを譲渡や廃棄する場合にご利用ください。パソコンの処分について詳しくは、「付録」の「パソコンの売却、処分、改造について」をご覧ください。消去にかかる時間は、ご利用のモデルによって異なります。

また、ハードディスクのデータ消去方式は次の3つの方式があります。

- **かんたんモード(1回消去)**
  ハードディスク全体を「00」のデータで1回上書きします。
- **しっかりモード(3回消去)**
  米国国防総省NSA規格準拠方式により、ハードディスクのデータ消去をおこないます。ランダムデータ1、ランダムデータ2、「00」のデータの順に3回書き込みをおこないます。3回消去をおこなうことにより、より完全にハードディスクに保存されていたデータを消去できます。ただし、3回書き込みをおこなうため、かんたんモードの3倍の時間がかかります。
- **しっかりモードプラス(3回消去+検証)**
  米国国防総省DoD規格準拠方式により、ハードディスクのデータ消去をおこないます。「00」、「FF」、「ランダムデータ」の順に3回書き込みをおこない、最後に正常にランダムデータが書き込まれているかを検証します。3回消去をおこなうことにより、より完全にハードディスクに保存されていたデータを消去できます。ただし、3回の書き込みと検証をおこなうため、かんたんモードの4倍以上の時間がかかります。

重要

- **この方法でのハードディスクのデータ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。**
- **LaVieの場合は、パソコンの電源を切った状態でバッテリパックなどの消耗品を外し、必ずACアダプタを接続しておいてください。**
- **データ消去方式を選択する画面に、お使いのハードディスクの容量と、100Gバイトあたりのデータの消去にかかる目安時間が表示されます。**
- **ハードディスクのデータを消去する前に、BIOSの設定を初期値に戻してください。手順について詳しくは、「トラブル予防・解決編」第3章の「BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった」(p.2-25)をご覧ください。また、ハードディスクを起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。なお、BIOSの初期値を変更していないときは、この操作は不要です。**
- **SSDやハードディスクのデータを消去中に、停電などの原因でデータ消去が中断された場合は、もう一度やりなおしてください。データ消去が中断された状態では、Windows 8.1を起動しないでください。**

再セットアップメディアを使った再セットアップ手順

重要

- **再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。**
- **通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。**

1 作成した再セットアップメディアを用意する

2 「再セットアップの準備をおこなう」(p.2-41)の①～⑥をおこなう

3 パソコンに再セットアップメディアをセットする

写真や動画に関するソフト、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、ソフトを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

4 パソコンを再起動する

5 NECロゴ画面が表示されたら、【F2】(VALUESTAR Lは【F12】)を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

重要

VALUESTAR Lでは、「Startup Device Menu」が表示されます。手順8に進んでください。

6 【→】、【←】で「終了」(または「Exit」)メニューを表示させる

この画面で「Boot Override」欄に再セットアップメディアのデバイスが表示されているときは、そのまま手順8に進んでください。

7 【↓】、【↑】で「Boot Override」を選んで【Enter】を押す

確認メッセージが表示された場合は、「はい」(または「Yes」)を選んで【Enter】を押してください。

8 【↓】、【↑】で再セットアップメディアのデバイス名を選んで【Enter】を押す

通常は「Windows Boot Manager」と手順3でセットした再セットアップメディアのデバイスの2つが表示されます。「Windows Boot Manager」以外のデバイスを選んでください。
VALUESTAR Lでは複数のデバイスが表示されるので、「SATA 2」またはUSBのデバイスを選んでください。
NECロゴが表示され、「キーボードレイアウトの選択」の画面が表示されます。

重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、再セットアップメディアのデバイスを選択しなかったことが考えられます。手順4からやりなおしてください。

9 「Microsoft IME」をクリックする

10 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする

11 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする

12 「回復ツール」が表示されたら、「Windows 8.1」をクリックする

「回復ツール」は「NECリカバリーツール」と表示される場合があります。

13 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする

再セットアップが始まります。

14 以降は、画面の指示にしたがって操作する

重要

再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

再セットアップが完了すると、「ライセンス条項」の画面が表示されます。再セットアップメディアをパソコンから取り外してください。

15 「再セットアップが完了したら」(p.2-43)以降の説明を参考に、セットアップ、Windowsの設定、周辺機器の再設定、インターネット接続の再設定などをおこなう

「⑥Windowsやウイルス対策ソフトなどを最新の状態にする」(p.2-43)の手順まで終わったら、再セットアップの作業は完了です。

パソコン全体を復元する

「おてがるバックアップ」の「パソコン全体」でバックアップを作成した時点の状態に戻します。

1 「再セットアップメディアを使った再セットアップ手順」(p.2-45)の手順12までをおこなう

2 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「バックアップ時の状態に戻す」をクリックする

3 「おてがるバックアップ」が起動したことを確認してから次の手順をおこなう

●バックアップデータが外付けハードディスクなどのUSB機器にある場合

バックアップデータを保存したUSB機器を接続する

USB機器のアクセスランプが消灯してから次の手順へ進んでください。

●バックアップデータをディスク(DVD-RやBD-Rなど)に保存している場合

バックアップデータを保存したディスク(DVD-RやBD-Rなど)の最後のディスクをDVD/CDドライブにセットする

ディスクが認識されるまで10秒程度待ってから次の手順に進んでください。

4 表示された画面で「パソコン全体」を選択して「次へ」をクリックする

以降は画面の指示にしたがって操作してください。

5 「復元が成功しました。」と表示されたら「OK」をクリックする

「バックアップ時の状態に戻す」が表示されます。バックアップデータを保存した媒体を取り外してください。

6 「再起動」をクリックする

パソコンが再起動します。これで復元の作業は完了です。

第5章 サービス&サポートのご案内

お客様登録のお願い

「お客様登録」とは、お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日などの情報を、121wareに登録することです。121wareでは「お客様登録」することで、さまざまなメリットを提供しています。

登録のメリット

1 登録料・会費無料
登録料や会費は無料です。
法人のお客様としてご使用の場合も、登録をおすすめします。

2 電話での「使い方相談」
お客様登録をしていただくことで、お電話での「使い方相談」をご利用いただけます。
お電話の方法や相談できる内容については、「NECのサポート窓口に電話する」(p.2-57)をご覧ください。

3 あなただけのマイページ
マイページは、あなた専用のページです。
登録した商品を元に、あなたのパソコンに合ったサポートやサービスに関する情報が表示されます。

4 NEC Directの優待サービス&ポイントもGet
NEC Directの優待サービスでお買い物。ポイントももらえます。
NEC商品を登録されているお客様は、NEC Directの優待サービスが受けられます。

その他の特典

買い取りサービス
インターネットから簡単に買い取りサービスに申し込めます。

修理
インターネットで修理を申し込むと、修理料金が割引されます。

メールニュース
商品広告・活用提案・サポート・キャンペーンなどの情報をお届けします。
※サービス内容などは予告なしに変更される場合があります。

パソコン本体以外の商品の「使い方相談」の無料期間は、各商品の保証書に記載の保証期間となります。

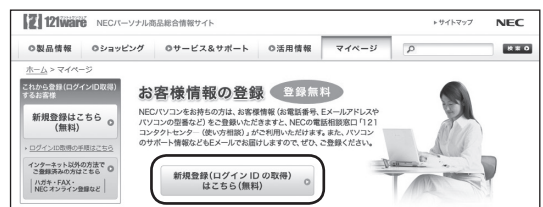
お客様登録をする

重要

- **次の手順をおこなうにはインターネット接続環境が必要です。**
- **すでにご登録済みのお客様や121wareお客様登録番号をお持ちのかたは、新規登録をする必要はありません。「マイページ」上部の「ご購入商品を登録してください 保有商品の追加登録はこちらから」をクリックし、必要事項を記入してください。**

NECパーソナルコンピュータ(株)は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取り扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

1 「121ware.com」(http://121ware.com/)にアクセスして、「マイページ」をクリックする

2 画面の説明をお読みになり、「新規登録(ログインIDの取得)はこちら(無料)」をクリックする

「ログインID」で、NECが提供するインターネットのサポートサイト「121ware」および「NEC Direct（NECショッピングサイト）」をご利用いただけます。

3 「ご希望ID」や「パスワード」などの必要事項を入力し規約を確認後、□をクリックしてから、「次に進む」をクリックする

重要

お使いのパソコンの型番、製造番号、ご購入年月日、お電話番号など必要事項をすべて記入してください。

※Eメールによるサポート情報が必要なかたは、Eメールアドレスを入力してください。

4 必要に応じてお客様の情報を入力し、「OK」をクリックする

画面左上に表示された「121wareお客様登録番号」を下の欄にメモしてください。

121wareお客様登録番号（10桁の数字）

5 内容を確認し、「OK」をクリックする

ご購入いただいた商品の「型番」や「製造番号」、「購入年月日」を下の欄にメモしてください。

型　番

製造番号

購入年月日

登録が完了したら、121wareがEメールで登録完了通知をお送りいたします。

登録情報の追加・変更はマイページ（http://121ware.com/my/）でおこなえます。

お客様登録に関するお問い合わせ先

「121ware（ワントゥワンウェア）登録センター」

電話：フリーコール 0120-469-121（携帯電話・PHSでもご利用になれます）

受付時間：9：00 ～ 17：00（土・日・祝日、および弊社休業日を除く）

※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

サービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト121ware（http://121ware.com/）をご覧ください。

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

NECの「121ware.com」（http://121ware.com/）は、あなたのパソコンライフに合わせたサービスをご提供するホームページです。

※ 121ware.comの内容は予告なく変更される場合があります。

①製品情報

NECの最新パソコンの商品情報はもちろん、周辺機器やソフトウェア、ブロードバンドルータなどもご紹介しています。商品のラインアップやスペック、NECパソコンだからできる楽しみ方や、安心機能のご紹介まで、パソコンご購入の際に役立つ情報が満載です。

②サービス＆サポート

快適なパソコンライフを送るための、さまざまなサービス＆サポート情報をご提供しています。お使いのパソコンに関する各種情報や使い方の情報が欲しいとき、トラブル予防・解決方法を知りたいときなどにご活用ください。

③活用情報

パソコンの活用情報や121ware.comの使い方をご紹介します。また、パソコンのトラブル予防・点検サービスや買い取り・リサイクルなどの役立つサービスをご案内します。

④マイページ

マイページはお客様の専用ページです。お客様のパソコンに合った、サポートプログラムやQ&Aなどのサポート情報や、キャンペーン情報などのお得な情報をご提供しています。

お問い合わせの前に

121wareの「サービス＆サポート」やソフト＆サポートナビゲーターには、トラブルの解決に役立つ情報が豊富に記載されています。
サポート窓口に問い合わせる前に、あらためてそれぞれの記載内容をご確認ください。

サービス＆サポート

121wareの「サービス＆サポート」のURLは以下のとおりです。
http://121ware.com/support/

重要
121wareの「サービス＆サポート」を利用するためには、インターネット接続環境が必要です。

サポート情報検索

キーワードを入力して、サポートに関する情報を検索することができます。キーワードに対応した「Q&A検索」や「トラブル・故障診断ナビ」の検索結果もあわせて確認できます。

商品情報検索

パソコンの型番や型名から、そのモデルの仕様や情報を検索することができます。

ご利用になっているパソコンの型番を「マイPC最適情報サービス」に登録しておけば、より簡単にお手持ちのパソコンの情報を確認することができます。

トラブル・故障診断ナビ

画面に表示された項目を選び、質問に答えていくことで、トラブル解決のヒントが表示されます。故障と診断されたときは、そのまま修理のお申し込みをしていただくこともできます。

新着情報やセキュリティ情報

パソコンやソフトに関する新しい情報や、セキュリティに関する情報が表示されています。トラブルを解決するための更新プログラムの情報がないか確認することができます。

ソフト＆サポートナビゲーター

●困ったら見る

パソコンにインストールされているソフト＆サポートナビゲーターの「困ったら見る」では、困りごと（トラブルの内容）から解決方法を探すことができます。

重要

ソフト＆サポートナビゲーターはインターネットに接続しなくても使用することができます。

ソフトについて問い合わせる

ソフトによってお問い合わせ先が異なります。ご注意ください。

ソフトのお問い合わせ先について

1 ソフト会社が直接サポートするソフト
その提供会社のサポート窓口までお問い合わせください。

2 NECサポート窓口でサポートするソフト
上記以外のソフトはNECサポート窓口（121コンタクトセンター）でサポートいたします。Windows（オペレーションシステム）もこれに含まれます。

ソフト会社が直接サポートするソフト

●Outlook 2013、Excel 2013、Word 2013、PowerPoint 2013、OneNote 2013

日本マイクロソフト株式会社 サポート受付窓口

・セットアップ、インストールに関するお問い合わせ

月〜金 9:30-12:00、13:00-19:00 土、日 10:00-17:00
指定休業日、年末年始、祝祭日除く
Tel：フリーダイヤル 0120-54-2244
※下記番号へのお問い合わせの場合は通信費はお客様負担
Tel: 東京 03-4332-5458 Tel: 大阪 06-6530-4231
URL：http://support.microsoft.com/select/?target=assistance
ご利用手順

1. 電話をお掛けになる前に、コンピューターと本製品をお手元にご用意ください。受付時に氏名、電話番号、メール アドレス、製品名をお伺いします。
2. 必要な情報をお伺いしたのち、お問い合わせ番号を発行いたします。
3. 技術担当者へお電話を転送し、サポートを提供します。

セットアップ、インストールの完了について
本製品が起動/終了可能となった時点で、セットアップ、インストールが完了したと見なします。
無償期間
お客様が初めてお問い合わせいただいた日から起算して 90日間（※）
※サポート ライフサイクル期間内
Office 製品のプロダクト サポート ライフサイクル
サポート提供終了期日は、Webサイト（http://support.microsoft.com/lifecycle/）を通じてお知らせしますのでご参照ください。

・基本操作に関するお問い合わせ

月〜金 9:30-12:00、13:00-19:00 土10:00-17:00
日曜、指定休業日、年末年始、祝祭日除く
（祝日、マイクロソフト社指定休業日を除きます。マイクロソフト社指定休業日以外で日曜日が祝日である場合には、日曜日は上記どおり受付を行い、翌日の振替休日が休業となります。）
Tel：フリーダイヤル 0120-54-2244
※下記番号へのお問い合わせの場合は通信費はお客様負担
Tel: 東京 03-4332-5458 Tel: 大阪 06-6530-4231
URL：http://support.microsoft.com/select/?target=assistance
ご利用手順

1. 電話をお掛けになる前に、コンピューターと本製品をお手元にご用意ください。受付時に氏名、電話番号、メール アドレス、製品名をお伺いします。

2. 必要な情報をお伺いしたのち、お問い合わせ番号を発行いたします。
3. 技術担当者へお電話を転送し、サポートを提供します。
再インストール
インターネットからのダウンロード、またはバックアップディスク（有償）を利用して再インストールすることができます。
バックアップ ディスクの配送には 1 ～ 2 週間かかります。
再インストールの詳細は以下の Web サイトをご覧ください。
URL：http://www.office.com/jppipcsetup/

・マイクロソフト アクセシビリティ窓口
9:30 - 12:00、13:00 - 19:00（土日祝日、指定休業日を除く）
Fax：0120-043334
URL：http://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/supportinfo.aspx
E-mail：mskkacc@microsoft.com
当窓口は聴覚や言語等に障碍をお持ちの方にご案内させていただくための専用窓口です。電話でのお問い合わせが困難な方以外からのお問い合わせはご遠慮いただいております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

・メール サポート
受付時間:24時間いつでも受け付けています。
URL：http://support.microsoft.com/oas/
Web サイトにアクセスし、ご質問または問題に関連する製品を選択してください。
※電子メール サポートを利用したお問い合わせ手順やトラブル対処方法については、電子メール サポート ヘルプを参照してください。（http://support.microsoft.com/gp/oashelpja/）

●ウイルスバスター クラウド

ウイルスバスターサービスセンター
電話サポート、チャットサポート、メールサポート
※チャット・メールサポートの問い合わせ方法は下記URLをご参照ください
9:30～17:30（土日、祝祭日含む）
Tel：0570-01-9610（有料：ナビダイヤル）
Tel：03-6738-6063（光電話・PHSをご利用のお客様）
URL：http://tmqa.jp/nec/
90日版に関するお問い合わせに限ります

●マカフィー・サイトアドバイザー ライブ

・マカフィー・カスタマーサービスセンター
〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウェスト20階
登録方法やお支払い等のオペレーション上のお問い合わせを頂くインバウンドラインです。
月～金曜日 9:00～17:00（祝祭日を除く）
Tel：0570-030-088（ナビダイヤル：通信費のみお客様負担）
※サポートは無料
URL：http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/
E-mail：http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/cs_email.asp
このパソコンをご購入されたかたのみが対象となります。

・マカフィー・テクニカルサポートセンター
ソフトウェアのご使用上の操作方法や不具合等の技術的なお問い合わせを頂くインバウンドラインです。
年中無休　9:00～21:00
Tel：0570-060-033（ナビダイヤル：通信費のみお客様負担）
※サポートは無料
URL：http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/
E-mail：http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/tspc_email.asp
このパソコンをご購入されたかたのみが対象となります。

●筆ぐるめ 20

インフォメーションセンター
〒130-0022
東京都墨田区江東橋2-19-7
メール、電話でのサポート
9:30～12:00、13:00～17:00 / 月曜～金曜（祝祭日、および休業日を除く）

ただし、11/1〜12/30の間は無休サポート（受付時間：9:30〜17:00 12/30のみ12:00まで）
Tel：0570-550-211（通信費のみお客様負担）
PHSまたは050番号のIP電話をお使いのお客様
Tel：03-5638-6139（通信費のみお客様負担）
URL：http://www.fudegurume.jp/
E-mail：users@fsi.co.jp
サポートは無料です。上記URLのサイトからユーザー登録をする必要があります。

●CyberLink PowerDVD、CyberLink PowerDVD AVC、CyberLink PowerDVD BD、CyberLink MediaShow AVC、CyberLink MediaShow BD

サイバーリンクカスタマーサポート
電話、ウェブフォームでの技術サポート受付
（電話）10:00-13:00 14:00-17:00 土日祝日、休業日を除く
Tel：0570-080-110
Tel：03-5205-7670（PHS、一部電話はこちら）
URL：http://support.cyberlink.jp/
ウェブフォームからのお問い合わせは、ユーザー登録が必要です。

●おてがるバックアップ、Roxio Creator® LJ

コーレル株式会社
〒105-0004
東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル2階
平日 10時〜12時、13時30分〜17時30分
※土日祝祭日、ならびに指定休業日を除く
Tel：0570-003-002（NTTナビダイヤル・電話料金有料）
URL：http://www.roxio.jp/support/
E-mail：http://www.roxio.jp/support/よりQ&A検索を行ってください。
解決できない場合には、上記ページにある「お問い合わせ送信（メールフォーム）」をご利用の上、お問い合わせください。

●Skype

Skype.com オンラインヘルプ、問い合わせフォーム
URL：http://www.skype.com/
サポートは無料

●その他のソフト

次の表のソフトについては、「添付ソフトのサポート窓口一覧」（「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 92030010 で検索）をご覧ください。

・i-フィルター® 6.0 ・Adobe® Reader® ・Windows フォト ギャラリー 2012 ・Windows Movie Maker ・クックパッド ・G-GUIDE® for Windows ・シュフーチラシアプリ for NEC ・セキュリティ脅威マップ	・DigiBook®Browser for NEC ・NAVITIME ・nissen Smart Catalog ・Corel® PaintShop® Pro X4 ・music.jp for NEC ・music.jp PLAY ・ヤフオク！(n) ・楽天gateway	・らくらく無線スタート® EX ・YouCam 5 DE ・YouCam BE ・Microsoft PowerPoint 2013 楽しもう フォト ウィザード

NECサポート窓口でサポートするソフト

NECのソフトウェアやWindows（オペレーションシステム）については、NECサポート窓口（121コンタクトセンター）でサポートいたします。（p.2-57）
「NECのサポート窓口一覧」（「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 92030020 で検索）も合わせてご覧ください。

なお、ここに記載されていないソフトについては、121ware.comの「パソコン添付アプリケーションのお問い合わせ窓口一覧」をご確認ください。

http://121ware.com/navigate/support/info/othervendor/

NECのサポート窓口に電話する

121コンタクトセンター

使い方相談

NEC製のパソコン・周辺機器・ソフトウェアについて、設定方法や使い方に関するご質問にお答えします。

受付時間：9:00〜19:00

重要

使い方相談のご利用には、お客様登録（お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日の登録）が必要です。お客様登録の方法は「お客様登録をする」（p.2-48）をご覧ください。なお、登録されていない場合は、NEC PCプレミアムセンターにて有料で対応いたします。

●電話サポート予約サービス

ご指定の日時に「121コンタクトセンター」からお電話を差し上げるサービスです。お客様のご都合のよい日時をインターネットでご予約いただけます。

※ご予約はNECのWebサポート「121ware.com」（http://121ware.com/support/reserve-tel/）からおこなえます。

※予約状況により、お客様のご都合のよい日時に予約できない場合がございます。ご了承ください。

故障診断・修理受付

対応員につながるまでの時間を利用して、自動応答で問診をおこない、問題解決策をご案内します。音声ガイダンスにしたがって、症状選択や確認事項にお答えいただきながらお進みください。

受付時間：9:00〜21:00

その他の相談

●購入相談

新しいパソコンや周辺機器のご購入についてご相談いただけます。

受付時間：9:00 〜17:00

●回収・リサイクル窓口

不要になったNEC製パソコンの回収・リサイクルに関する問い合わせ窓口です。

受付時間：9:00 〜17:00（土・日・祝日、および弊社休業日を除く）

お問い合わせ先

121コンタクトセンター

フリーコール 0120-977-121

音声ガイダンスにしたがって、窓口番号を選択してください。

携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は03-6670-6000（通話料お客様負担）へ

※電話番号をよくお確かめの上おかけください。

※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

※記載されたサービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」（http://121ware.com/121cc/）をご覧ください。

NEC PCプレミアムセンター

NEC PCプレミアム電話相談サービス

「NEC PCプレミアム」とは、「使い方相談」と比べて“より幅広い時間帯”で、他社製ソフトウェアや周辺機器など“より幅広い範囲”のご相談をお受けするサポートサービスです。

「デジタルカメラとパソコンの接続方法がわからない」、「電車の乗り換え案内をインターネットで調べたい」といった、パソコンの活用に関してもご相談いただけます。

●問い合わせ先

フリーコール 0120-911-160

年中無休9:00 〜 22:00

携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は03-6670-6200（通話料お客様負担）へ

●相談内容

- NEC製パソコンの使い方
- NEC製周辺機器・NEC製ソフトの使い方
- 他社製周辺機器・他社製ソフトの使い方に関する問題解決のご支援
  ※NEC製PCにてご利用いただいている場合のみ
  ※問題解決を保証するものではありません
- パソコンの活用に関するもの
  ※問題解決を保証するものではありません

必要に応じて、リモートサポートを使用して、画面共有/代行操作をおこないます。

リモートサポートとは

お客様のパソコンとサポートスタッフのパソコンをインターネットを使って接続し、お客様のパソコンの画面を一緒に確認しながら、トラブルを解決したり使い方をご案内するサービスです。
詳しくは、(http://121ware.com/navigate/support/premium/remote-support/)をご覧ください。

●料金

3,000円/1インシデント(税込)

※インシデントについて
　お問い合わせいただいた内容を最小単位に分解し、その単位に対して回答の提示を完了したものを1インシデントとします。お問い合わせが1回であっても、複数の回答提示になった場合は回答数分の料金がかかります。
※問い合わせの最初に、クレジットカード番号と有効期限の入力が必要です。
※デビットカード機能が付加されたクレジットカードはご利用になれません。

！重要

電話相談サービスチケットを事前に購入して、ご相談いただくサービスもご提供しています。詳しくは、(http://121ware.com/premcc/)をご覧ください。

電話サポートを上手に使うコツ

①事前に質問内容を整理する

このパソコンには「PC修理チェックシート」が添付されています。
パソコンの機種やトラブルの内容、直前に何をしていたか、などを「PC修理チェックシート」に書き留めておくと、技術スタッフとスムーズにやりとりできます。

！重要

- **「PC修理チェックシート」は、121wareサイト((http://121ware.com/support/repair/) → サービスのご案内 →3 修理を申し込む)でも入手できます。**
- **修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。**

②パソコンのそばから電話する

技術スタッフが電話で誘導して操作してもらうことが多いので、できれば、パソコンを操作できる場所から電話してください。

③マニュアルを手元に置く

このパソコンや周辺機器、ソフトなどのマニュアル(取扱説明書)を手元に集めてから電話していただくと、技術スタッフとのやりとりに役立ちます。

気持ちよくやりとりするために

●落ち着いて受け答えする

最初にお名前や「121wareお客様登録番号」、電話番号、使用機種などをお聞きします。その後で、問い合わせをお聞きします。落ち着いて順番にお話しください。

●自分のパソコン習熟度を伝える

技術スタッフがサポートするのにとても参考になります。パソコンを始めたばかり、3年くらいの経験がある、会社で伝票入力ならやったことがある、など、はじめに伝えていただくと時間を節約できます。

●トラブルの説明は根気よく、正確に

「PC修理チェックシート」に書き込んだ内容を読み上げてください。

●原因を決めつけたり、故障と決めつけずに技術スタッフの話を聞く

故障だと思っていても、ちょっとした操作の間違いであることが意外に多いものです。落ち着いて技術スタッフの指示にしたがってください。

目的別問い合わせ先一覧

サービス利用に条件があるものや有料のものが含まれます。各ページで詳細をご確認ください。

お問い合わせ内容	電話番号		受付時間	詳細説明
NEC製パソコン/周辺機器に関する使い方のご相談※	121コンタクトセンター 0120-977-121 携帯電話・PHS・IP電話など 03-6670-6000 （通話料お客様負担） 音声ガイダンスに従って窓口番号を選択してください。	使い方相談※	9:00 ～ 19:00	p.2-57
修理や故障のご相談		故障診断・修理受付	9:00 ～ 21:00	
窓口のご案内や購入前のご相談		窓口案内・購入相談	9:00 ～ 17:00	
NEC製パソコンのリサイクルや廃棄に関するご相談		回収・リサイクル	9:00 ～ 17:00 （土日祝・弊社休業日を除く）	
NEC製パソコン/周辺機器の使い方のご相談	NEC PCプレミアムセンター 0120-911-160 携帯電話・PHS・IP電話など 03-6670-6200（通話料お客様負担）		9:00 ～ 22:00	p.2-57
他社製周辺機器/ソフトウェアの使い方のご相談				
パソコンの活用に関するご相談				
訪問サポート「パソコン全国出張サービス」に関するお問い合わせ、お申し込み	パソコン全国出張サービス 0120-993-121		10:00 ～ 20:00	p.2-61
NEC Directでのご購入に関するお問い合わせ	NEC Directコールセンター （フリーコール、携帯電話可能） 0120-944-500 フリーコールをご利用になれないお客様 03-6670-6670（通話料お客様負担）		9:00 ～ 18:00 （ゴールデンウィーク・年末年始・NEC Direct指定休日を除く）	p.2-62
延長保証サービスのご購入、お問い合わせ				
お客様登録に関するお問い合わせ	121ware登録センター 0120-469-121		9:00 ～ 17:00 （土日祝・弊社休業日を除く）	p.2-49

※使い方相談のご利用には、お客様登録が必要です。お客様登録の方法についてはp.2-48をご覧ください。

・システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。
・記載されたサービス内容は予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(http://121ware.com/)をご覧ください。

修理を申し込む

121ware.comでチェックする

パソコンの状態を確認する

マニュアルやホームページで調べてもトラブルが解決しないときは、修理を申し込む前に、「トラブル・故障診断ナビ」(http://121ware.com/support/repair/)でパソコンの状態を確認しましょう。

「トラブル内容の選択」からパソコンの症状を選び、表示された問診に答えることで、パソコンのトラブルの原因を探ります。もし故障と診断されたときは、表示された「問診結果コード」を控えて、そのまま修理をお申し込みください。

※修理お申し込みの際には、修理約款をお読みください。

修理を申し込む

●ご購入後、2年目以降のかた

ホームページから修理をお申し込みください。ホームページで修理を申し込むと、修理価格が2,000円割引となります。
「トラブル・故障診断ナビ」で問診後、そのまま修理をお申し込みください。
「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。

●ご購入後、1年未満のかた

121コンタクトセンターへ修理をお申し込みください。
ご指定の日時に121コンタクトセンターからお電話を差し上げる「電話サポート予約サービス」もご用意しています。ホームページの「電話サポート予約」をクリックして、ご希望の日時をご指定ください。

インターネットが使えないときは

添付の「PC修理チェックシート」に必要事項を記入後、121コンタクトセンターの修理受付(p.2-57)にお電話ください。修理が必要となったときは、そのまま修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。

パソコン引渡しまでに、データのバックアップや周辺機器の取り外しなど、引渡しの準備をお願いいたします。

重要

修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

宅配便引取修理 NECあんしんサービス便

玄関先でパソコンをお預かりし、約1週間でお届けします。梱包作業も配送担当者がおこなうサービスです(送料無料・梱包料無料)。NECサービスセンターで集中修理をおこなっているから安心です。

重要

- **修理の内容によっては1週間以上の日数を要する場合があります。**
- **修理代金は、お届け時に代金引換でお支払い願います(一部離島を除く)。**
- **必ず修理約款にご同意の上、修理をお申し込みください。**
- **ケーブルの取り外しや設置、故障品の玄関までの移動は、お客様ご自身でおこなっていただきます(ただし、当社指定の32型以上のディスプレイ一体型大型パソコンの移動のみ宅配業者がおこないます)。**
- **故障交換した部品はお返ししません。**

パソコンやデジタルカメラのデータを誤って消去してしまったり、ハードディスクが破損してしまっても、まだ諦めないでください。AOSリーガルテック株式会社との提携による「データ復旧サービス」(有料)をご活用ください。
(http://121ware.com/navigate/support/restoration/)

訪問サポート（パソコン全国出張サービス）

トラブル発生時に、お電話一本で専門スタッフがご自宅までお伺いします。

パソコン全国出張サービス

●お申し込み

0120-993-121
年中無休10:00 ～ 20:00

●サポートメニューについて

①パソコンの初期設定、周辺機器の接続設定の場合

各種サポートメニュー料金　＋　訪問基本料金5,500円（税込）

・サポートメニュー

インターネット接続設定	5,000円（税込）
周辺機器設定	3,300円（税込）～
これで安心！無線LAN初めてコース	15,000円（税込）

このほかにもさまざまなサポートメニューをご用意しております。

詳しくは、以下のホームページまたは電話にてご確認をお願いします。

http://121ware.com/support/zenkoku/

②トラブル診断の場合

8,400円（訪問基本料金を含む）

トラブル発生時、電話窓口ではうまく説明できない、とにかく訪問してみてほしいという場合に、サポートスタッフがお伺いして、トラブル原因の究明と簡単な修正作業までをおこないます。

※パソコンの症状により、別途追加メニューが必要な場合がございます。

重要

- 出張のみのサポートです。
- 一部地域、離島におきましては、別途料金が発生する場合がございます。
- サポート内容によっては、特別技術料を加算させていただく場合があります。
- 「パソコン全国出張サービス」は、NECパーソナルコンピュータ（株）がキューアンドエー（株）に委託して実施しているサポートサービスです。
- サービス内容などは予告なしに変更することがあります。
- 本出張サポートにはハードウェア修理は含まれません。

延長保証サービス

PC3年間メーカー保証サービスパック（有料）

通常のメーカー保証（無料）は、修理料金・集配料金ともに1年間です。購入したら万一に備えて、メーカー保証の期間を3年間に延長しましょう。
メーカー保証の範囲内の故障※であれば、何度でも引取修理します。引取の際は、指定業者がパソコンの梱包作業もおこないます。送料、梱包箱も無料です。修理受付は121コンタクトセンターへご連絡ください。

※正常なご使用状態のもとでパソコンが故障した場合が対象です。天災や取扱いの不注意による破損・損傷は含みません。使用条件によっては、別途費用が発生します。

延長保証サービスの購入・お問い合わせ

申し込み期間は、パソコンお買い上げから1年未満です。延長サービスの申し込みには、お客様登録と、パソコンに同梱されている保証書※が必要となります。

※「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合、「パソコンのご購入日が確認できる書類のコピー（購入店の領収書、NEC Directの納品書等）」が必要です。
※保証書はなくさないように大事に保管してください。

NEC Direct
http://www.necdirect.jp/service/warranty/

NEC Directコールセンター
フリーコール 0120-944-500
受付時間：9:00〜18:00
※音声ガイダンスにしたがって操作してください（フリーコールのみ）。

フリーコールをご利用いただけないお客様は03-6670-6670（通話料お客様負担）へ

※ゴールデンウィーク・年末年始または、NEC Direct指定休日は休業させていただきます。

●サービス利用にあたってのご注意

- ご購入前にお手持ちのパソコンが対象機種となっているか、ご確認ください。NEC Refreshed PC（再生パソコン）は、対象となりません。
- パソコンに同梱する「パーソナルコンピュータ保証書」記載の購入日（VALUESTAR G／LaVie Gシリーズの場合は、「納品書」記載の納入日）より1年未満での注文成立が条件です。
- サービスパックのご購入者とご利用者が異なる場合、またはサービスパックをオプション購入（対象パソコンと別途購入）する場合は、サービスパック到着後30日以内に登録申し込み※をおこなう必要があります。本登録申し込みがない場合や、延長保証書をなくされたかたは、サービスを受けられません。

  ※登録申込書、パーソナルコンピュータ保証書（コピー）（「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合には、対象パソコンの購入日が確認できる書類のコピー（購入店の領収書、NEC Directで購入された場合は納品書）の2点または3点）を登録センターに郵送
- 正常な状態のパソコンにのみ加入できます。故障した後からでは加入できません。

121wareでご購入可能な月額サービス
メーカー保証を最大5年間に延長できる月額料金制のサービス「延長保証サービスプラス」をご用意しています。
詳しくは（http://121ware.com/support/monthly/）をご覧ください。

パソコンに保存してあったデータを喪失された場合、復旧にかかる費用の一部を補償する「データ復旧安心サービスパック」もあります。申し込み期間は、パソコンお買い上げ日から90日以内です。
詳しくは（http://www.necdirect.jp/service/data/）をご覧ください。

付　録

お手入れについて

準備するもの

軽い汚れのとき	汚れがひどいとき
乾いたきれいな布	水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布

お手入れをするときのご注意

・可燃性のエアダスターは使用しないでください。発火・火災の原因となることがあります。
・シンナーやベンジンなど、揮発性の有機溶剤は使わないでください。これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使わないでください。キーボードなどを傷め、故障の原因になります。
・水かぬるま湯を含ませた布は必ずよくしぼり、パソコン本体、キーボード、マウスの汚れをふき取る際に水が入らないよう十分注意してください。
・水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないでください。故障の原因になります。
・お手入れの前に「準備・基本編」第2章の「パソコンの電源を切る」(p.1-49)の手順で電源を切ってください。電源コードのプラグはコンセントから抜いてください。電源を切らずにお手入れを始めると、感電することがあります。

パソコン各部の清掃のしかた

●パソコン本体
やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

●液晶ディスプレイ
やわらかい素材の乾いた布でふいてください。化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。ディスプレイの画面は傷などが付かないように軽くふいてください。

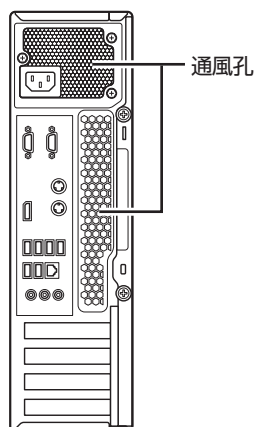
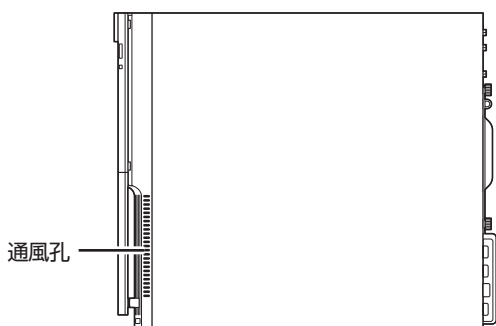
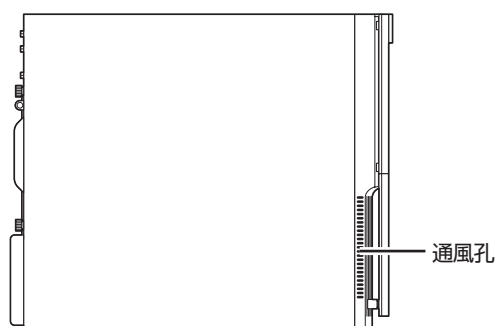
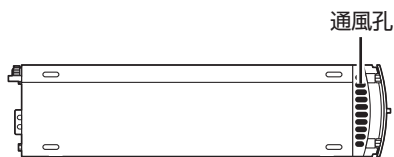
●電源コード
電源コードのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

●マウス
やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

●キーボード
やわらかいきれいな布で軽くふいてください。ほこりなどの付いた汚れた布で強くふいた場合、キートップ表面に傷が付くおそれがあります。

! 重要 キーボード清掃時のご注意
- **キーボードの清掃には、掃除機を使用しないでください。キートップが外れるおそれがあります。キーのすきまにゴミなどが入ったときは、精密機器専用のエアダスター(不燃性のもの)などで取り除いてください。**
- **キートップを故意に取り外すこともやめてください。キートップをもとに戻せなくなったり、キートップやキーボードが破損し、本装置の故障や機能低下の原因となることがあります。**

●通風孔
通風孔のお手入れの際は、掃除機などを使って本体の外側からほこりを取り除いてください。ほこりの付着がひどい場合には、ハケや綿棒、使用済み歯ブラシなどを使って、ほこりをかき出しながら掃除機で吸引するときれいに掃除することができます。

本体背面

本体右側面

本体左側面

本体底面

通風孔とは、パソコン内部の熱によってパソコンが故障したり誤作動したりすることを防ぐための換気口です。ほこりがたまってしまうと通風孔の機能が低下し、パソコンの故障や誤作動などのトラブルの原因になる場合があります。定期的にお手入れをしてください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスについては、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)について
参照 「トラブル予防・解決編」第５章の「NECのサポート窓口に電話する」

保守サービスに依頼するときのご注意

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)などにこのパソコンの修理を依頼する場合は、設定したパスワードを解除しておいてください。

消耗品と有寿命部品について

このパソコンには、消耗品と有寿命部品が含まれています。
消耗品は、使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。お客様ご自身でご購入いただき、交換していただくものです。本体の保証期間内であっても有償になります。
有寿命部品は、使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代は有償になる場合があります。詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の修理受付窓口にご相談ください。
安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。特に長期間連続して使用する場合には、安全などの観点から早期の部品交換が必要です。
本製品使用のアルミ電解コンデンサは有寿命部品です。寿命が尽きた状態で使用し続けますと、電解液の漏れや枯渇に至り、異臭や発煙の発生する場合があります。その場合には直ちに使用を中止し修理を依頼してください(尚、アルミ電解コンデンサの交換は保守部品単位になります)。

種類	該当品または部品 （代表例）
消耗品	フロッピーディスク CD-ROMディスク DVD-ROMディスク メモリーカード、乾電池など
有寿命部品	ディスプレイ ハードディスクドライブ SSD、DVD/CDドライブ キーボード、マウス、ファン アルミ電解コンデンサが使用されているユニット（ディスプレイ、DVD/CDドライブ、ハードディスクドライブ/SSD、電源、ACアダプタ、マザーボード、グラフィックボードに含まれる内蔵基板など）

※記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。
詳しくは、「仕様一覧について」（「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93230010 で検索）をご覧ください。

消耗品や有寿命部品に関するご注意

・有寿命部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で1年365日として約5年です。上記期間はあくまでも目安であり、上記期間中に故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。
また、長時間連続使用などのご使用状態や、温湿度条件などのご使用環境によっては早期に部品交換が必要となり、製品の保証期間内であっても有償となることがあります。
・本製品の補修用性能部品の保有期間は、パソコン本体、オプション製品については製造打切後6年です。

24時間以上の連続使用について

本製品は、24時間連続使用を前提とした設計になっておりません。
24時間連続稼働した場合、標準保証の対象外となり、製品保証期間内であっても有償修理となります。

液晶ディスプレイのドット抜けについて

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け※（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）が見えることがあります。また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換･返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※液晶ディスプレイセットモデルの場合、一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）のガイドラインにしたがい、ドット抜けの割合を「仕様一覧」に記載しています。詳しくは、「仕様一覧について」（「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93230010 で検索）をご覧ください。液晶ディスプレイセットモデル以外の場合は、お使いのディスプレイのマニュアルをご覧ください。
ガイドラインの詳細については、以下のホームページをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
（http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_QPHs9e7Z80.pdf）

パソコンの売却、処分、改造について

パソコンを他人に売却、処分するときの注意事項を説明します。また、パソコンの改造はおこなわないでください。

このパソコンを売却するには

当社はご使用済みパソコンの買い取り·買い替えサービスを提供しております。サービスの内容や買い取り価格については、次のホームページをご覧ください。
(http://121ware.com/support/recyclesel/)
買い取り後は、再生しリフレッシュPCとして再利用されます。リフレッシュPCについては、次のホームページをご覧ください。
(http://121ware.com/refreshed-pc/)

パソコンを譲渡する際のご注意

パソコンを譲渡する際には次の点に注意してください。

・パソコン内のハードディスクには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、譲渡の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。

このパソコンのハードディスクのデータを消去する方法について 参照 「トラブル予防·解決編」第4章の「再セットアップメディアを使って再セットアップする」-「ハードディスクのデータ消去」

・第三者に譲渡(売却)する製品をお客様登録している場合は、121ware.comのマイページ(http://121ware.com/my/)の保有商品情報で削除してください。
・ハードディスクやメモリーカード上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。

このパソコンを譲渡するには

譲渡するお客様へ

このパソコンを第三者に譲渡(売却)する場合は、次の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと。
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと。
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除した後譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)。

譲渡を受けたお客様へ

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(http://121ware.com/my/)にアクセスし、登録をお願いします。

お客様登録の方法について 参照 「トラブル予防·解決編」第5章の「お客様登録のお願い」

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対応製品です。PCリサイクルマークが銘板(パソコン本体の左側にある型番、製造番号が記載されたラベル)に表示されている、またはPCリサイクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は、弊社が責任を持って回収、再資源化いたします。希少資源の再利用のため、不要になったパソコンのリサイクルにご協力ください。

当該製品をご家庭から排出する場合

弊社規約に基づく回収·再資源化にご協力いただける場合は、別途回収再資源化料金をご負担いただく必要はありません。
詳細については次のサイトや窓口を確認してください。

廃棄時の詳細について
NECパーソナル商品総合情報サイト
「121ware.com」
(http://121ware.com/support/recyclesel/)

廃棄についてのお問い合わせ
NECサポート窓口(121コンタクトセンター)

フリーコール 0120-977-121

※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。

携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
03-6670-6000(東京)
(通話料金はお客様負担になります)

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の詳しい情報は「トラブル予防・解決編」第5章の「NECのサポート窓口に電話する」をご覧ください。
また、最新の情報については、(http://121ware.com/121cc/)をご覧ください。

当該製品が事業者から排出される場合(産業廃棄物として廃棄される場合)

当社は資源有効利用促進法に基づき、当社の回収・リサイクルシステムにしたがって積極的に資源の有効利用につとめています。廃棄時の詳細については、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。
(http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/it/index.html)

※本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

ハードディスク上のデータ消去に関するご注意

重要 パソコン廃棄・譲渡時の記載基準について

本内容は「パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意」の趣旨に添った内容で記載しています。詳細は以下のJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の文書をご参照ください。
(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_8vAEy2Fi5d.pdf)

お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において消去することが重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、ハードディスクを物理的に破壊して、読めないようにします。なお、物理的に破壊する場合、専門技術が必要になります。また、お客様のけが防止のため、専門業者へ依頼することを推奨します。
このパソコンでは、再セットアップメディアを作成して、ハードディスクのデータ消去が可能です。

「データやファイルの削除」、「ハードディスクの初期化(フォーマット)」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、ハードディスクに磁気的に記録された内容が完全に消えるわけではありません。
このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、ハードディスクから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があり、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。

再セットアップメディアによるハードディスクのデータ消去について 参照 「トラブル予防・解決編」第4章の「再セットアップメディアを使って再セットアップする」-「ハードディスクのデータ消去」

パソコンの改造はおこなわない

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外になることがあります。

仕様一覧

このパソコンの仕様についての詳細は、「ソフト&サポートナビゲーター」に記載のホームページをご覧ください。

VALUESTAR Gシリーズの仕様一覧については、『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

仕様一覧について 参照 「仕様一覧について」▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93230010で検索

本体仕様一覧

●VL750/NSW、VL150/NSW

型名			VL750/NSW	VL150/NSW
型番			PC-VL750NSW	PC-VL150NSW
CPU			第4世代 インテル® Core™ i7-4770 プロセッサー	第4世代 インテル® Core™ i3-4130 プロセッサー
メインメモリ ※1※2※3 ※4	標準容量／最大容量		8GB(DDR3 SDRAM/DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／32GB※5※6※7	4GB(DDR3 SDRAM/DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)／32GB※5※6※7
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ(詳細は別表(p.3-8)をご覧ください)		ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※8	DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み]
サウンド機能	音源／サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※9)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル)	
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応	
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力※10	ステレオミニジャック×2[マイク入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 100mVrms、バイアス電圧 2.5V]	
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16〜100Ω(推奨32Ω)※11]	
		ライン入力	ステレオミニジャック×1(入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 1Vrms)	
		ライン出力	ステレオミニジャック×1※12(出力インピーダンス 22kΩ、出力レベル 1Vrms)	
外形寸法	本体(突起部除く)		97(W)×405(D)×333(H)mm※13 147(W)×414(D)×375(H)mm(スタビライザ設置時)	
質量	本体※14		約6.7kg	約6.5kg
電源			AC100V±10%、50/60Hz	
消費電力	最大時		約240W	約213W

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※　1：増設メモリは、PC-AC-ME059C(8GB)を推奨します。
※　2：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　3：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　4：メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
※　5：メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※　6：最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を4枚実装する必要があります。
※　7：メモリ増設時に、4つのメモリスロットにメモリ3枚を搭載するメモリ構成とした場合、一部の容量がデュアルチャネル動作となり、残りがシングルチャネル動作となります。
※　8：ブルーレイディスクの再生はアプリを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
※　9：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリなどによって異なります。
※ 10：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※ 11：周波数特性や、出力電力を保証するものではありません。
※ 12：ディスプレイに添付のオーディオケーブルを接続します。
※ 13：本機を横置きにしてのご使用はサポートしておりません。
※ 14：主な付属品を含みません。

BD/DVD/CDドライブ仕様一覧

	ドライブ※1	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※2	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]※2
読出し	CD-ROM※3	最大40倍速	最大40倍速
	CD-R	最大40倍速	最大40倍速
	CD-RW	最大40倍速	最大40倍速
	DVD-ROM	最大16倍速	最大16倍速
	DVD-R	最大16倍速	最大10倍速
	DVD+R	最大16倍速	最大10倍速
	DVD-RW	最大10倍速	最大8倍速
	DVD+RW	最大10倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※9	最大5倍速	最大5倍速
	DVD-R (2層)※6	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R (2層)	最大8倍速	最大8倍速
	BD-ROM	最大8倍速	ー
	BD-R (1層)※11	最大8倍速	ー
	BD-R (2層)※11	最大8倍速	ー
	BD-R XL (3層)※13	最大6倍速	ー
	BD-RE (1層)	最大6倍速	ー
	BD-RE (2層)	最大6倍速	ー
	BD-RE XL (3層)※14	最大4倍速	ー
書込み/書換え	CD-R	最大40倍速	最大40倍速
	CD-RW※4	最大10倍速	最大10倍速
	DVD-R※5	最大16倍速	最大16倍速
	DVD+R	最大16倍速	最大16倍速
	DVD-RW※8	最大6倍速	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※9	最大5倍速※10	最大5倍速※10
	DVD-R (2層)※7	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R (2層)	最大8倍速	最大8倍速
	BD-R (1層)※11	最大6倍速	ー
	BD-R (2層)※11	最大6倍速	ー
	BD-R XL (3層)※13	最大4倍速	ー
	BD-RE (1層)※12	最大2倍速	ー
	BD-RE (2層)※12	最大2倍速	ー
	BD-RE XL (3層)※14	最大2倍速	ー

※ 1: 使用するディスクによっては、一部の書込み/読出し速度に対応していない場合があります。
※ 2: 8cmディスクはご使用になれません。
※ 3: Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※ 4: Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※ 5: DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※ 6: 追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※ 7: DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※ 8: DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※ 9: DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※ 10: DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
※ 11: BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
※ 12: BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。
※ 13: BD-R Ver.2.0に準拠したディスクに対応しています。
※ 14: BD-RE Ver.3.0に準拠したディスクに対応しています。

索　引

数字

アルファベット

A

B

D

E

H

L

M

N

P

S

U

W

かな

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

ローマ字変換表

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	が	ざ	だ	ば	ぱ
A	KA	SA	TA	NA	HA	MA	YA	RA	WA	GA	ZA	DA	BA	PA
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	ぎ	じ	ぢ	び	ぴ
I	KI	SI・SHI	TI・CHI	NI	HI	MI	YU	RI	WO	GI	ZI・JI	DI	BI	PI
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	ぐ	ず	づ	ぶ	ぷ
U	KU	SU	TU・TSU	NU	HU・FU	MU	YO	RU	NN	GU	ZU	DU	BU	PU
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ		げ	ぜ	で	べ	ぺ
E	KE	SE	TE	NE	HE	ME		RE		GE	ZE	DE	BE	PE
お	こ	そ	と	の	ほ	も		ろ		ご	ぞ	ど	ぼ	ぽ
O	KO	SO	TO	NO	HO	MO		RO		GO	ZO	DO	BO	PO

ぁ、ぃ、ゃなどの小さい文字だけを入力するときは、直前にキーボードの【L】か【X】を押す。
　例：ぁ→LA、ゅ→LYU
きゃ、きゅ、しゃなどは、間に【Y】を押す。
　例：きゃ→KYA、きゅ→KYU（しゃ、しゅ、しょは、間に【H】を押しても入力できます）
「ディ」は「DHI」と打つ。「デ」と「ィ」に分けて、「DE」、「LI」と打つ方法もある。また、小さい「っ」は、次の文字を繰り返して打つ。
　例：きっかけ→KIKKAKE

入力する文字を切り換える

【半角/全角】を押す。
日本語を入力できる状態と半角英数字を入力できる状態が切り換わります。

状態はここで確認できます。

●Windows ストア アプリの場合

●デスクトップ アプリの場合

※お使いのモデルにより画面表示が異なる場合があります。また、Windows ストア アプリの場合は、
　入力表示がされない場合があります。

パソコンライフに安心をプラスする

121ware 月額サービス

特徴 1 うれしい初月無料

特徴 2 月額だから気軽に申し込み

特徴 3 セットでのご利用でさらにオトク

データや個人情報を守るサービス（バックアップなど）

パソコンに入っている、お客様の大切なデータや個人情報などのバックアップやセキュリティ対策など、データ保護に役立つサービスを用意しています。

故障や操作ミスによるデータ消失に対して → **備える !!**

インターネットウイルスや危険なサイトから → **守る !!**

遠隔で → **消去する !!**

商　品	月額料金（税込）	内　容
オンライン自動バックアップ	525円	面倒なバックアップを自動でおこないます。
データ復旧サービス月額版（スタンダード）	315円	万一データが消えてしまった場合に、通常1回あたり10～25万円ほどかかるデータ復旧費用を無料で利用できるサービスです。
遠隔データ消去サービス	315円	パソコンが盗まれてしまったときの情報漏えい対策です。
マカフィー・サイトアドバイザーライブ	210円	危険なWebサイトからパソコンを守りましょう。
マカフィー・セキュリティスイート（セキュリティ対策ソフト）	525円（3ユーザー）	インターネットやメールを安全におこなうには、セキュリティ対策ソフトが必要です。

メーカー保証を最大５年間に延長できるサービス

通常1年間のメーカー保証を最大5年間に延長するサービスです。
保証対象のPCの発売日から4年2ヶ月以内なら加入可能な「延長保証サービス（メーカー保証）プラス」と、落下・水こぼし・天災も特別保証する「延長保証サービス（安心保証）プラス」（PC購入後60日以内なら加入可能）の2種類のサービスをご用意しています。

●サービスの詳しい内容や最新情報、お申込みについては、こちらをご覧ください。

http://121ware.com/support/monthly/

※掲載されたサービス内容、価格などは予告なしに変更することがあります。

811064335A

初版 2013年11月
NEC
853-811064-335-A
Printed in Japan

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙を使用しています。